

TOSHIBA

東芝 HDD&DVD ビデオレコーダー取扱説明書

形名 **RD-XD91**
RD-XD71

▶ 接続・設定編



● 最初に安全上のご注意をお読み
ください。



3

- このたびは東芝 HDD & DVD ビデオレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- お求めの HDD & DVD ビデオレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、本体の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
- インターネットによるオンライン登録または、同梱されております FAX 用紙によるユーザー登録にご協力ください。
(インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス <http://room1048.jp/>)

1

はじめに

- 安全上のご注意4
- 使用上のお願い8
- 接続・設定の手順12

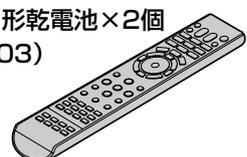
2

接続

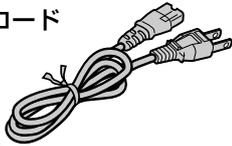
- アンテナ・テレビとの接続14
 - 地上アナログ放送を受信する場合14
 - 地上アナログ放送と地上デジタル放送の両方を視聴する場合15
 - 地上デジタル放送を受信する場合16
 - 共同受信の場合（マンションなど）16
 - BS・110度CSデジタル放送のアンテナとの接続17
 - BS・110度CSデジタル信号とVHF/UHF信号が混合されているとき17
- HDMI出力端子付き機器との接続18
- D端子/コンポーネント映像入力端子付きテレビ・AVアンプとの接続19
- スーパー! チューナーとの接続20
- CATV（ケーブルテレビ）ホームターミナルとの接続21
- 電話回線の接続22
 - 電話回線状態の確認22
 - 電話回線との接続23
 - 電話回線がモジュラージャックではない場合23
 - ISDN回線の場合24
 - ADSL回線の場合24
- D-VHSとの接続（i.LINK）25

● 付属品をご確認ください

ワイヤレスリモコン
単四形乾電池×2個
(R03)

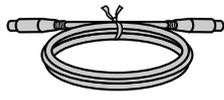


電源コード



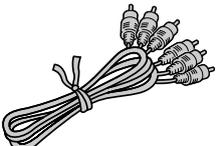
注意!
本製品以外にこの電源コード
を使用しないでください。

同軸ケーブル



- ・ 取扱説明書 接続・設定編（本書）
- ・ 取扱説明書 操作編
- ・ 接続・設定早わかり
- ・ 基本操作早わかり
- ・ 取扱説明書 応用編

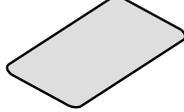
映像・音声接続コード



電話機コード



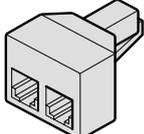
ビーカス
B-CASカード



B-CASカードは説明紙に
付いています。

- ・ BS・110度CS デジタル放送
受信契約申込書

モジュラー分配器



B-CAS カードは、(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズから供給されたものを同梱しています。

3

設定

● 設定の流れ	28
● リモコンを準備し、電源を入れる	29
● 設定メニュー画面の表示方法	30
● 時刻設定をする	31
● B-CAS（ビーキャスト）カードを使う	32
● テレビ画面形状を設定する	33
● 地上アナログ放送のチャンネル設定（自動）	34
● 地上アナログ放送のチャンネル設定（変更）	36
● 地上デジタル放送のチャンネル設定（初期スキャン）	38
● 地上デジタル放送のチャンネル設定（再スキャン）	40
● 手動でチャンネルを設定する	42
● チャンネルスキップ設定	44
● 番組表の設定をする	45
● 電話回線設定	47
■ダイヤル方式の設定	47
■外線発信番号の設定	48
■電話会社の設定	49
■電話番号通知設定	50
■ダイヤル待ち時間の設定	50
■電話回線テスト	51
■センターと接続できるか確認する	51
● 簡易確認テスト	52
● BS 中継器切換 / 110 度 CS 中継器切換	53
● 地上デジタル放送用アンテナの方向調整	54
● BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナの設定と調整	55
● BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナ電源設定	56
● BS パススルーモード設定	57
● データ放送の設定について	58
■郵便番号と地域の設定	58
■文字スーパー表示設定	59
■ルート証明書番号を確認する	59
● 暗証番号を設定する	60
● 視聴年齢制限の設定	61
● 番組購入についての設定	62
■番組購入限度額の設定	62
■番組購入履歴を見る	63
■番組購入情報の送信	63
● ジャストクロック	64
● 音声出力の設定をする	66
● リモコンの設定（本機のリモコンでテレビを操作する）	67
● リモコンの設定（2台目、3台目をリモコンで操作する）	68
● スカパー！連動設定	69
● 番組データ（DEPG）について	71
● 地域番号と放送局一覧表	72
● 地上デジタル放送の放送（予定）一覧表	76
● 商品の保証とアフターサービス	83
● 商品のお問い合わせに関して	裏表紙

- ・意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
- ・本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なります。
- ・本取扱説明書で説明しているイラスト、画面表示などは、例として表示してあります。

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

■ 表示の説明

表示	表示の意味
 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること”を示します。

*1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の例

図記号	図記号の意味
 禁止	“⊘”は、 禁止 （してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	“●”は、 指示 する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	“△”は、 注意 を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告

異常や故障のとき

煙が出ていたり、変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店にご連絡ください。



内部に水や異物がいいたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



落としたり、キャビネットを破損したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、すぐに電源を切り、プラグが冷えたのを確認してコンセントから抜くこと

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。



警告

設置されるとき

屋外や風呂、シャワー室など、水のかかるおそれのある場所には置かないこと
火災・感電の原因となります。



電源プラグは交流 100V のコンセントに接続すること
交流 100V 以外を使用すると、火災・感電の原因となります。



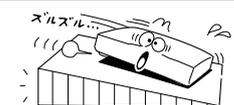
指示



ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないこと
本機が落ちて、けがの原因となります。



禁止



上にものを置かないこと

- 金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体が内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。
- 重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因となります。



上載せ禁止



ご使用になるとき

修理・改造・分解はしないこと

火災・感電の原因となります。
点検・調整・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。



分解禁止



ディスクトレイなどから異物を入れないこと

金属類や紙などの燃えやすいものが内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。
特にお子様がいるときにはご注意ください。



異物挿入禁止



雷が鳴りだしたら、本機、接続機器やコード類に触れないこと
感電の原因となります。



接触禁止

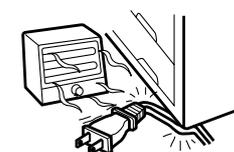


電源コードは

- 傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと
 - 引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしないこと
 - 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと
 - 他の電源コードは使用しないこと
 - 他の機器に使用しないこと
- 火災・感電の原因となります。



禁止

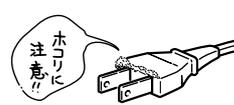


お手入れについて

時々電源プラグを抜き、刃や刃の取付面にゴミやほこりが付着している場合は、きれいに掃除すること
電源プラグの絶縁低下によって、火災・感電の原因となります。
(電源プラグは待機状態のときに抜いてください。)



指示



⚠ 注意

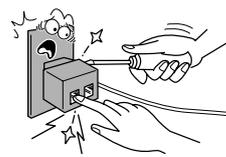
モジュラー分配器を使うとき

モジュラー分配器、電話機コード、変換アダプターの端子に触れたり、分解や改造をしない

電話回線には直流電圧がかかっています。ダイヤル時などに強い衝撃電流が流れますので、感電の原因になることがあります。



禁止

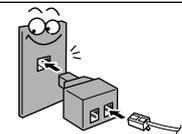


正しく接続する

正しく接続しないと、本機や他の機器の故障や火災の原因となることがあります。



指示



設置されるとき

温度の高い場所に置かないこと

直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。



禁止

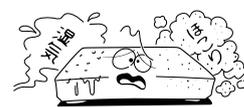


湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと

加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となることがあります。



禁止



風通しの悪い場所に置かないこと

内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。

- 壁に押しつけないでください。
- 押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないでください。
- テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
- じゅうたんや布団の上に置かないでください。
- あお向け・横倒し・逆さまにしないでください。



禁止

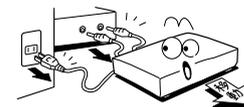


移動させる場合は、電源プラグ・外部との接続線ははずすこと

電源プラグを抜かずに運ぶと、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることや、接続線などをはずさずに運ぶと、本機が転倒し、けがの原因となることがあります。



指示

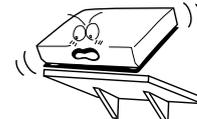


高い場所に設置しないこと

本機が落下した場合に、けがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。



禁止



ご使用になるとき

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かないこと

電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや電源プラグが傷つき、火災・感電の原因となります。電源プラグを持って抜いてください。



引っ張り禁止



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止



旅行などで長期間不在の場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。



プラグを抜け



ディスプレイに、手を入れないこと

指をはさみ、けがの原因となることがあります。特にお子様がいるときにはご注意ください。



禁止



⚠ 注意

ご使用になるとき

背面の内部冷却用ファンおよび通風孔をふさがないこと

内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。これら通風孔とラックとの間は 10cm 以上離してください。



禁止



ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないこと

ディスクは本機内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となります。



禁止



電源を入れる前には音量を最小にすること

電源を入れる前には、接続しているアンプなどの音量を最小にしておいてください。突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となることがあります。



指示



テレビやオーディオシステムの音量を上げすぎないこと

音量を上げすぎると、耳への刺激で聴力に悪い影響を与えたり、ご近所の迷惑になります。特に夜間は、日中よりも音量を下げるようにしてください。



禁止



リモコンに使用している乾電池は、

- 指定以外の乾電池は使用しないこと
- 極性 [(+) と (-)] を間違えて挿入しないこと
- 充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れてないこと
- 乾電池に表示されている [使用推奨期限] を過ぎたり、使い切った乾電池はリモコンに入れておかないこと
- 種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しないこと

これらを守らないと、液もれ・破裂などによって、やけど・けがの原因となることがあります。

もし、液が皮膚や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目にはいったときは、すぐにきれいな水で洗い医師の治療をうけてください。器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。



禁止



使用上のお願い

取扱いに関すること

- 非常時を除いて、スタンバイ状態以外の本機が動作中では絶対に電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因となります。
- 移動させるときは
引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんでください。また、衝撃や振動をあたえないでください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。
変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- たばこの煙や煙を出すタイプの殺虫剤、ほこりなどが機器内部にはいると故障の原因になります。
- 長時間ご使用になっていると天板や後部が多少熱くなりますが、故障ではありません。
小さいお子様が触れないようにご注意ください。

使用しないときは

- ふだん使用しないとき
ディスクトレイから必ずディスクを取り出し、電源を切っておいてください。
- 長期間使用しないとき
電源プラグを抜いてください。
- 再び電源を入れたときに、廃棄・譲渡に関するメッセージが表示されることがあります。詳しくは
▶ 11 ページをご覧ください。

置き場所に関すること

- 本機は水平で安定した場所に設置してください。ぐらぐらする机や傾いている所など不安定な場所で使わないでください。ディスクがはずれるなどして、故障の原因となります。本機を設置する場所は、本機の重さが十分に耐えられることを確認してください。また本機が落下した場合に、けがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。
- 本機をテレビやラジオ、ビデオデッキの近くに置く場合には、本機を使用中、組み合わせによっては画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオデッキからできるだけ離してください。
- 直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど温度が高くなる場所や、ビデオデッキなど熱源になるような機器の上には置かないでください。故障の原因になります。

お手入れに関すること

- お手入れの際は、本機の電源プラグをコンセントから抜いてから行なってください。
- キャビネットや操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。

- ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

日本国内用です

本機を使用できるのは日本国内だけです。外国では電源電圧が異なりますので使えません。

This recorder is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

アンテナについて

- 画像や音声はアンテナの電波受信状況によって大きく左右されます。
- 本機を接続した場合、電波の弱い地域では、受信状態が悪くなる場合があります。この場合は購入店にご相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをご使用になる場合は、アンテナブースターの説明書をご覧ください。

音量について

- 市販の DVD ビデオディスクの中には、音量が音楽 CD などの他のソフトよりも小さく感じられる場合があります。これらのディスクを再生したときに、テレビやアンプ側の音量を上げたときには、再生が終わったあとに必ず音量を下げてください。

たいせつな録画・録音・編集について

- たいせつな録画・録音・編集の場合は、事前に試し録画・録音・編集を行い、正しくできることを確かめておいてください。
本機およびディスクを使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の動作中に電源プラグを抜くと、記録内容がすべて消える場合がありますので、ご注意ください。
- 悪天候による電波の受信状態や、放送チャンネルおよび番組によっては、音が割れたり、飛んだりすることがあります。
- 録画を予約した番組に録画制限（録画禁止など）があるものがあります。この場合、予約をしても録画が実行できない場合があります。
- たいせつな録画をされたディスクの定期的なバックアップをお勧めします。
デジタル信号の劣化はありませんが、ディスクの経年変化によってはデジタル信号が読み出せなくなったり、消えてしまったりする場合があります。
ただし、著作権保護のため 1 回だけ録画が可能な番組（コピーワンスプログラム）の録画はバックアップをとることはできません。

停電について

- 本機の録画中に停電があった場合その内容は保存されません。また、録画以外の操作をしているときに停電があった場合も、保存済みの内容が読み出せなくなる場合があります。
- 停電復帰後に、時計表示が点滅している場合は、時刻を合わせてください。

本体表示窓に「WAIT」と表示されたときには

「WAIT」表示中は、本機内部で動作処理中ですので、電源プラグをコンセントから抜いたりしないで「WAIT」の表示が消えるまでそのままお待ちください。

免責事項について

- 火災、地震や雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップ（操作不能）などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本機およびディスクを使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。

内蔵ハードディスク（HDD）について

本機にはハードディスク（HDD）が内蔵されています。HDDは衝撃や振動、温度などの周囲の環境の変化による影響を受けやすく、記録されているデータが損なわれることがありますので以下のことにお気をつけください。

- 振動や衝撃を与えないでください。（特に動作中）
- 振動する場所や不安定な場所で使用しないでください。
- 水平以外にして置かないでください。
- 背面の内部冷却用ファンの通風孔をふさがないでください。
- 温度の高いところや急激な温度変化のある場所では使用しないでください。
- 電源を入れたままの状態でも電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- 録画や再生の動作中に電源プラグをコンセントから抜いたり、本機設置場所のブレーカーを落したり

しないでください。電源プラグは、必ず電源ボタンを押して、終了処理が終わり、完全に電源が切れてから抜くようにしてください。録画中に電源プラグを抜いたりブレーカーを落としたりすると、これまで記録されたデータはすべて失われることがあります。

- 衝撃・振動・誤動作および故障や修理によって生じた記録データの損壊、喪失について、当社は一切の責任を負いません。

HDDは非常に精密な機器で、使用状況によっては部分的な破損や、最悪の場合データの読み書きができなくなるおそれも十分にあります。このため内蔵HDDは、録画した内容の恒久的な保管場所ではなく、あくまでも一度見るまでの、または編集やDVD-RAMなどにダビングするまでの、一時的な保管場所として使用してください。

また、内蔵HDD内に壊れかけている部分があると、録画した場合には、その部分にブロックノイズ（四角いノイズ）が出たり、音声の乱れが発生することがあります。そのまま放置すると、ノイズや乱れが激しくなってきたり、最悪の場合、内蔵HDD全体が使いえなくなってしまうおそれがあります。こうした現象が見られたら、できるだけ早い時期にDVD-RAMにダビングしてください。パソコンと同様に、HDDは壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。DVD-RAMへのバックアップを前提の上で使用してください。

再生するときの制約

付属の取扱説明書は、本機の基本的な操作のしかたを説明しています。DVDビデオディスクは、ディスク制作者側の意図で再生状態が決められていることがあります。本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生をするため、操作したとおりに動作しないことがあります。再生するディスクに付属の説明書もご覧ください。

ボタン操作中にテレビ画面に「」が表示されることがあります。

「」が表示されたときは、本機もしくはディスクがその操作を禁止しています。

録画するときの制約

市販されているコピーが禁止されたDVDビデオディスク、音楽用CDの内容を、本機でコピーすることはできません。

録画が制限されていないものは、個人使用の範囲内だけで、コピーや編集ができます。1回だけ録画が可能な映像（コピーワンス）は内蔵HDDまたはCPRM対応のDVD-RAM、DVD-R（VRモード）、DVD-RW（VRモード）に録画できますが、DVD-R（Videoモード）、DVD-RW（Videoモード）への録画はできません。録画したコピーワンスの映像は内蔵HDDからCPRM対応のDVD-RAMまたはDVD-R、DVD-RWへの移動や、TS録画した場合はD-VHSに移動はできますが、ダビングやその他の編集が制限されます。

ソフトウェアの変更について

本機は品質について万全を期しておりますが、本体内部のソフトウェアを変更して、品質や性能をさらに改善する場合があります。その場合、ユーザー登録をしていただいたお客様にはご案内をさせていただく場合がありますので、ユーザー登録にご協力いただきますよう、お願いいたします。

また、本機の自動ダウンロード機能を「する」の状態に設定しておくこと、放送電波の中に入れられたソフトウェアを受信することによって、自動的にソフトウェアをバージョンアップさせることができます。(お買い上げ時は、「する」の状態に設定されています。)ソフトウェアのバージョンアップや自動ダウンロードについては、▶応用編 73 ページをご覧ください。

ソフトウェアのバージョンアップ中は電源を切ったり電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。

地上デジタル放送について

●地上デジタル放送とは？

地上波の UHF 帯を使用したデジタル放送のことです。現在行なわれているアナログ方式の地上放送は、今後地上デジタル放送に変わっていきます。

●地上デジタル放送の特長

これまでの地上アナログ放送に比べて、以下のメリットがあります。

- ①デジタルハイビジョン放送を中心とした高画質・多チャンネル放送
- ②高音質放送 (MPEG-2 AAC 方式)
- ③ゴーストの影響を受けにくいので、画像が鮮明
- ④データ放送や双方向通信サービス

(通常の番組に加えて、地域に密着したニュースや天気予報などのデータ放送が予定されています。また、電話回線等を使った双方向通信サービスによって、オンラインショッピングや視聴者参加型のクイズ番組なども予定されています。)

⑤移動体受信・部分受信サービス

(本機では部分受信サービスは受信できません。)

●地上デジタル放送を受信するには、本機のほかに地上デジタル放送に対応した UHF アンテナが必要です。

(ほかに混合器や分波器が必要な場合もあります。)

アナログ放送からデジタル放送への移行について

●デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の地域でも、2006 年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は 2011 年 7 月に、BS アナログ放送は、2011 年までに終了することが、国の方針として決定されています。

結露 (露付き) について

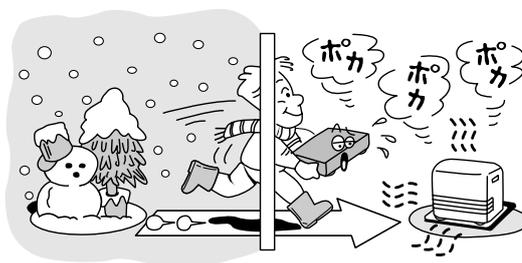
結露はディスクや本機を傷めます。よくお読みください。

例えば、よく冷えたビールをコップにつぐと、コップの表面に水滴がつきます。これを“結露 (露付き)”といいます。この現象と同じように、本機の内部のピックアップレンズや部品、部品内部などに水滴がつくことがあります。



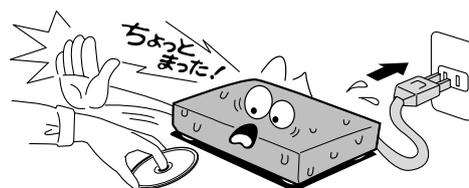
■“結露”はこんなときおきます。

- 本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき
- 暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところに置いたとき
- 夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動したとき
- 湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋に置いたとき



■結露がおきそうなときは、本機をすぐにご使用にならないでください。

結露がおきた状態で本機をお使いになりますと、ディスクや部品を傷めることがあります。ディスクを取り出し、本機の電源プラグをご家庭のコンセントに接続し電源を入れておくと、本機があたためられ水滴がとれますので、しばらく放置してからご使用ください。



本機の廃棄、または他の人に譲渡するとき

「設定を出荷時に戻す」(▶応用編 62 ページ)を行ない、暗証番号や個人情報なども含めて、初期化することをおすすめします。なお、放送番組などを録画・保存したままに譲渡すると、著作権を侵害するおそれがありますのでご注意ください。

本機では、停電や電源プラグが抜かれたりしたあと、再び電源を入れた際に、廃棄・譲渡時と判断して、設定を出荷時に戻すことをおすすめするメッセージが表示されることがありますが、廃棄・譲渡時でない場合は設定を出荷時に戻す必要はありません。「決定」を押してメッセージを消してからご使用ください。

著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは、法律で禁止されています。
- 本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他のかざられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。
- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- あなたが作成した作品や撮影した映像以外から複製したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 本取扱説明書に記載されている名称、会社名、商品名などには、各社の登録商標や商標が含まれています。

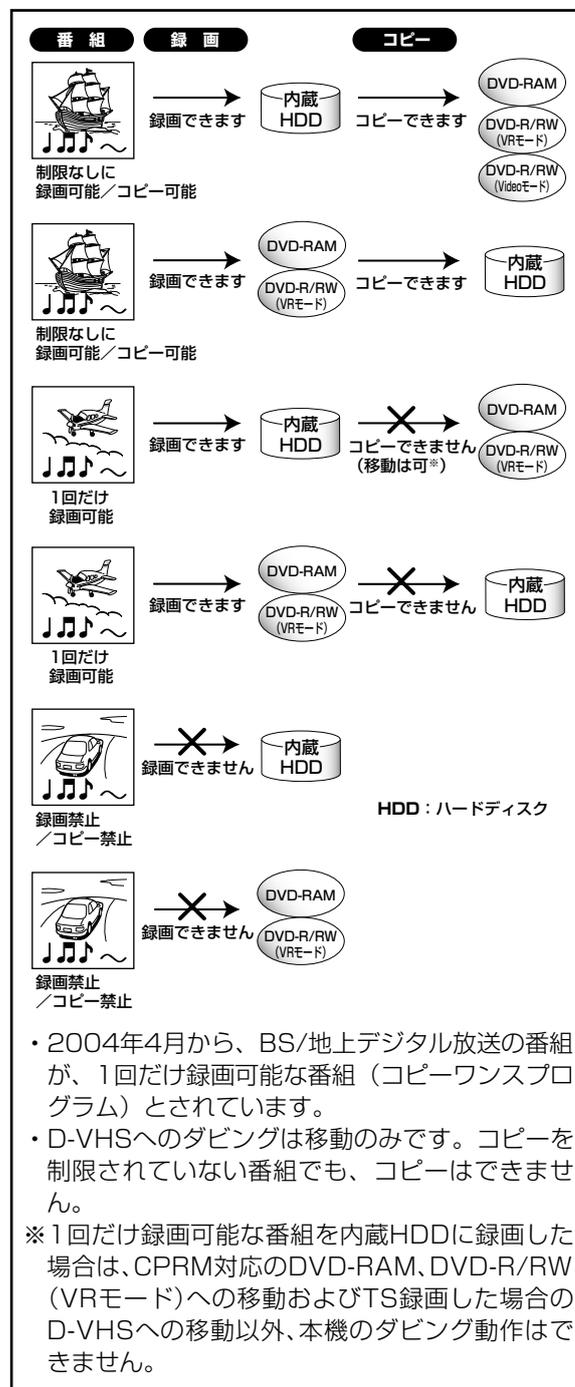
この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金の問い合わせ先

〒107-0052 東京都港区赤坂5丁目4番6号
赤坂三辻ビル2F
社団法人 私的録画補償金管理協会
TEL 03-3560-3107(代)
FAX 03-5570-2560

なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

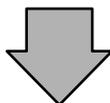
- 本機は、CPRM(Content Protection for Recordable Media)著作権保護技術を採用しています。CPRMとは、「1回だけ録画可能」な番組に対する著作権保護技術です。



接続・設定の手順

以下の手順で接続・設定をして、本機を使えるようにしましょう。

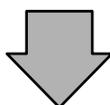
付属品を確認する (▶2ページ)



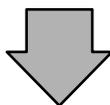
接続する (▶13ページ～)

アンテナ、テレビ、電話回線などに接続します。

必要な場合は、AVアンプ、CATVボックス、パソコンなどと接続してください。

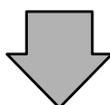


リモコンに電池を入れる/電源を入れる (▶29ページ)



設定する (▶30ページ～)

時刻設定、チャンネル設定、テレビ画面形状、通信設定、視聴年齢設定などを設定します。



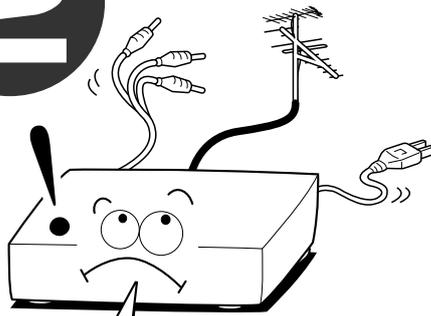
B-CAS (ビーキャスト) カードの登録をする

付属の説明紙をお読みになり、B-CASカードの登録をしてください。

付属のB-CAS (ビーキャスト) カードについて

- B-CASカードはデジタル放送の受信や「放送局からのお知らせ」の受信などに必要になるものです。常に本体に挿入しておいてください。また、B-CASカードの登録を必ず行なってください。
- カードを紛失したり、盗難にあった場合や、破損したり、よごれた場合には、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ(カードが貼ってある台紙を参照)にご連絡ください。

2

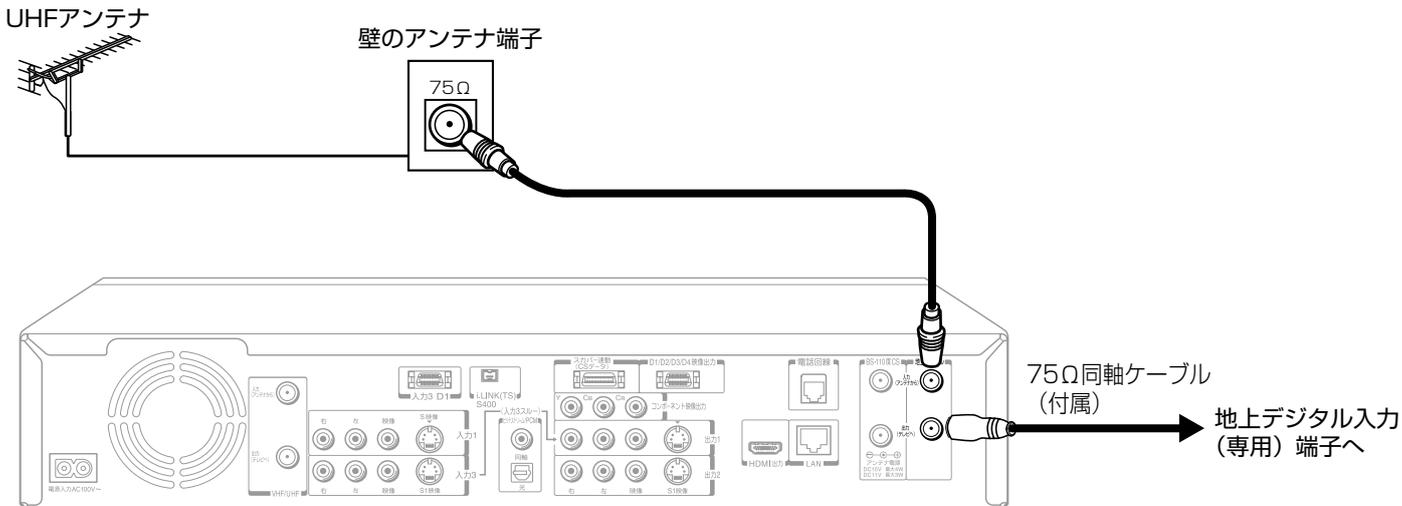


アンテナ・テレビ
などに接続してみま
しょう！

接 続

- アンテナ・テレビとの接続
 - 地上アナログ放送を受信する場合
 - 地上アナログ放送と地上デジタル放送の両方を視聴する場合
 - 地上デジタル放送を受信する場合
 - 共同受信の場合（マンションなど）
 - BS・110度CSデジタル放送のアンテナとの接続
 - BS・110度CSデジタル信号とVHF/UHF信号が混合されているとき
- HDMI出力端子付き機器との接続
- D端子/コンポーネント映像入力端子付きテレビ・AVアンプとの接続
- スカパー！チューナーとの接続
- CATV（ケーブルテレビ）ホームターミナルとの接続
- 電話回線の接続
 - 電話回線状態の確認
 - 電話回線との接続
 - 電話回線がモジュラージャックではない場合
 - ISDN回線の場合
 - ADSL回線の場合
- D-VHSとの接続（i.LINK）

地上デジタル放送を受信する場合

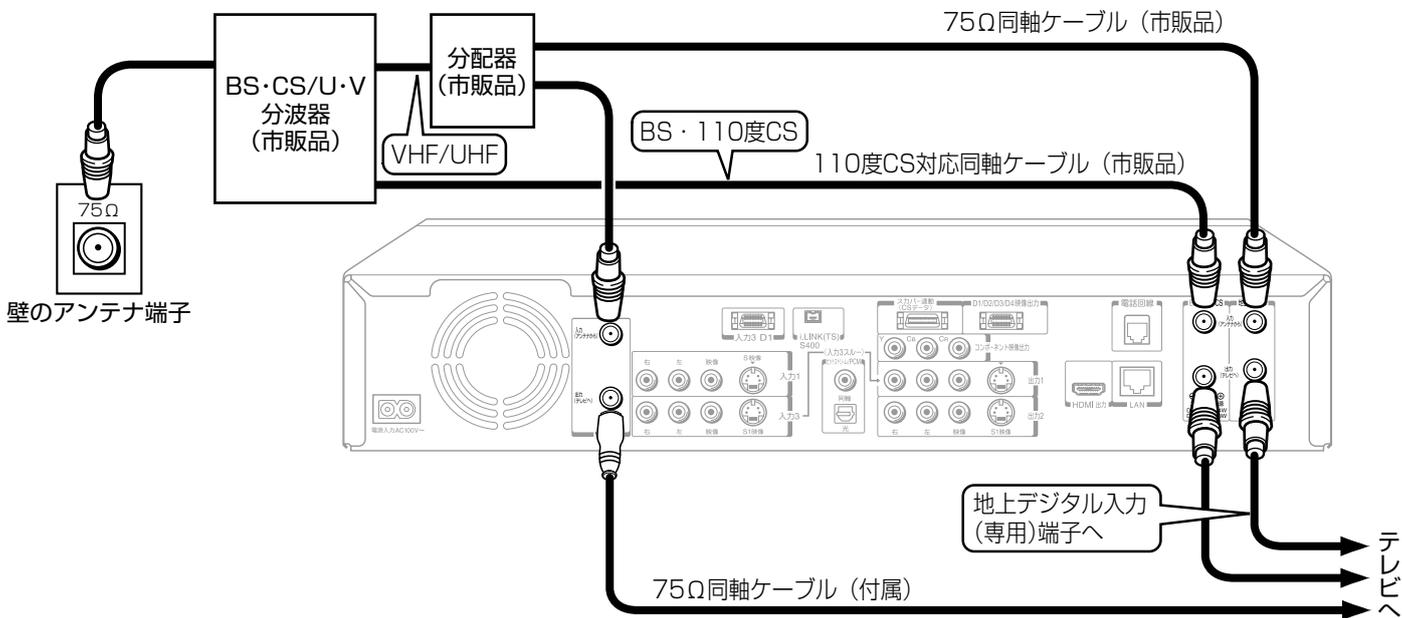


共同受信の場合 (マンションなど)

共同受信の場合には、アンテナやアンテナ配線条件がさまざまであり、そのために受信するための接続や設定もいろいろなケースがあります。

たとえば壁のアンテナコンセントが一つになっている場合、以下のような接続を試みてください。

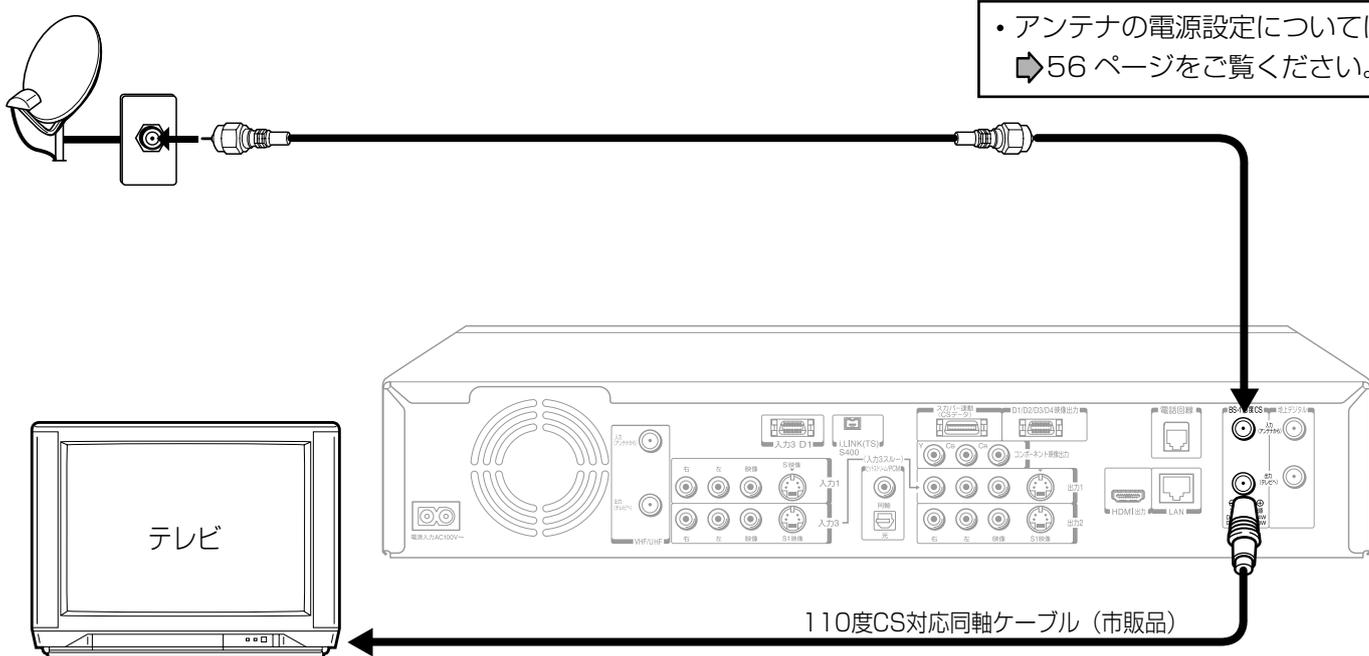
以下の例は、地上デジタル放送、地上アナログ放送、BS・110度CSデジタル放送が混合されている場合です。この場合でも、ブースターが必要になる場合があります。



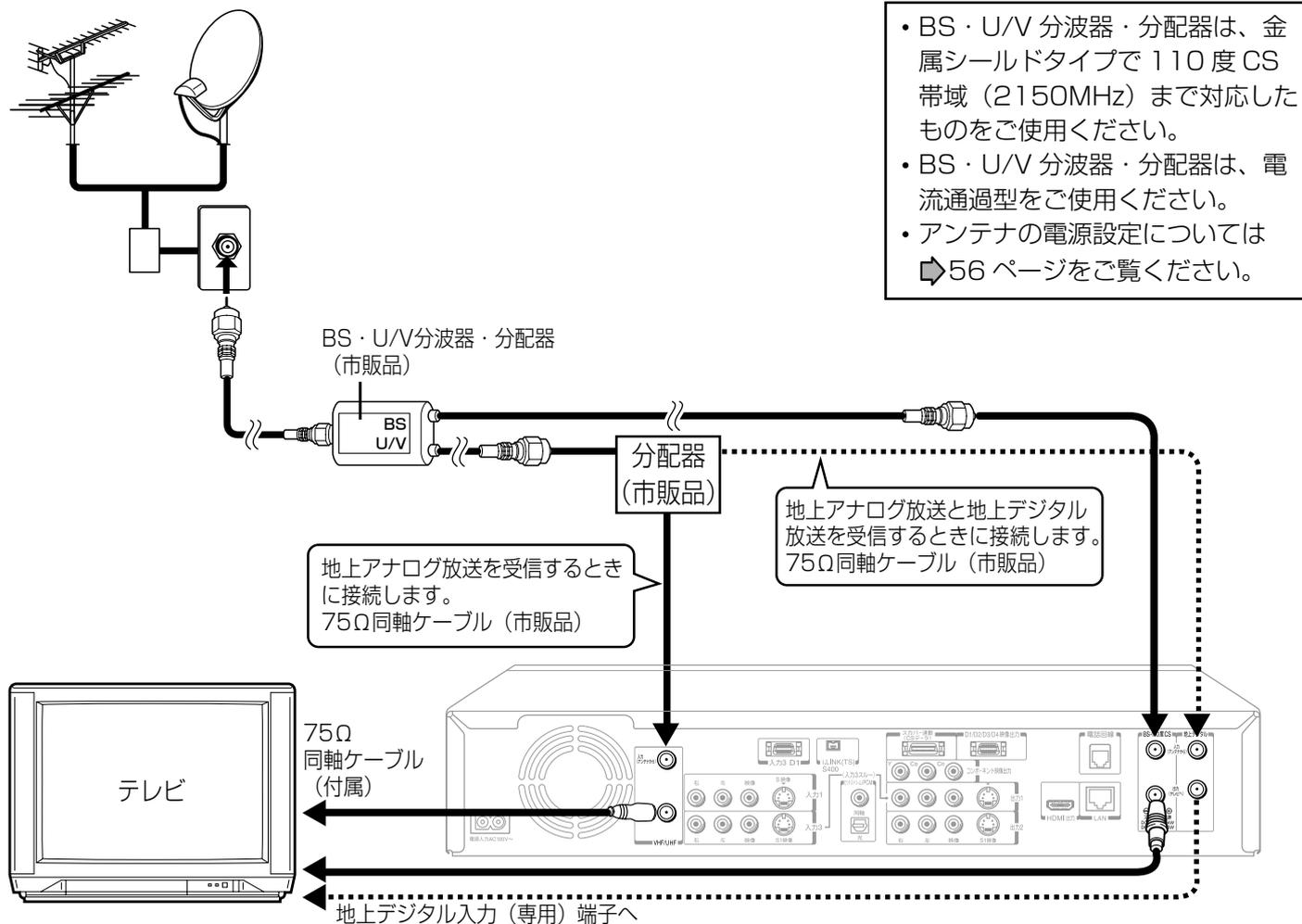
お知らせ

- 映りが悪い場合などは販売店にご相談ください。
- お住まいのマンションの共同受信設備でBS・110度CSデジタル放送が受信できるかについては、マンションの管理会社や管理組合にご確認ください。既存の設備で受信できない場合には、BS・110度CSデジタル用アンテナの設置、接続が必要です。
- 共聴システムをご利用の場合、通常BS・110度CSデジタル用アンテナには、あらかじめ電源が供給されていますので、本機から供給する必要がありません。その場合は「BS・110度CSアンテナ電源設定」を「切」にしてください。(▶56ページ)

BS・110度CS デジタル放送のアンテナとの接続



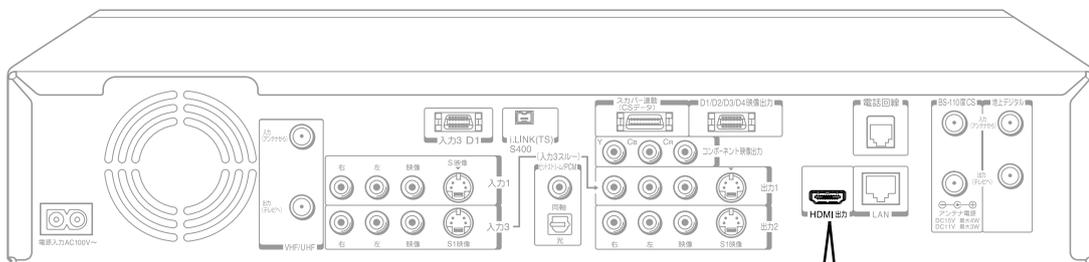
BS・110度CS デジタル信号と VHF/UHF 信号が混合されているとき



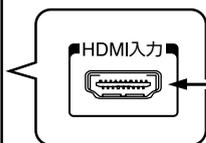
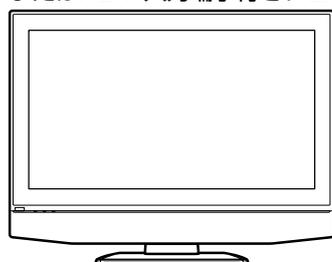
2

HDMI 出力端子付き機器との接続 ※RD-XD91 のみ

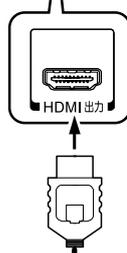
- HDMI は、本機とテレビやモニターをデジタル信号でつなぐことができるインターフェイス（接続システム）です。
- HDMI 端子付きのテレビやモニターと本機をケーブルで接続すると、デジタル映像／音声信号を高品質のまま伝送することができます。



HDMI入力端子付きテレビ
またはHDMI入力端子付きプロジェクター



HDMIケーブル（市販品）



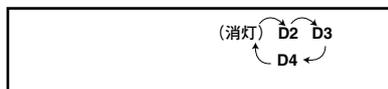
本機に接続したテレビやプロジェクターなどによっては、音声がでないことがあります。
そのときには、本機の「デジタル音声出力設定」を「PCM」または「HDMI-AUTO」に設定してください。（▶66ページ）

■ HDMI 出力の切換え（映像信号の切換え）

※「設定メニュー」の「映像出力切換え設定」を「HDMI 優先」に設定します。（▶応用編54 ページ）

解像度切換 「解像度切換」を押す

- ・ ボタンを押すたびに、（消灯：D1）→ D2 → D3 → D4 → （消灯：D1）…と切り換わります。
（接続機器が「D1」～「D4」に対応している場合）
 - ・ 本体表示窓に「HDMI」の表示が点灯している場合には、接続機器に対応した解像度に切り換わります。
- （例）本体表示窓



本体表示窓の表示	HDMI 出力端子の出力信号
（消灯）	480 i （インターレース）
D2	480 p （プログレッシブ）
D3	1080 i （インターレース）
D4	720 p （プログレッシブ）

お知らせ

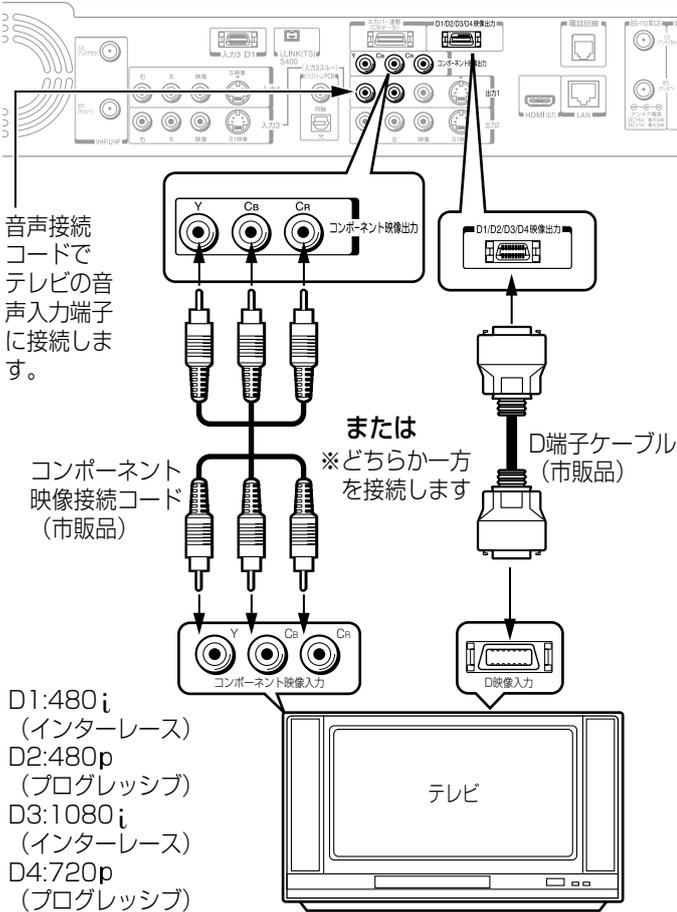
- ・ 本機に接続したテレビやモニター側の取扱説明書もよくお読みください。
- ・ HDMI の信号が確認されない場合に、本体表示窓にエラーが表示されることがあります。
この場合は、HDMI ケーブルを抜き差しするか、接続機器の電源を入れ直してください。
- ・ 本機の HDMI 出力端子では、VGA は出力しません。
- ・ HDMI は新しい技術です。今後、HDMI の技術が進歩した場合、本機では対応できなくなることがあります。
- ・ HDMI ケーブルは、HDMI ロゴ（**HDMI**）の表示があるケーブルをお使いください。

HDMI、HDMI ロゴ及び High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標又は登録商標です。

D端子/コンポーネント映像入力端子付きテレビ・AVアンプとの接続

D端子/コンポーネント映像入力端子付きテレビとの接続

D端子またはコンポーネント映像端子に接続すれば、S端子への接続よりも鮮明な映像でご覧になれます。(映像によっては差がない場合もあります。)



■ D端子出力信号の切換え

本機のコンポーネント映像出力端子/D1/D2/D3/D4映像出力端子は、上記の映像信号出力に対応しています。接続したテレビのスクリーン方式に合った映像信号が出力されるよう、リモコンの **映像切換** を押して、信号の種類を選んでください。

※「設定メニュー」の「映像出力切換え設定」を「切換可」に設定します。(▶応用編 54 ページ)
押すたびに、(消灯: D1) → D2 → D3 → D4 → (消灯: D1) …と切り換わります。

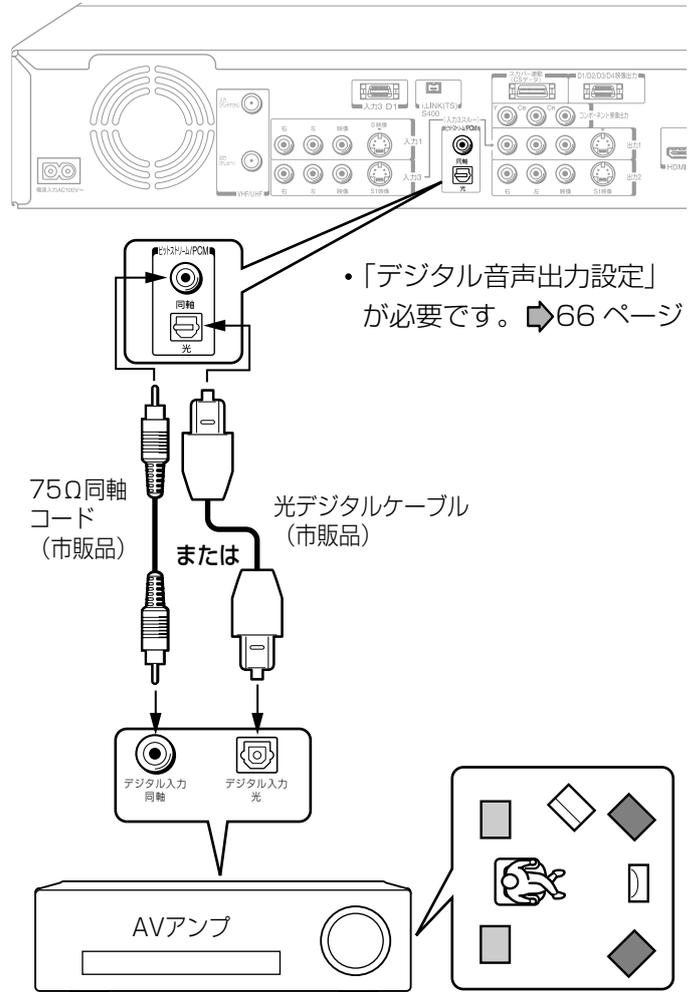
本体表示窓の表示	出力信号
(消灯)	480 i (インターレース)
D2	480 p (プログレッシブ)
D3	1080 i (インターレース)
D4	720 p (プログレッシブ)

お知らせ

- 「D3」または「D4」を選択しているときに、内蔵HDD、DVDディスクの再生や地上アナログ放送の受信、ライン入力時にコピーコントロール情報があつた場合は、自動的に「D2」に変更されます。ただしHDMI機器が接続されていて、本体表示窓に「HDMI」の表示が点灯している場合はHDMIの「D3」または「D4」出力を優先するので、D1/D2/D3/D4映像出力またはコンポーネント映像出力からの映像を表示できません。(RD-XD91のみ)
- 「D2」「D3」「D4」を選択している場合は映像出力端子(黄)、S1映像出力端子からの映像は表示できません。
- 接続するテレビの特性、映像ソースの解像度(普通のテレビ放送やハイビジョン放送)、本製品の映像出力の解像度(D1~D4)の組み合わせによっては、高い解像度の出力が最適ではないこともあります。お好みに合わせて適宜、出力の解像度を切り換えてお楽しみください。

AVアンプとの接続

ドルビーデジタル、AAC、DTS音声に対応したAVアンプと接続して、5.1chなどのマルチチャンネルサウンドを楽しめます。



ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

DTSおよびDTS Digital OutはDigital Theater Systems, Inc.の商標です。

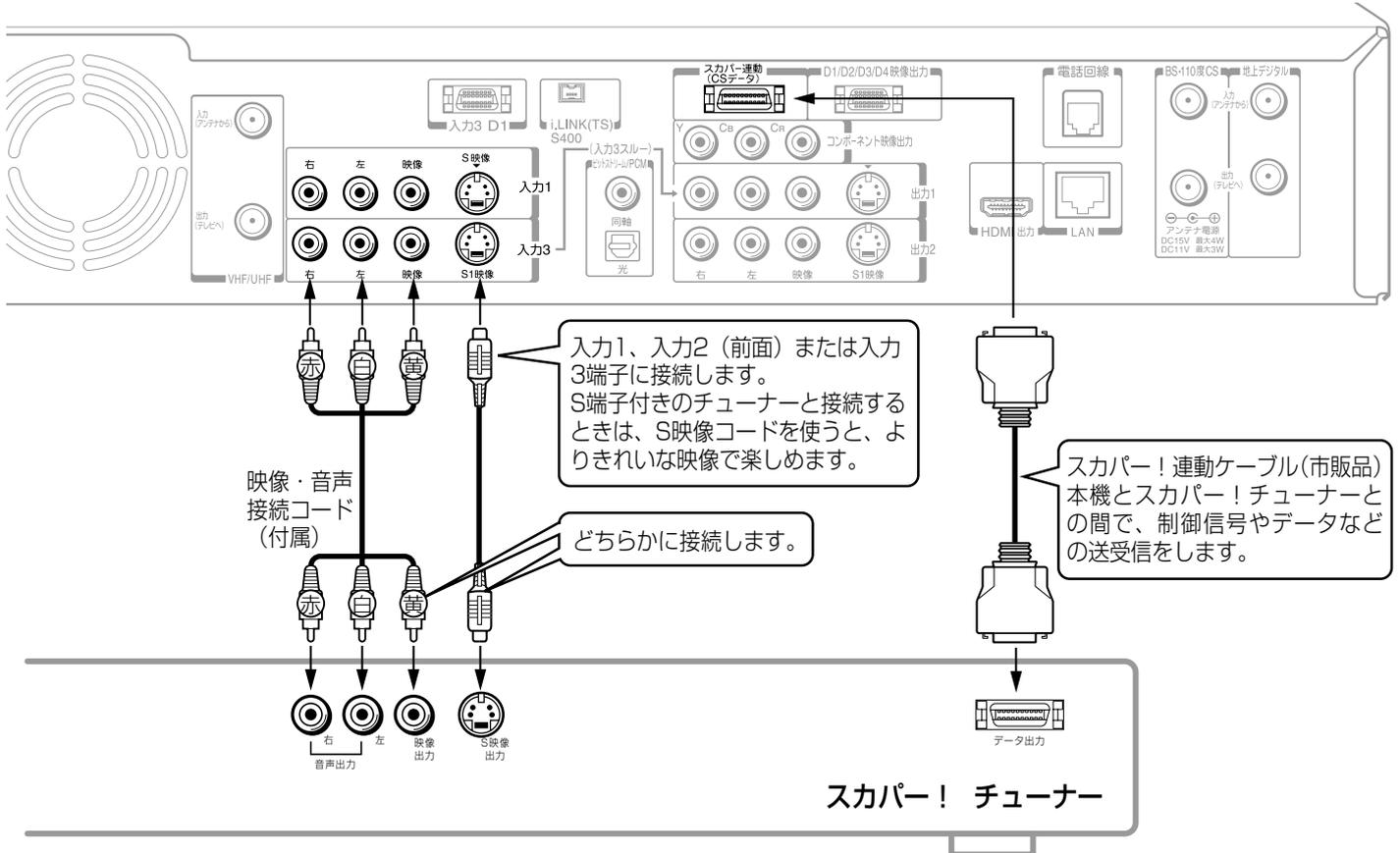
ご注意

- 本機のビットストリーム/PCM音声出力端子に、ドルビーデジタル、AAC、DTSのデコード機能を搭載していないAVデコード製品を接続してお使いになるときは、設定メニュー画面で「デジタル音声出力設定」(▶66ページ)を必ず「PCM」にしてください。大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。
- DTS対応の音楽用CDを再生すると、アナログ音声出力端子からは過度のノイズが出力されることがあります。オーディオ機器を本機のアナログ音声出力端子に接続している場合は、スピーカーなどを破損することのないよう十分ご注意ください。DTSデジタルサラウンド音声をお楽しみになるときは、必ず本機のビットストリーム/PCM音声出力端子にDTSデジタルサラウンドデコーダーを内蔵しているAVアンプを接続してください。

2

スカパー！チューナーとの接続

本機は、BS/110度CSデジタルチューナーを内蔵しています。
 BS/110度CSデジタル放送の録画については▶操作編 58 ページをご覧ください。
 スカパー！（SKY PerfecTV!）をご覧になるときの接続方法です。
 接続するときは、映像・音声接続コードとスカパー！連動ケーブルを使います。
 本機でスカパー！の番組表を使うときには、必ず両方を接続します。
 スカパー！放送の視聴には、受信契約が必要です。チューナーの取扱説明書もご覧ください。



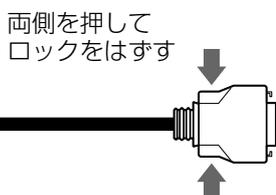
接続したら設定が必要です！

スカパー！チューナーを接続したら、設定を必ずしてください。

「スカパー！連動設定」▶69 ページ

スカパー！連動ケーブルのご注意！

スカパー！連動ケーブルをつなぐとロックがかかります。ケーブルを抜くときは、ロックをはずしながら、ケーブルを引き抜いてください。ロックをはずさず無理に引き抜くと破損の原因になります。



本機の中のどの端子に接続するのがいいの？

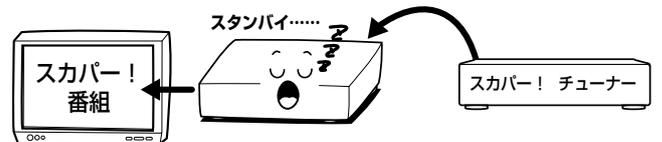
入力1、入力2（前面）、入力3 端子どこでも接続できます。（「スカパー！連動設定」が必要です。）



入力3 端子がお勧めです！

スカパー！チューナーを入力3 端子に接続していると本機の電源を切った状態（待機状態）でもリモコンの **入力3スルー** を押すだけでスカパー！チューナーの番組が見られます。

詳しくは、▶操作編 21 ページをご覧ください。



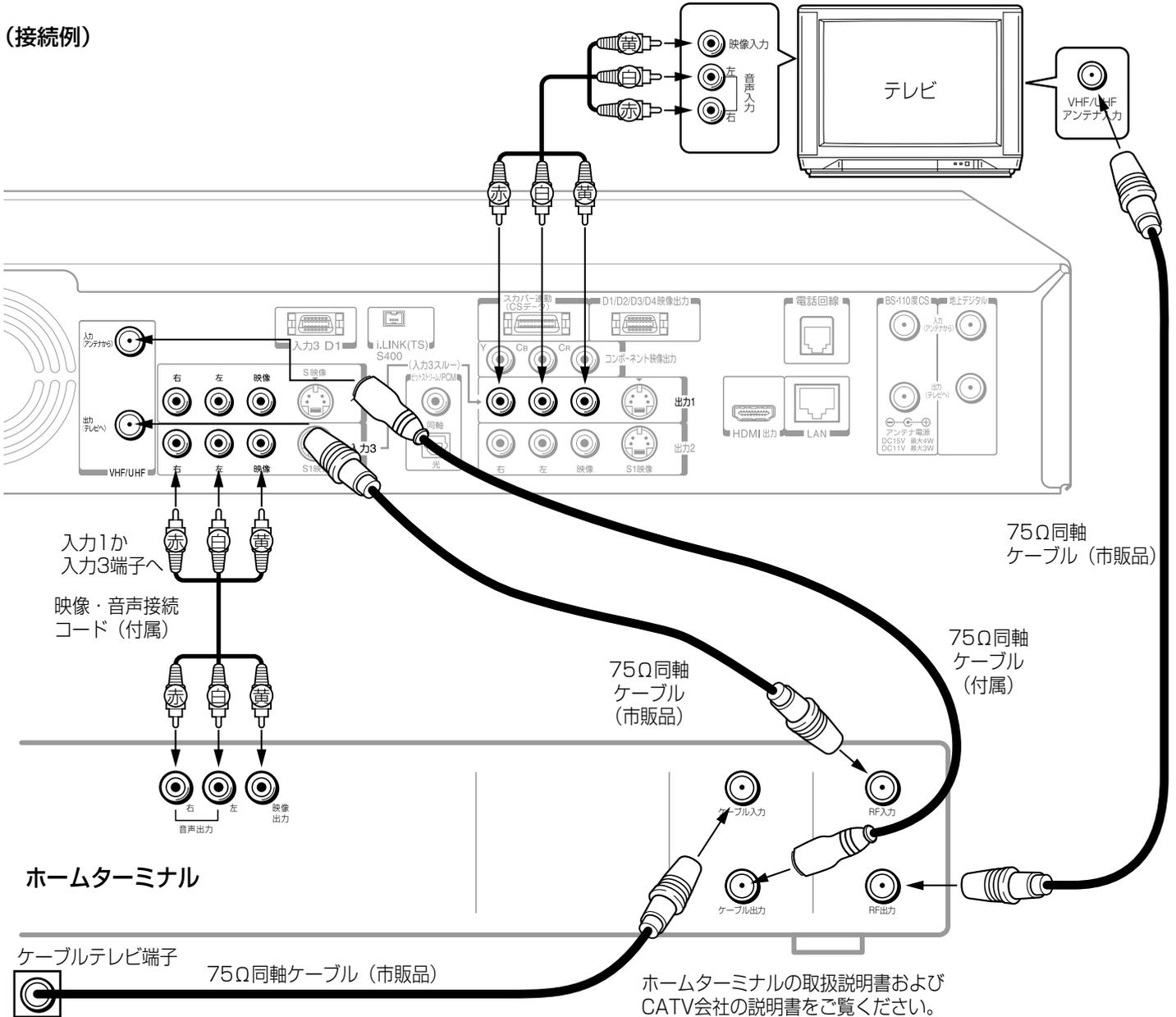
本機が待機状態のまま、接続を変えることなく、そのまま見られます。

スカパー！番組の選局は、スカパー！チューナーで行なってください。

2 CATV (ケーブルテレビ) ホームターミナルとの接続

CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴、録画には、ホームターミナル（チューナー）が必要になります。以下は接続例です。実際の接続とご使用にあたっては、機器や会社ごとに詳細が異なりますので、ご加入のCATV会社にご相談ください。

(接続例)



接続したCATV ホームターミナル (チューナー) で放送を見る

- 1) CATV ホームターミナル (チューナー) 側のチャンネルを切り換える
CATV ホームターミナル側の取扱説明書をご覧ください。
- 2) リモコンの **入力切換** で、接続している外部入力を選ぶ
入力1端子に接続したときは、「L-1」を選びます。
入力3端子に接続したときは、「L-3」を選びます。
※入力切換したいときには、**TV** を押して、VRにしてください。

CATVの放送を本機で受信する

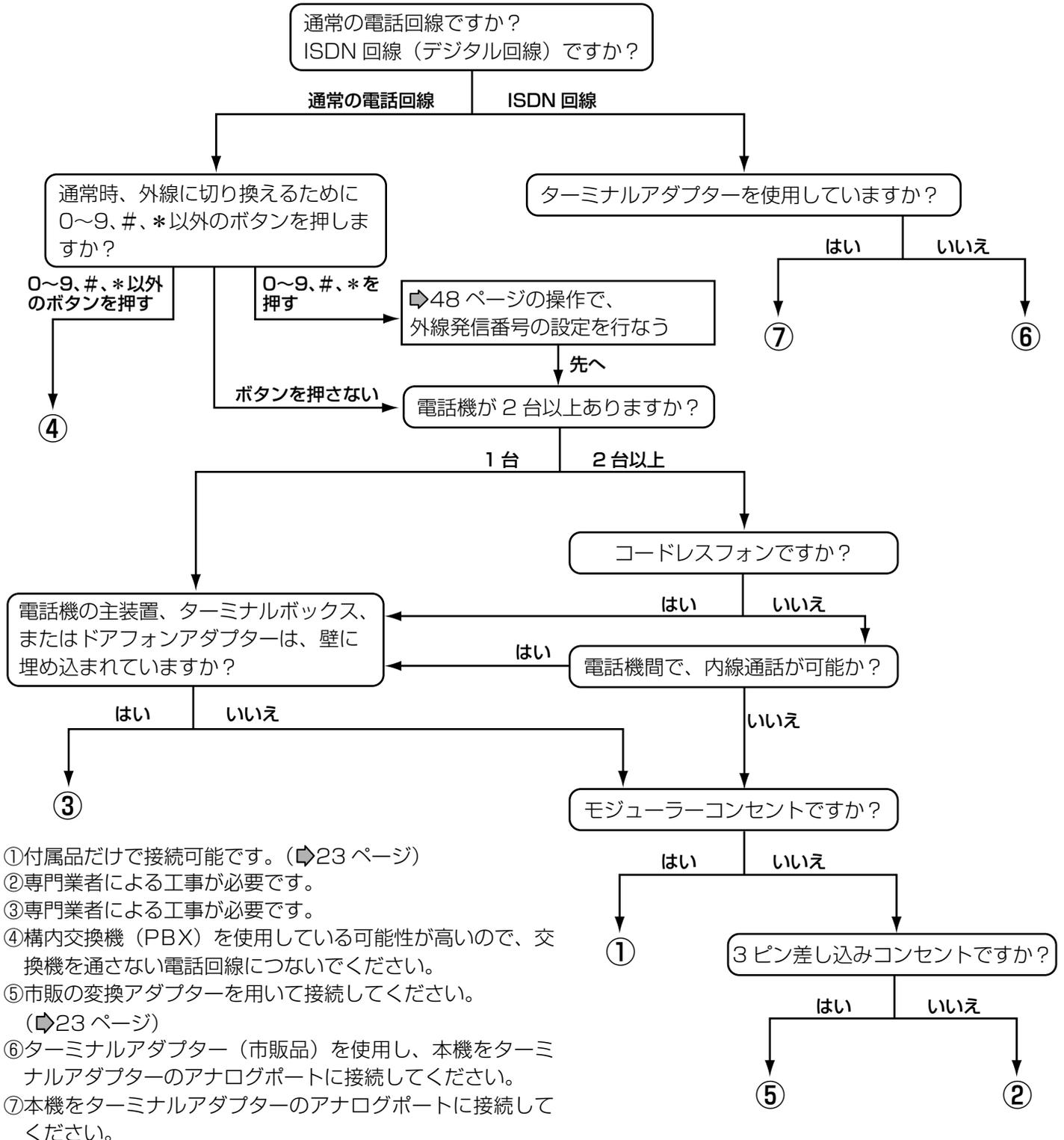
本機では、CATV ホームターミナルがなくても、スクランブルのかかっていないC13～C63チャンネルが受信できます。「地上アナログ放送のチャンネル設定 (変更)」(▶36ページ)で受信の設定をしてください。

電話回線の接続

電話回線は、ペイ・パー・ビュー番組を購入するときや、BS または 110 度 CS デジタル放送で双方向放送（クイズ番組への参加や通販番組での商品購入など）を利用するときを使用します。

以下の表で、電話回線の状態を確認してから、電話回線の接続をしてください。

電話回線状態の確認

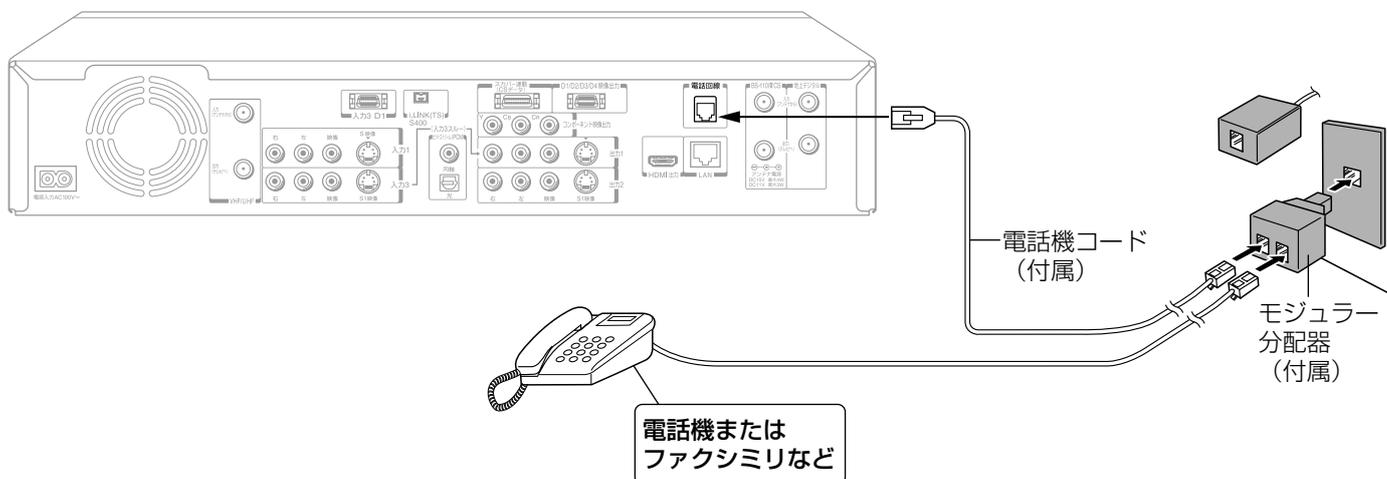


- ① 付属品だけで接続可能です。(⇨23 ページ)
- ② 専門業者による工事が必要です。
- ③ 専門業者による工事が必要です。
- ④ 構内交換機 (PBX) を使用している可能性が高いため、交換機を通さない電話回線につないでください。
- ⑤ 市販の変換アダプターを用いて接続してください。(⇨23 ページ)
- ⑥ ターミナルアダプター (市販品) を使用し、本機をターミナルアダプターのアナログポートに接続してください。
- ⑦ 本機をターミナルアダプターのアナログポートに接続してください。

お願い

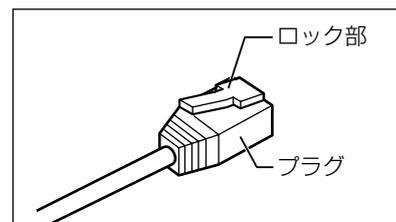
・②または③の場合は、ご加入の NTT 営業所または局番なしの 116 番に工事のお問い合わせをしてください。電話工事は、資格が必要で有料になります。無資格の方は工事できません。

電話回線との接続



お願い

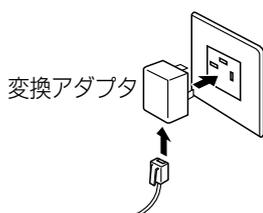
- 電話機コードのプラグを LAN 端子にはつながないでください。LAN 端子がこわれる場合があります。
- 電話機コードの抜き差しをするときは、本機および接続機器などの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電話機コードの抜き差しは、プラグを持って行なってください。抜くときは、電話機コードを引っ張らず、ロック部を押しながら抜いてください。(右図を参照)



電話回線がモジュラージャックではない場合

■ 3ピンプラグの場合

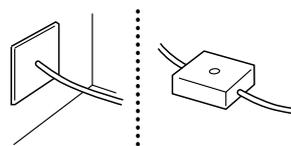
市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプタをお求めください。



■ 直結配線方式の場合

簡単な工事が必要です。

詳細はお近くの NTT 営業窓口にお問い合わせください。



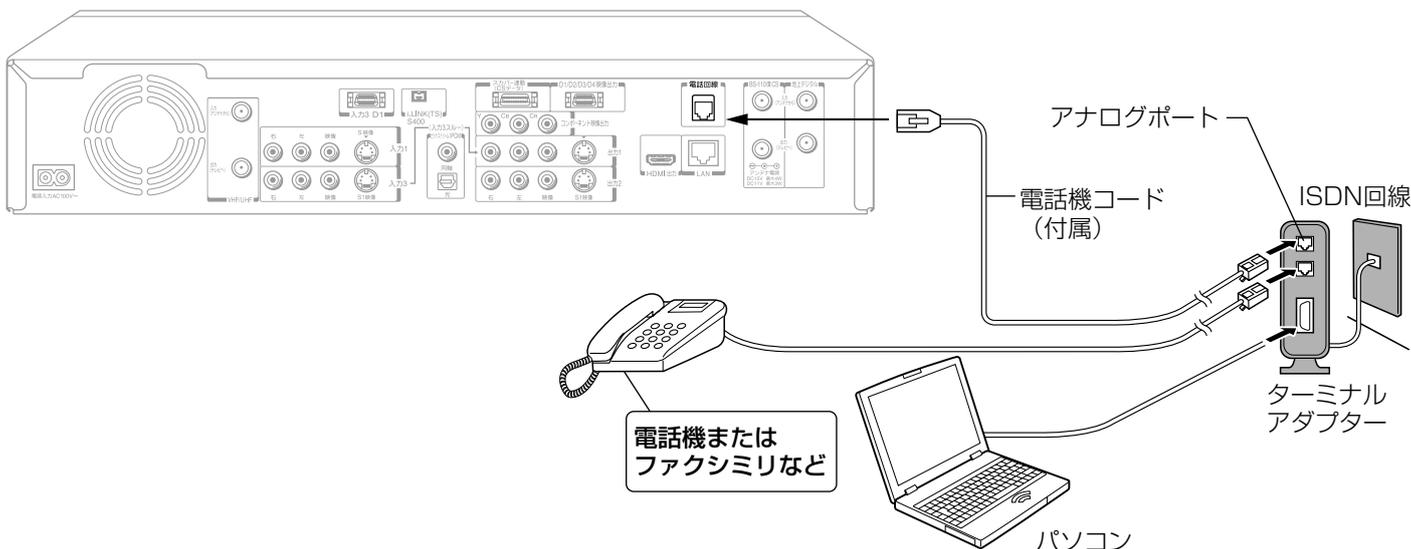
お知らせ

- 本機がセンターと通信中は、電話機やファクシミリのご使用はできません。
- 本機は公衆電話、共同電話、携帯電話、PHS には接続できません。
- 構内交換機 (PBX) には使用できないものがあります。
- 付属の電話機コードが短い場合は、市販の電話機コードをお求めください。
- 電話機やファクシミリをご利用にならないときは、直接電話回線につないでください。
- ホームテレホンを接続される場合は、ホームテレホンのメーカーにご相談ください。
- キャッチホン契約をされている場合は、本機の通信中に電話がかかってくると、エラーが生じ通信が終了します。

- キャッチホン II で契約されている場合は、通信はそのまま継続されます。
- 電話機やファクシミリを使用中のときは、本機での通信はできません。
- 一部のダイヤル式の電話機をご使用の場合には、本機が電話回線を通じてセンターと通信をしているときに、電話機の呼出音が鳴ることがあります。呼出音が鳴らないようにしたい場合は、電話回線との接続には、付属のモジュラー分配器ではなく、市販の電話回線切替器をご使用ください。
- ノイズの混入があると誤動作することがあります。冷蔵庫などのモーターを使った機器の近くに電話機コードを近づけないでください。

ISDN 回線の場合

ターミナルアダプタ (市販品) を使用し、本機をターミナルアダプタのアナログポートに接続してください。詳しくは、ターミナルアダプタの取扱説明書をご覧ください。

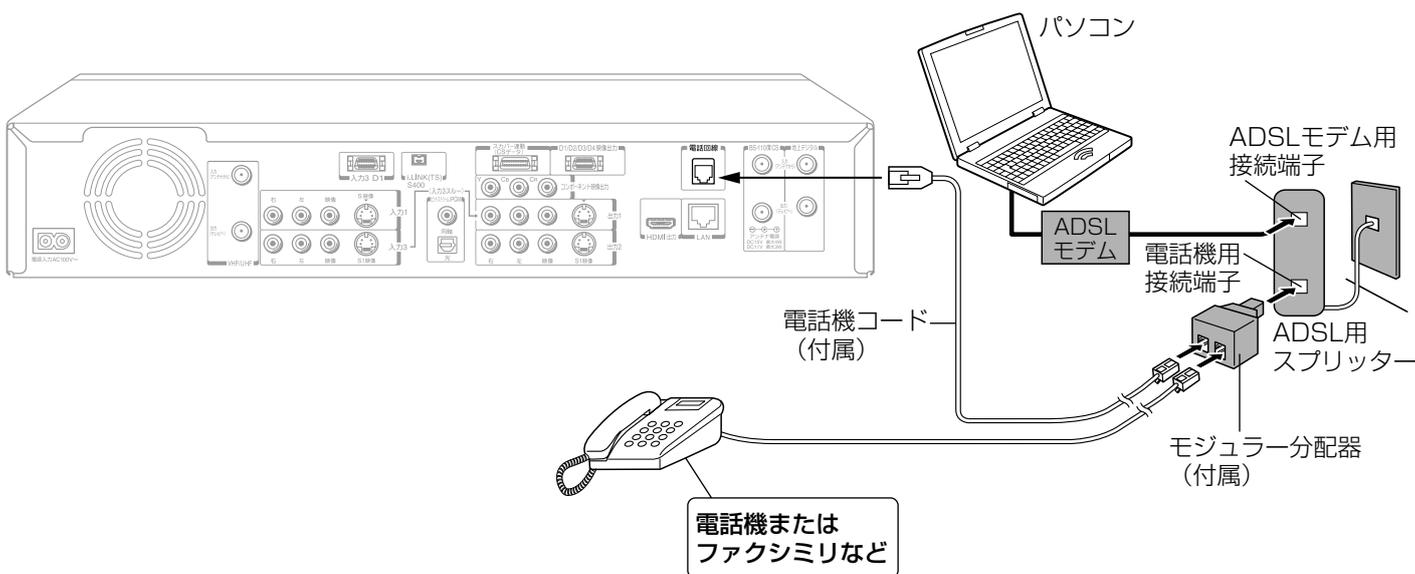


お知らせ

- ISDN 回線にモジュラー分配器をつないで本機を接続しないでください。

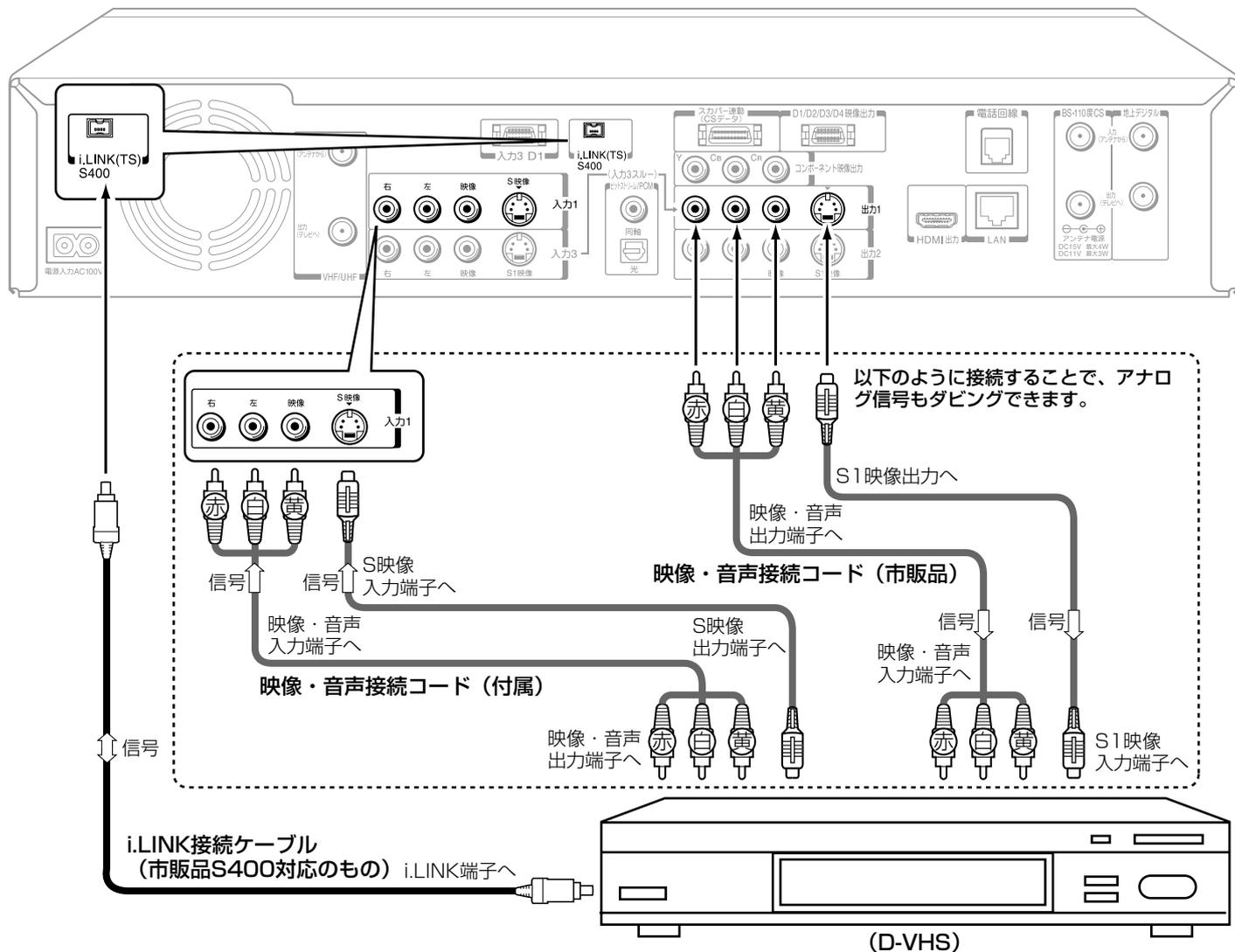
ADSL 回線の場合

電話回線に ADSL モデムが接続されている場合は、ADSL 用スプリッター (市販品) を使用し、ADSL 用スプリッターの電話機用接続端子にモジュラー分配器 (付属) をつないで本機を接続してください。詳しくは、ADSL 用スプリッターの取扱説明書をご覧ください。



D-VHS との接続 (i.LINK) ※RD-XD91 のみ

- i.LINK は i.LINK 端子を持つ機器間でデジタル映像信号やデジタル音声信号、データ信号を双方向で通信できる、シリアルインターフェイスです。i.LINK ケーブル一本で接続することができます。
- D-VHS と i.LINK ケーブルを使って接続することで、デジタル信号をダビング（移動）することができます。
- D-VHS と接続したときにお使いいただける機能については▶操作編 79、162 ページをご覧ください。



■接続についてのご注意

- ・接続するときには、必ず 4 ピン、「S400」対応の i.LINK 専用ケーブル（市販品）をご使用ください。

■D-VHS 方式でダビング（移動）するときのご注意

- ・接続した D-VHS では、D-VHS 用のビデオテープをご使用ください。

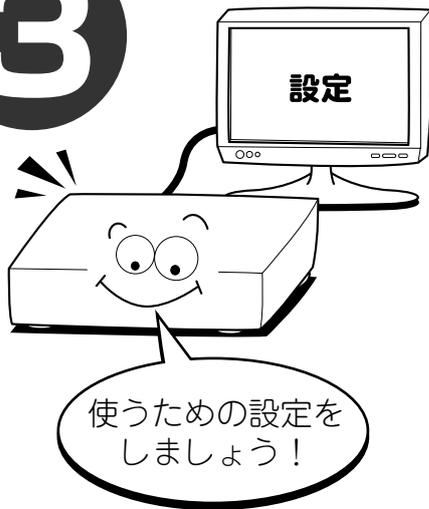
i.LINK は、IEEE (Institute of Electrical and Electronics Engineers) 1394-1995 およびその拡張仕様を示す呼称です。
この IEEE 1394-1995 は、電子技術者協会によって標準化された国際標準規格です。

i.LINK と i.LINK ロゴ「i」は、ソニー株式会社の商標です。

📢お知らせ

- ・著作権保護に対応した i.LINK 対応機器には、デジタルデータのコピー・プロテクション技術が採用されています。この技術は DTLA(The Digital Transmission Licensing Administrator) というデジタル伝送における著作権保護技術の管理運用団体から許可を受けているものです。また、DTLA のコピー・プロテクション技術を搭載している機器と搭載していない機器との間では、映像、音声、データのやりとりができない場合があります。
- ・本機は i.LINK 機器 1 台のみを認識します。
- ・本機から i.LINK 機器の電源の入/切や再生などを操作することはできません。

3



設定

- 設定の流れ
- リモコンを準備し、電源を入れる
- 設定メニュー画面の表示方法
- 時刻設定をする
- B-CAS (ビーキャスト) カードを使う
- テレビ画面形状を設定する
- 地上アナログ放送のチャンネル設定 (自動)
- 地上アナログ放送のチャンネル設定 (変更)
- 地上デジタル放送のチャンネル設定 (初期スキャン)
- 地上デジタル放送のチャンネル設定 (再スキャン)
- 手動でチャンネルを設定する
- チャンネルスキップ設定
- 番組表の設定をする
- 電話回線設定
- 簡易確認テスト
- BS 中継器切換 / 110 度 CS 中継器切換
- 地上デジタル放送用アンテナの方向調整
- BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナの設定と調整
- BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナ電源設定
- BS バススルーモード設定
- データ放送の設定について
- 暗証番号を設定する
- 視聴年齢制限の設定
- 番組購入についての設定
- ジャストクロック
- 音声出力の設定をする
- リモコンの設定 (本機のリモコンでテレビを操作する)
- リモコンの設定 (2 台目、3 台目をリモコンで操作する)
- スカパー! 連動設定
- 番組データ (DEPG) について
- 地域番号と放送局一覧表
- 地上デジタル放送の放送 (予定) 一覧表
- 商品の保証とアフターサービス
- 商品のお問い合わせに関して

設定の流れ

本機を使用するために必要な設定です。まずは「基本的な設定」を行ないます。その後、お使いになる状況にあわせて、「必要に応じてする設定」をすることをお勧めします。
設定内容の詳細については、各設定のページをご覧ください。

基本的な設定

リモコンに電池を入れる⇨29ページ
電源を入れる⇨29ページ

時計を正しい時刻に設定する⇨31ページ

B-CASカードを挿入する⇨32ページ
B-CASカードの登録番号を確認する⇨32ページ

テレビの画面形状を設定する⇨33ページ

地上アナログ放送のチャンネル設定をする（自動）
⇨34ページ

地上デジタル放送のチャンネル設定をする（基本）
⇨38ページ
・初期スキャン⇨38ページ

番組表の設定をする⇨45ページ

電話回線の設定をする（基本）⇨47ページ
・ダイヤル方式の設定⇨47ページ
・電話会社の設定⇨49ページ

簡易確認テスト⇨52ページ

データ放送を受信するための設定をする⇨58ページ
・郵便番号と地域の設定⇨58ページ

必要に応じてする設定

地上アナログ放送のチャンネル設定をする（変更）
⇨36ページ

地上デジタル放送のチャンネル設定をする（詳細）
⇨40ページ～
・再スキャン⇨40ページ
・手動でチャンネルを設定する⇨42ページ
・チャンネルスキップ設定⇨44ページ

その他の電話回線の設定⇨48ページ～
・外線発信番号の設定⇨48ページ
・電話番号通知設定⇨50ページ
・ダイヤル待ち時間の設定⇨50ページ
・電話回線テスト⇨51ページ
・センター接続テスト⇨51ページ

デジタル放送のアンテナ調整・設定をする⇨53ページ～
・BS中継器切換/110度CS中継器切換⇨53ページ
・地上デジタル放送用アンテナの方向調整⇨54ページ
・BS・110度CSデジタル放送用アンテナの設定と調整⇨55ページ
・BS・110度CSデジタル放送用アンテナ電源設定⇨56ページ
・BSバススルーモード設定⇨57ページ

その他のデータ放送の設定⇨59ページ
・文字スーパー表示設定⇨59ページ
・ルート証明書番号の確認⇨59ページ

各種制限の設定をする（有料放送を視聴する場合）⇨60ページ～
・暗証番号の設定⇨60ページ
・視聴年齢制限の設定⇨61ページ
・番組購入限度額の設定⇨62ページ
・番組購入履歴を見る⇨63ページ
・番組購入情報の送信⇨63ページ

その他の設定⇨64ページ～
・ジャストクロック⇨64ページ
・音声出力の設定⇨66ページ
・リモコンの設定（本機のリモコンでテレビを操作する）⇨67ページ
・リモコンの設定（2台目、3台目をリモコンで操作する）⇨68ページ
・スカパー！連動設定⇨69ページ

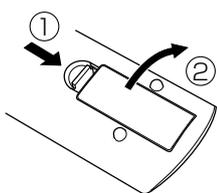
リモコンを準備し、電源を入れる



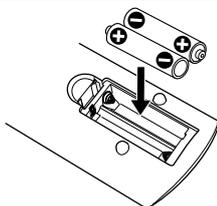
リモコンを準備して、電源を入れてみましょう。

リモコンの準備 (乾電池を入れる)

1 ふたをはずす

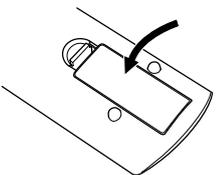


2 乾電池を入れる



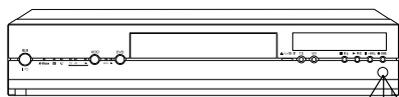
- 単四形乾電池 (R03) を2個使用します。
- 乾電池の+、-を確かめて入れてください。

3 ふたを閉める



リモコンで操作するには

本体に向けてボタンを押す



距離：リモコン受光部正面から
約7m以内

角度：リモコン受光部から
左右約30度以内



お願い

- 落としたり、衝撃を与えないでください。
- 高温になる場所や湿度の高い場所に置かないでください。
- 水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。
- 分解しないでください。
- 動作しなかったり、到達距離が短くなったときは、乾電池をすべて新しいものと交換してください。

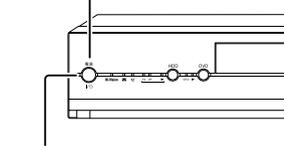
電源を入れる

・テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力 (例：ビデオ1) に切り換えてください。

1 本体の電源インジケータまたはリモコンの電源ボタンを押す

電源インジケータ

電源ボタン



電源ボタン



電源がはいると、本体の電源インジケータが、赤 (待機状態) から緑 (電源入り状態) に変わります。

画面右上に「読み込み中」のマーク (アイコンと呼びます。) が表示され、本機が使えるまでの準備をしていますので、しばらくお待ちください。「読み込み中」アイコンが消えると準備完了です。

お知らせ

- お買い上げ後、はじめて本機の電源を入れたときには、ヘルプ画面が表示されます。メッセージをお読みになり、リモコンの「終了」を押して、画面を閉じてください。

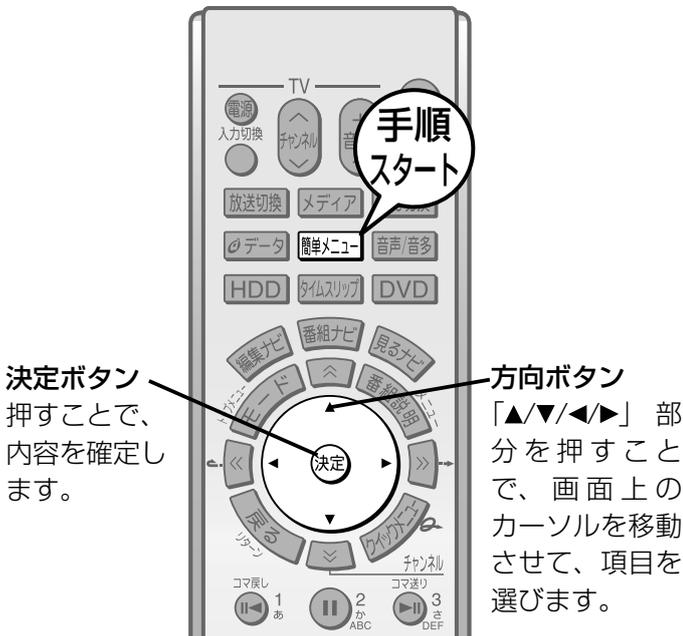
電源の切りかた

本体またはリモコンの「電源」を押します。

画面右上に「処理中」のアイコンが表示され、電源インジケータが赤に変わり、そのあと電源が切れて待機状態になります。

設定メニュー画面の表示方法

本機の設定は「設定メニュー」画面から行ないます。以下の手順でメニューを表示し、各項目の設定をしてください。



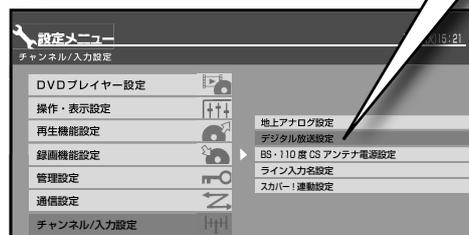
デジタル放送設定メニューを表示する

1 左の手順で「設定メニュー」を表示させる

2 「チャンネル/入力設定」を選び、**決定** を押す



3 「デジタル放送設定」を選び、**決定** を押す



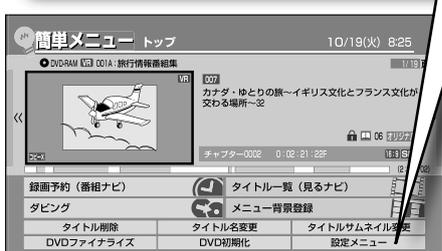
•「デジタル放送設定」が表示されます。この画面から、デジタル放送に関する各種設定が行なえます。

設定メニューを表示する (基本)

1 「簡単メニュー」を押す

- 「簡単メニュー」画面が表示されます。
- ※地上アナログ設定、デジタル放送設定、デジタル放送のお知らせを表示したい場合は、設定メニューを表示する前に本体の「VR」もしくはリモコンの「TS/VR」を押して、VRに切り換えてください。

2 「設定メニュー」を選び、**決定** を押す

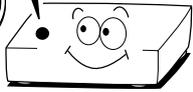


- 「設定メニュー」が表示されます。この画面から、各種設定が行なえます。

3

設定

時刻設定をする



本機ではあらかじめおおまかな時刻設定がされています。時刻が正しいか確認をして、ずれている場合には、以下の手順で設定をしてください。もしも、設定されていなかった場合は、同じく以下の手順で設定をしてください。
(一度設定すれば次回からは必要ありませんが、引っ越しなどで、長時間電源を切った場合は、もう一度確認してください。)

準備

- テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力(例：ビデオ1)に切り換えてください。



※ RD-XD91 のみのボタンです

お知らせ

- 本機のカレンダー機能は 2035 年まで対応しています。
- 一つ前の画面に戻るには、「戻る」を押します。

1

「設定メニュー」を表示する
(▶ 30 ページ)

2



「操作・表示設定」を選び、「決定」を押す

3



「時刻設定」を選び、「決定」を押す

4

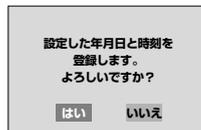


日付・時刻設定をする

- 方向ボタン(◀/▶) : 「西暦」「月」「日」「時」「分」「秒」の項目を選びます。
 - 方向ボタン(▲/▼) : 選んだ項目の値を変更します。
- ※ジャストクロックについては▶64ページをご覧ください。

5

すべての入力が終わったら、「登録」を選び「決定」を押す



- メッセージ画面が表示されたら「はい」を選び、「決定」を押します。
- 設定を終了するときには、「終了」を押します。

はじめに

接続

設定

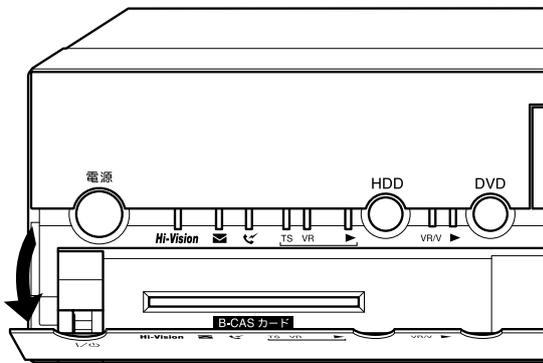
B-CAS (ビーキャスト) カードを使う

B-CAS カードを挿入する

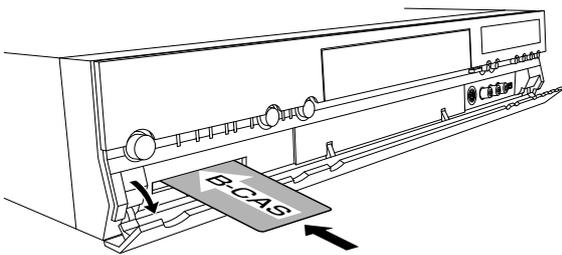
デジタル放送の受信や「放送局からのお知らせ」の受信などをするには、B-CAS カードが必要です。付属の B-CAS カードは、常に本体に挿入しておいてください。

- ・ 付属の B-CAS カードの説明紙についている「加入申込書用バーコードシール」は、受信契約をするときに付属の加入申込書に必ず貼ってください。
- ・ 設定後は、付属の説明紙をお読みになり、B-CAS カードの登録を忘れずに行なってください。

1 本体前面のとびらをあける



2 B-CAS カードをカード差し込み口に入れる



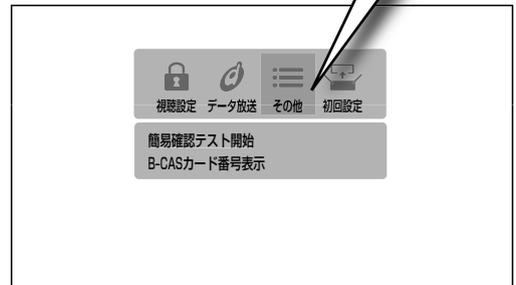
3 本体前面の扉を閉める

B-CAS カードの登録番号を確認する

B-CAS カードに登録されている番号を確認できます。

1 「デジタル放送設定」を表示する (⇨ 30 ページ)

2 「その他」を選び、**決定** を押す



3 「B-CAS カード番号表示」を選び、**決定** を押す



4 B-CAS カード番号を確認して、**決定** を押す



・ B-CAS カードの情報が表示されます。

テレビ画面形状を設定する



接続しているテレビの画面形状に合わせて設定しましょう！

1 「設定メニュー」を表示する (▶ 30 ページ)

2 「操作・表示設定」を選び、 決定 を押す



3 「TV画面形状」を選び、決定 を押す



4 接続しているテレビに合わせて設定する



4:3LB:

従来の4:3テレビに本機を接続しているとき。



再生したワイド映像を、テレビ画面に対して横長に表示します。上下に帯が付きませんが、正しく見えます。
(LB=Letter Box (レターボックス))

4:3ノーマル:

従来の4:3テレビに本機を接続しているとき。
(推奨設定)



再生したワイド映像を、テレビ画面全体に表示します。画面の片側または両側の映像部分がカットされます。

16:9ワイド:

16:9ワイドテレビに本機を接続しているとき。

16:9シュリンク:

16:9ワイドテレビに本機を接続しているとき。
(推奨設定)



4:3の映像が16:9に引き伸ばされて間延びした場合は、この設定にします。

左右に帯が付きませんが、正しく見えます。プラズマテレビなどでこの状態の映像を長時間ご覧になると、画面に焼付きを生じることがあります。プラズマテレビなどには、帯の部分をもろくして焼付きを軽減する機能が付いている場合がありますので、テレビの取扱説明書をお読みの上、設定されることをお勧めします。

※画面比について詳しくは▶ 応用編 64 ページをご覧ください。

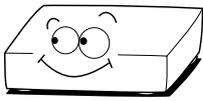
5 設定が終わったら、決定 を押す

- 設定を終了するときは、**終了** を押します。

お知らせ

- 実際に映し出される映像の形状は、放送・外部入力 of 信号の種類や、接続しているテレビの設定によっても変わりますので、テレビ側の取扱説明書をご覧ください。
- 再生できる画面形状があらかじめ決められているディスクの場合、設定した画面形状どおりに再生されないことがあります。
- デジタルチューナー出力端子で出力した映像には、ここでの設定は反映されません。

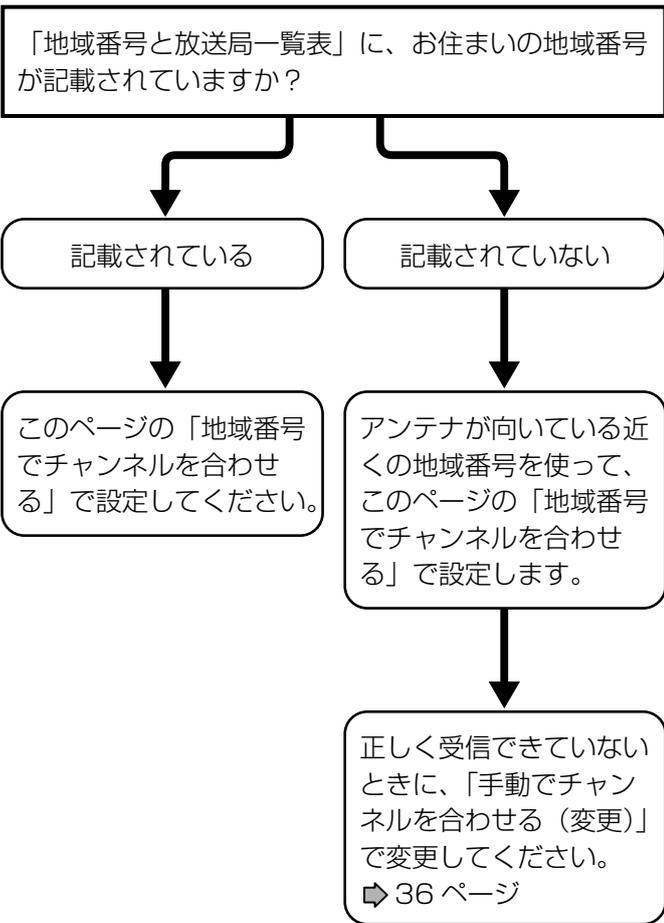
地上アナログ放送のチャンネル設定 (自動)



テレビと同じように各放送局を受信できるように、本機のチャンネルを合わせましょう！チャンネル合わせは、お住まいの地域の番号を設定することで、自動的にこなされます。

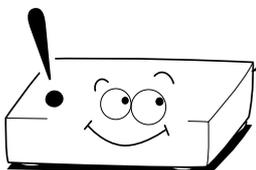
地上アナログ放送のチャンネル設定の前に

➡ 72 ページの「地域番号と放送局一覧表」を見て、お住まいの地域の地域番号を確認してください。



お知らせ

• 電子番組表 (DEPG) 機能をご使用になる場合は、チャンネル設定のあとに ➡ 45 ページからの「番組ナビ設定」を行ってください。



該当する地域名がないときは、テレビに映る放送局が多い地域番号を選んでね！そのあとで、「手動でチャンネルを合わせる (変更)」で細かい設定をしてください。

地域番号でチャンネルを合わせる

お住まいの地域の番号を入力すると、自動的にチャンネル設定がされます。

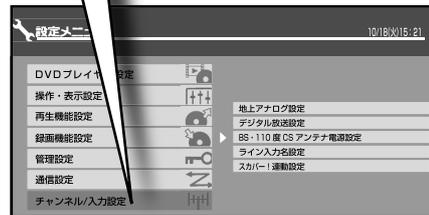
1

「設定メニュー」を表示する (➡ 30 ページ)

※設定メニューを表示する前に、本体の「VR」もしくはリモコンの「TS/VR」を押して、VRに切り換えてください。

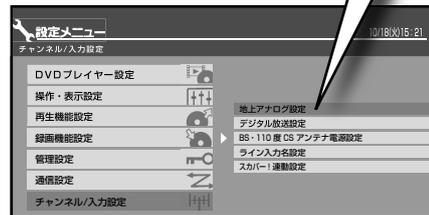
2

「チャンネル/入力設定」を選び (決定) を押す



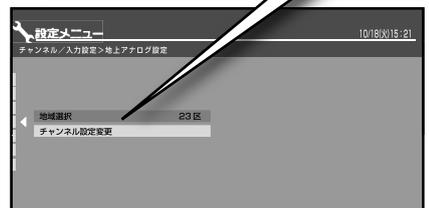
3

「地上アナログ設定」を選び、(決定) を押す



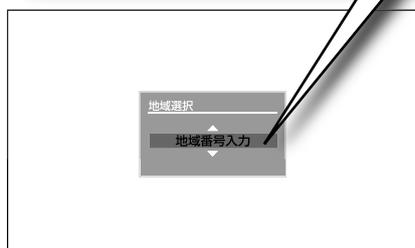
4

「地域選択」を選び、(決定) を押す



5

「地域番号設定」を選び、
決定 を押す



「地域番号入力」のかわりに、地域名でも選択
できます。方向ボタン（▲/▼）でお住まいの
地域を選び、決定 を押します。

6

番号ボタンを押して地域番
号を入力し、決定 を押す

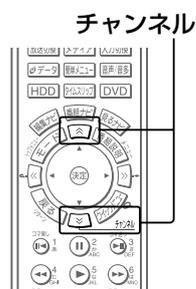


- 2ケタの番号を入力するときは、はじめに「0」を入力します。
 - 入力するケタは方向ボタン（◀/▶）で変更します。
- 受信チャンネルが自動的に設定されます。
- 設定を終了するときは、終了 を押します。

地上デジタル放送開始にともない、放送局のチャンネルに変更があった場合は、「手動でチャンネルを合わせる（変更）」で、該当放送局名の受信チャンネルを変更してください。▶ 36 ページをご覧ください。

受信できるか確認する

終了 を押して、設定画面を消します。
（▲/▼）を押して、放送が受信できるか確認しま
す。



受信できない放送局があるとき
や、チャンネルが違っているとき
は、「手動でチャンネルを合わせ
る（変更）」▶ 36 ページをご覧
ください。

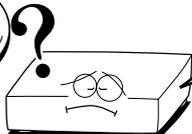
お知らせ

- うまく受信できない場合は近隣の番号もお試しく下さい。
- CATV などによる難視聴対策を行なっている地域では、記載されている地域番号では受信できない場合があります。たとえば UHF チャンネル（▶ 72 ページの地域番号と放送局一覧表の受信 CH の欄が 13 以上の数字が記入されているチャンネル）だけが映らない場合は難視聴対策地域であることが考えられます。その場合は手動でチャンネルを設定してください。（手動で設定する場合は、受信 CH を 1～12 の間で変更して受信内容を確認するか、お使いのテレビまたはビデオデッキなどの設定を参考にして設定してください。）
- マンション等で CATV 局から地上放送局を受信している場合、お住まいの環境で提供されている受信 CH 番組を確認の上、「手動でチャンネルを合わせる（変更）」からチャンネル別に受信 CH を設定する必要があります。

3

地上アナログ放送のチャンネル設定 (変更)

該当する地域番号がないよ！設定したチャンネルが違ってる！



地域番号一覧表に載っていない地域にお住まいの方やチャンネルを入れ換えたい場合、手でチャンネルを設定します。

手でチャンネルを合わせる (変更)

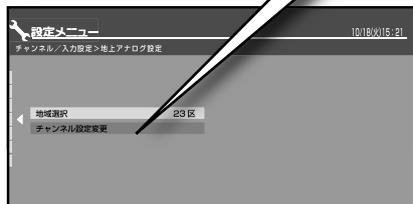
手でチャンネル合わせをする前に、「地域番号でチャンネルを合わせる」(▶34 ページ)を行なっておくと、ここでの設定が簡単になります。

1

▶34 ページの手順1～3の方法で、「地上アナログ設定」を選ぶ

2

「チャンネル設定変更」を選び **決定** を押す



3

チャンネル設定したいリモコン番号の「受信CH」にカーソルを移動する

地上アナログ設定 リモコン	受信CH	スキップ	微調整
1	1	受信	-1
2	2	受信	0
3	3	受信	-5

例：リモコン3で、受信チャンネル48の放送局を見たいとき

- リモコン番号(メニューに表示されている「リモコン」)とは、本機で選局するときの番号です。画面や本体表示窓に表示されます。
- 受信チャンネル(「受信CH」)とは、放送局からの電波を受信するために設定するチャンネルです。
- 「◀▶」で、前後のページに移動できます。

4

受信チャンネルを合わせる

地上アナログ設定 リモコン	受信CH	スキップ	微調整
1	1	受信	-1
2	2	受信	0
3	48	受信	-5

例：リモコン3に、受信チャンネル48を合わせる

- **▶** を押す：
1～12 → 13～62 → C13～C63 → 1と変わります。
- **◀** を押す：
1 → C63～C13 → 62～13 → 12～1と変わります。
- 番号ボタンで入力することもできます。
CATVでBSアナログ放送や有料チャンネル以外を受信する場合、C13～C63のチャンネルが利用される場合が一般的です。地上アナログ放送など一部チャンネルは受信CHの1CH～12CHの空きチャンネルに割り当てられることもあります。

5

他の受信チャンネルを合わせる

手順3～4をくり返します。

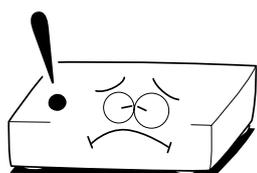
6

受信チャンネルの設定が終わったら、**決定** を押す

- 確認のメッセージが表示されたら「方向ボタン(◀▶)」で「はい」を選び **決定** を押します。
- チャンネル設定の変更を行なうと、メニューの地域名のうしろに「*」が表示されます。
 - 設定を終了するときには、**終了** を押します。

お知らせ

- CATV(有線テレビ放送)とは、地域で独自のテレビ番組を有線で放送するシステムです。本機は、CATVチャンネル中、C13～C63チャンネルが受信できます。CATVの受信は、サービス(放送)の行なわれている地域でだけ可能です。CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(チューナー)が必要になり、これを本機の外部入力に接続することで、録画できるようになります。詳しくは、CATV会社にご相談ください。



このチャンネルは見ないんだけどな。
受信状態が不安定で見づらいよ。

チャンネル設定後の調整

- チャンネル (/) で選局するとき、使わないチャンネルを画面に出ないようにします。
- 色が消えたり画像が不安定になったときに、微調整すると良くなる場合があります。

1

「チャンネル設定変更」の画面
(36ページ) で調整したい
リモコン番号の項目を選ぶ

地上アナログ設定 リモコン	受信CH	スキップ	微調整
1	1	受信	-1
2	2	受信	0
3	48	受信	-5

- 調整をする項目は、下の表をご覧ください。
- / で前後のページに移動できます。

2

コマ戻し / コマ送り で、調整する

3

他のリモコン番号の項目を変更したいときは、手順1～2をくり返す

4

設定が終わったら、 を押す
確認のメッセージが表示されたら方向ボタン
(/) で「はい」を選び を押します。

- 設定を終了するときは、 を押します。

調整内容

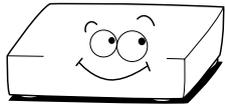
内容	項目	調整のしかた
「チャンネル (/)」で選局するとき、使わないチャンネルは画面に出ないようにする	「スキップ」	スキップ：このチャンネルをとばして(スキップ)選局します。 受信：スキップしません。
色が消えたり画像が不安定になったとき、微調整する	「微調整」	画面を見ながら、画像や音声によりよい状態になるように調整します。

お知らせ

- 電子番組表 (DEPG) 機能をご使用になる場合は、チャンネル設定のあとに「番組表の設定をする」(45ページ) を行なってください。

3

地上デジタル放送のチャンネル設定 (初期スキャン)



まず、地上デジタル放送で受信可能なチャンネルを「初期スキャン」で探します。「初期スキャン」をすると、これまでに選局設定した内容は、すべて消去されて設定し直されますのでご注意ください。

1 「デジタル放送設定」を表示する (⇨ 30 ページ)

※設定メニューを表示する前に、本体の「VR」もしくはリモコンの「TS/VR」を押して、VRに切り換えてください。

2 「初回設定」を選び、 決定 を押す



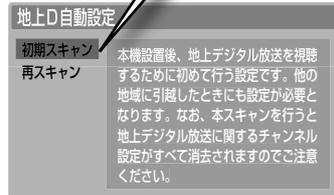
3 「チャンネル設定」を選び、 決定 を押す



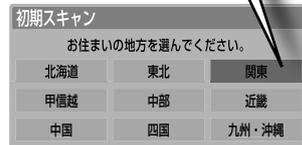
4 「地上D 自動設定」を選び、 決定 を押す



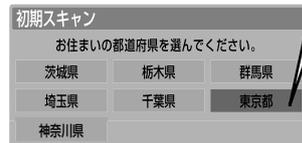
5 「初期スキャン」を選び、 決定 を押す



6 お住まいの地方を選び、 決定 を押す



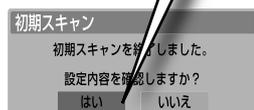
7 お住まいの都道府県または 地域を選び、決定 を押す



初期スキャンを開始します。
終了するまでお待ちください。

8

設定された内容を確認する場合、「はい」を選び、**決定** を押す



- 設定された内容を確認しない場合は「いいえ」を選択します。
- 設定を終了するときは、**終了** を押します。

 **お知らせ**

■初期スキャンの動作について

- 初期スキャンを行なうと、地上デジタル放送の受信可能なチャンネルを自動的に探して、本機に設定します。同時に本機のリモコンの番号ボタンに放送の運用規定に基づいて自動設定を行ないます。番号ボタンへの自動設定は、設定された地方・地域と実際に受信できたチャンネルの情報をもとに、放送システム上の規定などに従って行なわれます。自動設定される状態については、「地上デジタル放送の放送(予定)一覧表」(▶76 ページ) が目安となります。
- 初期スキャンは (VHF1 ~ 12) → (UHF13 ~ 62) → (CATV13 ~ 63) の順で行なわれます。
- 電波が弱い場合には、初期スキャンした結果、チャンネルの設定がされても、正常には受信できない場合があります。

■地方と地域の設定について

- チャンネルの自動設定は、手順 6、7 で設定された地方、地域に基づいて行なわれます。

■新たに開局したチャンネルを追加登録したいとき

- 初期スキャンでは、受信できたチャンネルのみが設定されます。新たに開局したり、中継局が新設されてチャンネルがふえるなど、放送チャンネルに変更があった場合は、「再スキャン」(▶40 ページ) を行なってください。
- 設定された内容の確認や変更をしたいときは、「手動でチャンネルを設定する」(▶42 ページ) をご覧ください。
- 初期スキャンの途中で「戻る」や「終了」、「簡単メニュー」を押すと終了します。(初期スキャンした内容は本機に設定されません。)

地上デジタル放送のチャンネル設定 (再スキャン)

地上デジタル放送で、新たに開局したり、中継局が新設されてチャンネルがふえたなど、放送チャンネルに変更があった場合は、この「再スキャン」を行なうことによって、チャンネルを自動的に追加設定することができます。

●地上デジタル放送の設定をはじめて行なうときは、「初期スキャン」(▶38 ページ)を行なってください。「初期スキャン」が行なわれていない状態では「再スキャン」はできません。

●設定されるチャンネルの目安については、「地上デジタル放送の放送 (予定) 一覧表」(▶76 ページ)をご覧ください。

1 「デジタル放送設定」を表示する (▶30 ページ)

※設定メニューを表示する前に、本体の「VR」もしくはリモコンの「TS/VR」を押して、VRに切り換えてください。

2 「初回設定」を選び、 決定 を押す



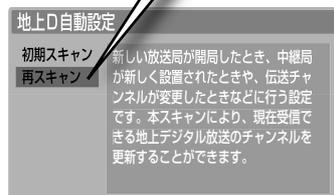
3 「チャンネル設定」を選び、 決定 を押す



4 「地上D 自動設定」を選び、 決定 を押す



5 「再スキャン」を選び、 決定 を押す

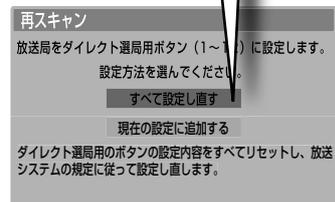


再スキャンを開始します。
終了するまでお待ちください。

■「初期スキャン実行後に行ってください」が表示されたら…

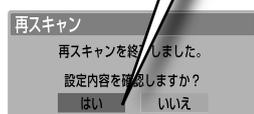
「初期スキャン」を行っていない状態では再スキャンはできません。「初期スキャン」(▶38 ページ)を行なってください。

6 設定方法を選択し、 決定 を押す



7

設定された内容を確認する場合、「はい」を選び、**決定** を押す



- 設定された内容を確認しない場合は「いいえ」を選択します。
- 設定を終了するとき、**終了** を押します。

 お知らせ

■再スキャンの動作について

- 「初期スキャン」(▶38 ページ) の場合は、すでに番号ボタンに設定されている放送局をすべて消去して、新たに放送局を設定し直します。

再スキャンでは次のようになります。

—すでに放送局が登録されている番号ボタンについて、再スキャンによって放送システム上の規定で設定すべき放送局が新たに見つかった場合、すでに登録されている放送局をそのまま残すか、新たな放送局に設定し直すのか選択できます。

(選択はすべてのボタンについてまとめて行ないます。個別の選択はできません。個別に設定を変えたい場合は、再スキャン終了後に「手動でチャンネルを設定する」(▶42 ページ)で行なってください。)

—新たな放送局が見つからなかった番号ボタンについては、そのまま設定が残ります。

- 再スキャンは (VHF1 ~ 12) → (UHF13 ~ 62) → (CATV13 ~ 63) の順で行なわれます。
- 電波が弱い場合には、再スキャンした結果、チャンネルの設定がされても、正常に受信できない場合があります。
- 再スキャンの途中で「戻る」、「終了」、「簡単メニュー」を押すと、再スキャンを終了します。(再スキャンした内容は本機に設定されません。)

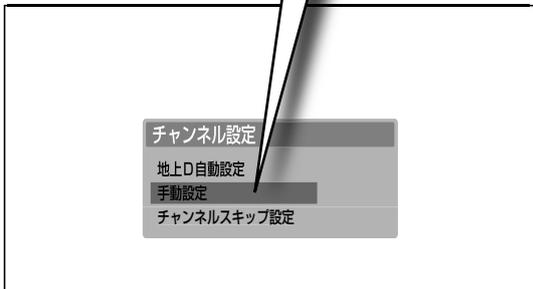
3

手動でチャンネルを設定する

●地上デジタル放送の設定をはじめとする場合は、「初期スキャン」(▶38 ページ)を行なってください。「初期スキャン」が行なわれていない状態では、手動設定はできません。

1 「デジタル放送設定」(▶30ページ)から、「初回設定」の「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す

2 「手動設定」を選び、**決定** を押す



3 変更したい放送の種類を選び、**決定** を押す



- 地上D: 地上デジタル放送のチャンネルを手動で設定します。
- BS: BS デジタル放送のチャンネルを手動で設定します。
- 110度CS: 110度CS デジタル放送のチャンネルを手動で設定します。

4 方向ボタン (▲/▼) で設定するリモコン番号を選び、**決定** を押す

リモコン	チャンネル	放送局	BS
1	BS101	NHK BS1	
2	BS102	NHK BS2	
3	BS103	NHK h	
4	テレビ	BS日テレ	
5	テレビ	ビーエス朝日	
6	テレビ	BS-i	

5 方向ボタン (▲/▼) で「チャンネル」を選び、「**チャンネル**」で設定するチャンネルを選ぶ



■「チャンネル (▲/▼)」を押すと以下の順に切り換わります。

地上デジタル放送の場合



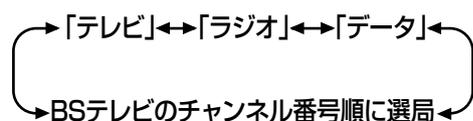
■放送メディア (「テレビ」または「データ」) を選んだ場合

- ・一つのリモコン番号に同じ放送局のテレビまたはデータのチャンネルがまとめて設定されます。
- ・「テレビ」を選んだ後は以下のように設定したい放送局を選んでください。
 - ①方向ボタン (▲/▼) で「放送局」を選ぶ
 - ②「**チャンネル**」で設定したい放送局を選び、**決定** を押す
 - ③方向ボタン (▶) を押して、登録する

■通常の地上デジタルチャンネルを選んだ場合

- ・「放送局」欄には選んだチャンネルの放送局名が表示されます。(放送局名を変えることはできません。)

BS デジタル放送の場合



■放送メディア（「BS テレビ」または「BS ラジオ」または「BS データ」）を選んだ場合

- ・一つのリモコン番号に同じ放送局のBS テレビまたはBS ラジオまたはBS データの複数チャンネルがまとめて設定されます。

■通常の BS デジタル放送のチャンネルを選んだ場合

- ・「放送局」欄には選んだチャンネルの放送局名が表示されます。(放送局名を変えることはできません。)

110度CS デジタル放送の場合

- ・「 / (チャンネル)」を押すと、すべてのチャンネルが番号順に切り換わります。
- ・放送メディアを指定することはできません。
- ・「放送局」欄には選んだチャンネルの放送局名が表示されます。(放送局名を変えることはできません。)

6

④(決定) を押す

他のチャンネルも設定するときは、手順の3～6をくり返します。

- ・設定が終わったら、 を押します。

お知らせ

- ・「チャンネル」の項目で「---」が表示されているところは、チャンネルが設定されていません。

チャンネルスキップ設定

- 「 / (チャンネル)」で選局するときに、不要なチャンネルを飛び越して選局できます。
- ここでは地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度CS デジタル放送のチャンネルスキップ設定について説明します。
- 地上アナログ放送のチャンネルスキップについては、37 ページの「チャンネル設定後の調整」をご覧ください。
- 地上デジタル放送の場合は、「初期スキャン」(38 ページ)が行なわれていないと、ここでの設定はできません。

1

「デジタル放送設定」(30ページ)から、「初回設定」の「チャンネル設定」を選び、 を押す

2

「チャンネルスキップ設定」を選び、 を押す



3

チャンネルスキップ設定を行なう放送を選び、 を押す



4

スキップ設定を変更したいチャンネルを選ぶ

チャンネル	放送局	スキップ
BS101	NHK BS1	受信
BS102	NHK BS2	受信
BS103	NHK h	受信
BS141	BS日テレ	受信
BS142	BS日テレ	受信
BS143	BS日テレ	受信

- 放送メディアを変えたいときは を押して、放送メディアを選びます。

5

を押す

を押すごとに、「受信」⇔「スキップ」と交互に切り換わります。

- 他のチャンネルも設定する場合は、手順4、5をくり返します。
- 設定を終了するときは、 を押します。

お知らせ

- 「手動でチャンネルを設定する」を行なったチャンネルは自動的に「受信」に設定されます。
- ハイビジョン放送のように一つの放送局が同じ番組を複数のチャンネルで放送しているときは、代表チャンネル（一番小さい番号のチャンネル）をスキップ設定すると、その次のチャンネルを選局します。
- チャンネルスキップ設定で設定されたチャンネルは、番組表の番組リストには表示されません。

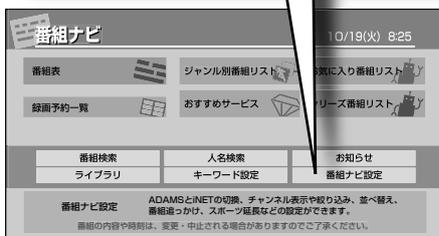
番組表の設定をする

- CATV 経由や外部機器チューナーを本機に接続して番組ナビをご利用になる場合は、別途「番組ナビチャンネル設定」(▶操作編 128 ページ) で設定してください。
- インターネットの常時接続環境がある場合は、「番組データダウンロード」で iNET を選択できます。ただし、パソコンによる追加設定が必要となります。(▶応用編 17 ページ「ネット de ナビ設定」をご覧ください。)

1 番組ナビ を押す

「番組ナビ トップ」が表示されます。

2 「番組ナビ設定」を選び、**決定** を押す



3 「番組データダウンロード」で、番組データの取込み方法を選ぶ



ADAMS：地上アナログ放送から番組データを受信します。

iNET：インターネットを利用して、番組データサーバーから番組データをダウンロードします。「イーサネット設定」が必要です。▶応用編 12 ページ)

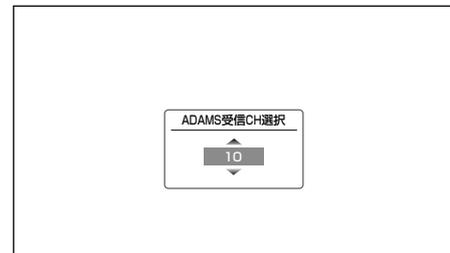
しない：上記二つの番組データをダウンロードしません。

- **NK NHC 情報** - 日刊編集センターの番組データサーバーからの情報です。
- **スカパー！情報** - SKY PerfecTV! の番組データサーバーからの情報です。

4 手順3でADAMSを選択した場合：**「ADAMS設定」の設定項目を設定し、「受信確認」を選び、**決定** を押す**

項目(受信CH、受信時刻1、受信時刻2)を選び **決定** を押すと以下のような選択画面が表示されます。

(例)「受信CH」を選択した場合



方向ボタンで内容を選択し、**決定** を押します。

受信CH：本機をご使用の地域のテレビ朝日系列のチャンネル(ADAMSを受信するリモコン番号)を選択します。

受信時刻1：番組データを受信する時刻を選択します。(朝刊相当)

受信時刻2：番組データを受信する時刻を選択します。(夕刊相当)

- 「受信確認」を選択し **決定** を押すと、番組データの受信が可能か確認し、メッセージを表示します。(受信の確認には、最大で約5分かかります。)

- 「受信確認」を選択しても、番組表のデータを受信する時刻にならないとデータを取得できません。番組表が表示されるまで、一日程度お待ちください。

※ ADAMS サービスの休止期間中(おおよそ深夜 1:00 ~ 5:00)は、受信確認ができません。また、休止期間は地域・曜日によって異なり、時間帯は将来変更される可能性があります。

(つづく)

5

「スポーツ延長」機能を利用するかどうかを選び、**決定** を押す

方向ボタンで内容を選択し、**決定** を押します。スポーツ延長については▶操作編 113 ページをご覧ください。

自動： スポーツ延長を利用します。
しない： スポーツ延長を利用しません。

延長時間 (不明時)

30分： 30分に設定します。

60分： 60分に設定します。

120分： 120分に設定します。

※ ADAMS を利用するチャンネルでのスポーツ延長では、ここで設定した延長時間が使われます。INET を利用するチャンネルでは、番組情報の中に最大延長時間の情報がない場合、ここで設定した延長時間が使われません。

6

「番組追っかけ」機能を利用するかどうかを選び、**決定** を押す

番組追っかけ機能の設定をします。番組追っかけについては▶操作編 114 ページをご覧ください。

する： 番組追っかけを利用します。
しない： 番組追っかけを利用しません。

7

設定が終わったら「登録」を選び、**決定** を押す



お知らせ

- テレビ朝日系列を受信できない地域では、ADAMS からのデータを利用できません (▶操作編 183 ページをご覧ください。)
- ADAMS による番組データは、受信時刻にならないと取得 / 更新ができません。ADAMS からの番組データをまだ取得していない状態で番組表を表示すると、空の番組表が表示されます。検索結果も空になります。
- ADAMS による番組データの受信中に以下のことが行なわれると、受信を延期し、次の ADAMS データ配信時刻に再受信を試みます。(2005 年 8 月現在、休止期間を除いて約 2 時間後)
 - テレビ朝日系列局以外の録画、予約録画の開始
 - 電源を切った場合
 - HDD の初期化
 - 各ナビ画面などを表示しているとき
 - 「ネット de ナビ」機能のネット de ナビ設定、録画予約、おまかせ設定で「登録」が押された場合
- 以下のとき ADAMS 受信時刻になった場合も同様に受信を延期し、次回配信時刻に再受信を試みます。
 - 各ナビ画面などを表示したとき
 - 外部接続 (ライン) を録画中のとき
- 再受信に失敗しても、2 日後までは再受信を試みます。それ以降は、ADAMS 受信ができない旨のメッセージ画面が表示され、ADAMS 受信確認ボタンを押すまでは再受信を中止します。
- ADAMS の番組データは、指定の時刻に「ADAMS 設定」の「受信 CH」で受信します。このため、指定時刻にこの「受信 CH」以外で視聴、再生、ダビングをしているときに ADAMS 受信時刻になると、「受信 CH」に切り換わります。
- ADAMS の受信作業中は、各ナビ画面などの画面を表示することができません。
- ADAMS 受信中は画面右上に ADAMS 受信中であることを示すアイコンが表示されます。
電源 OFF 時には、本体表示窓に「ADAMS」と表示されます。
- ADAMS 受信時刻の約 2 分前に、ADAMS 番組データの受信準備を開始します。
- ADAMS の番組データ受信には数分～十数分かかります。
- ADAMS の受信時刻に毎回予約録画が重なるなどして番組データの受信ができないときは、受信時刻を変更するなどして、ADAMS が受信できるように対応してください。

設定項目は以下のとおりです

設定項目	内容
ダイヤル方式	ダイヤル方式を設定します。
外線発信番号	外線発信時に、電話番号に0や#などの入力が必要な場合に設定します。
電話会社の設定	電話の発信をするときに使用する電話会社を設定します。
電話番号通知設定	本機から電話の発信をするときに、電話番号を発信者に通知するかどうかを設定します。
待ち時間の設定	各種付加番号のうしろに待機時間が必要な場合に設定します。
電話回線テスト	電話回線の接続と設定が正しく行なわれているかを確認します。
センター接続テスト	センターと電話回線が正常に接続されているかを確認します。

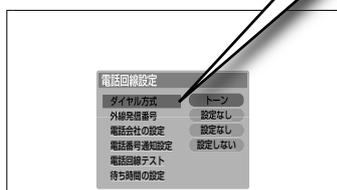
ダイヤル方式の設定

1 「デジタル放送設定」(▶30ページ)から、「初回設定」を選ぶ

2 「電話回線設定」を選び、**決定**を押す



3 「ダイヤル方式」を選び、**決定**を押す



4 設定するダイヤル方式を選び、**決定**を押す



・通常は「自動判定」を選びます。

■「自動判定」を選んだ場合

- ・最初に「ダイヤルトーン検出(電話回線が正しく接続されていることのチェック)」が行なわれ、続いて「ダイヤル方式」の自動判定が行なわれます。
- ・自動判定が終了すると、判定結果が表示されます。
- 「ダイヤル方式判定エラー」が表示された場合
 - ・電話回線が正しく接続されているか確認をしてから、もう一度自動判定を行なってください。
- 「自動判定」が終了しない場合
 - ・3分以上たっても終了しない場合は「戻る」を押して自動判定を中止し、電話回線との接続が正しく行なわれているか確認してください。

📌お知らせ

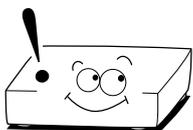
- ・電話回線の種類によっては、自動判定できない場合があります。電話回線が正しく接続されているか確認をしても自動判定できない場合は、「決定」を押してダイヤル方式の設定画面に戻り、ご使用になっている電話回線のダイヤル方式(トーン、20PPS、10PPS)を選んで「決定」を押します。
- ・ダイヤル方式がご不明の場合は、ご加入のNTT営業所または局番なしの116番にお問い合わせください。

5

判定結果を確認して、**決定**を押す

外線発信番号の設定

お買い上げ時は、「外線発信番号なし」に設定されています。外線番号が必要な場合は、以下の操作で設定してください。



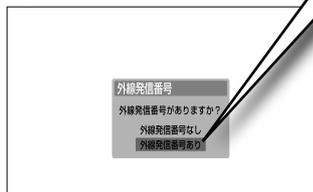
外線発信とは、ご家庭内に電話交換機がある場合、外部に電話をかけるときに、電話番号の前に0や#などの入力をする事です。外線発信を出したあと、何秒後に回線が外線に切り換わるのか、その切り換わりにかかる時間を外線発信後の待ち時間と呼びます。

1 47 ページの手順1、2の方法で、「電話回線設定」を選ぶ

2 「外線発信番号」を選び、**決定** を押す

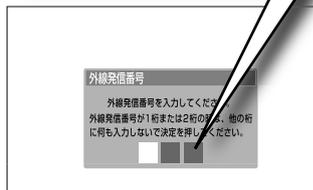


3 「外線発信番号あり」を選び、**決定** を押す



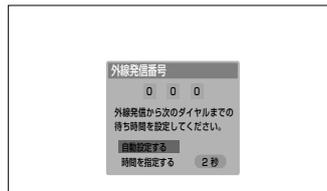
・「外線発信番号」画面になります。

4 番号ボタンで外線発信番号を入力して、**決定** を押す



- ・ **決定** を押しながら番号ボタン0～9、# (12)、* (10) を押して設定します。(左詰めで入力してください。)
- ・ 最大3ケタまで設定ができます。
- ・ 間違って入力した場合は、方向ボタン (◀) で前のケタに戻り、設定をやり直してください。
- ・ 1ケタ、または2ケタの設定をする場合は、左詰めで入力し、他のケタには何も入力しないで **決定** を押してください。

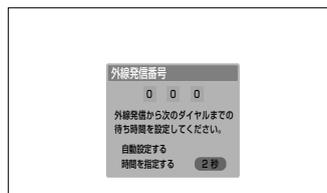
5 外線発信後の待ち時間を設定する



通常は以下の操作で「自動設定にする」を選択してください。

- ① 方向ボタン (▲/▼) で「自動設定する」を選ぶ
 - ・ 電話回線設定画面に戻ります。

■ 「自動設定する」の状態、「電話回線テスト」が失敗となる場合



以下の操作で時間を設定してください。

- ① 方向ボタン (▲/▼) で「時間を設定する」を選ぶ
- ② 方向ボタン (◀/▶) で時間を設定し、**決定** を押す
 - ・ 設定範囲は2秒～9秒(秒単位)です。
 - ・ 電話回線設定画面に戻ります。

6 (続けて他の電話回線設定をするには) 設定する項目を選び、**決定** を押す

- ・ 設定を終了するときは、**終了** を押します。

お知らせ

- ・ 「時間を指定する」に設定した場合には、ダイヤルトーン検出を行ないません。ダイヤルトーンのレベルが低い場合は、この設定にしてください。その場合、以下の判定方法では回線の接続と設定の確認はできません。「センターと接続できるか確認する」で確認してください。
 - － 「ダイヤル方式」の自動判定
 - － 「電話回線テスト」
 - － 「簡易確認テスト」での電話回線テスト

電話会社の設定

お買い上げ時は「電話会社を設定しない」に設定されています。

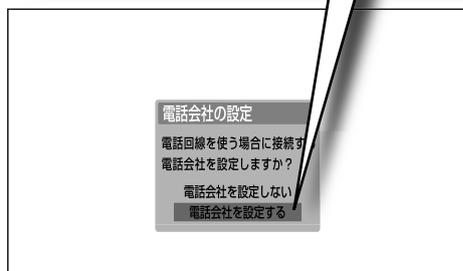
マイラインやマイラインプラスで登録している電話会社を使用する場合は、この設定は不要です。

1 ▶ 47 ページの手順1、2の方法で、「電話回線設定」を選ぶ

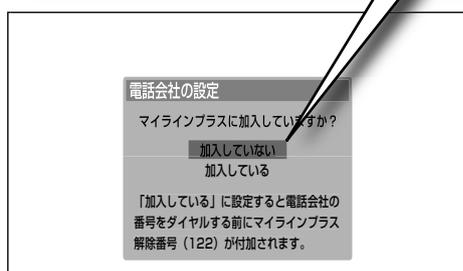
2 「電話会社の設定」を選び、**決定** を押す



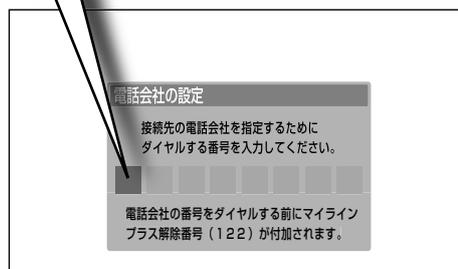
3 「電話会社を設定する」を選び、**決定** を押す



4 マイラインプラス(優先接続サービス)に「加入していない」/「加入している」を選び、**決定** を押す



5 電話会社番号を入力し、**決定** を押す



● **決定** を押しながら番号ボタン0～9を押して、電話会社番号を左詰めで入力し、**決定** を押します。

- ・最大8ケタまで設定できます。
- ・間違って入力した場合は、方向ボタン(◀)で前のケタに戻り、設定をやり直してください。

6 (他の電話回線を設定するには) 設定する項目を選び、**決定** を押す

- ・設定を終了するときは、**終了** を押します。

お知らせ

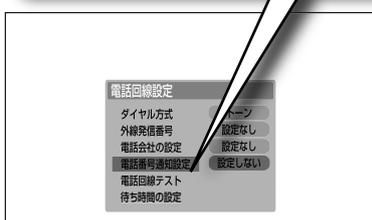
- ・手順5で電話会社番号が未入力の場合は、手順3「電話会社を設定しない」に自動的に設定されます。
- ・電話会社の設定はデータ放送の一部では適用されない場合があります。

電話番号通知設定

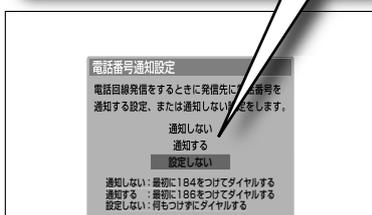
お買い上げ時は「設定しない」に設定されています。
本機から電話の発信をするときに、電話番号を着信者（センター）に通知するかどうか設定します。

1 ▶ 47 ページの手順1、2の方法で、「電話回線設定」を選ぶ

2 「電話番号通知設定」を選び、**決定** を押す



3 お好みの設定を選び、**決定** を押す



- 選択項目は以下のとおりです。
 - ・通知しない：最初に「184」をつけてダイヤルする
 - ・通知する：最初に「186」をつけてダイヤルする
 - ・設定しない：何もつけずにダイヤルする
- 「設定しない」のときは NTT との「ナンバーディスプレイ」契約のとおりになります。

4 (他の電話回線を設定するには)
設定する項目を選び、**決定** を押す

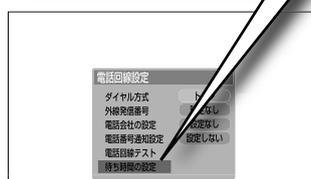
- ・設定を終了するときは、**終了** を押します。

ダイヤル待ち時間の設定

お買い上げ時は、ダイヤル待ち時間は設定されていません。
本機で電話回線発信のとき、電話会社番号、マイラインプラス（優先接続サービス）解除番号（122）、電話番号通知番号（184/186）のうしろにダイヤル待ち時間（ダイヤルポーズ）が必要な場合に以下の設定をしてください。

1 ▶ 47 ページの手順1、2の方法で、「電話回線設定」を選ぶ

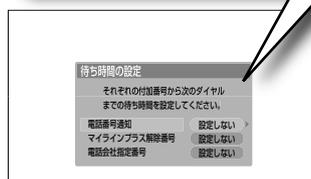
2 「待ち時間の設定」を選び、**決定** を押す



3 設定する項目を選ぶ



4 方向ボタン(◀/▶)で、ダイヤル待ち時間を設定し、**決定** を押す



- ・設定が保存され、「電話回線設定」画面に戻ります。

5 (他の電話回線を設定するには)
設定する項目を選び、**決定** を押す

- ・設定を終了するときは、**終了** を押します。

お知らせ

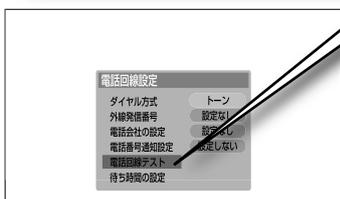
- ・表示が「—」になる場合は以下のとおりです。
 - 電話番号通知設定で「設定しない」に設定した場合
 - マイラインプラス（優先接続サービス）に「加入していない」に設定した場合
 - 電話会社の設定で「電話会社を設定しない」に設定した場合

電話回線テスト

電話回線の接続と設定が正しく行なわれているかを確認します。

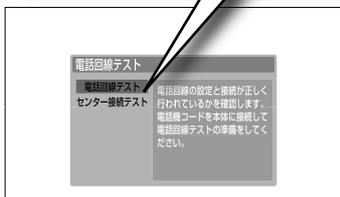
1 47 ページの手順1、2の方法で、「電話回線設定」を選ぶ

2 「電話回線テスト」を選び、**決定** を押す

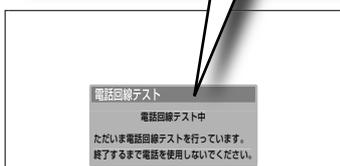


・本機が電話回線に接続されていることを確認してください。

3 「電話回線テスト」を選び、**決定** を押す



4 電話回線の確認をして、**決定** を押す



・「電話回線テスト」が開始されます。
・電話回線テストが終了するまで、電話は使用しないでください。
・電話回線テスト中に  を押すと、テストを中止して前画面に戻ります。

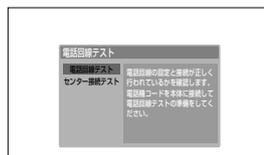
5 電話回線テストが終了したら、**決定** を押す

・設定を終了するときには、**終了** を押します。
電話回線テストの結果については  52 ページをご覧ください。

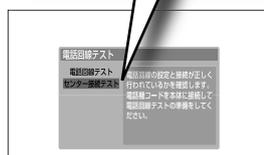
センターと接続できるか確認する

このセンター接続テストは、電話料金がかかります。

1 「電話回線テスト」の手順1、2を行なう

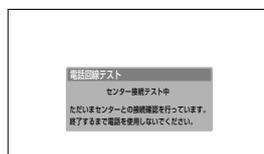


2 「センター接続テスト」を選び、**決定** を押す



・本機が電話回線に接続されていることを確認してください。

3 電話回線の確認をして、**決定** を押す



・センター接続テストが開始されます。
・センター接続テストが終了するまで、電話は使用しないでください。

4 センター接続テストが終了したら、**決定** を押す

・設定を終了するときには、**終了** を押します。

■センター接続テストの結果

センター接続テスト結果のメッセージ表示	内容または対処のしかた
「センターと電話回線が正常に接続されたことを確認しました。」	正しく接続されています。
「センターと通信できませんでした。」	「電話回線の接続」、「電話回線の設定」を確認してください。
「ただいまセンターがこみあっているため、センターと通信できません。」	しばらくしてから、もう一度センター接続テストを行なってください。
「ただいまセンターと通信できません。」	しばらくしてから、もう一度センター接続テストを行なってください。

3 簡易確認テスト

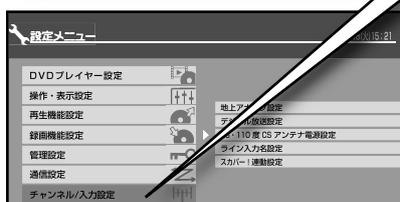
●地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送が受信できるか、B-CASカードが使用できるか、電話回線が使用できるかをまとめて確認します。

準備

- 「簡単メニュー」**を押して「設定メニュー」を選択し、**「決定」**を押して、設定メニューを表示します。(▶30ページ)
(設定メニューを表示する前に、本体の「VR」もしくはリモコンの「TS/VR」でVRに切り換えてください。)

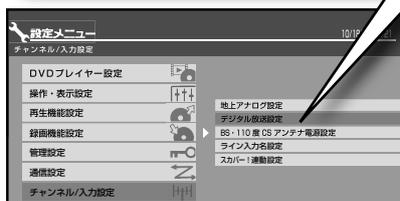
1

「チャンネル/入力設定」を選び、**「決定」**を押す



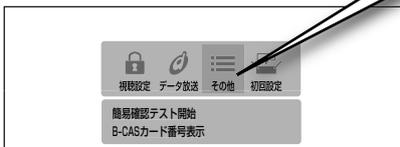
2

「デジタル放送設定」を選び、**「決定」**を押す



3

「その他」を選び、**「決定」**を押す



4

「簡易確認テスト開始」を選び、**「決定」**を押す



●簡易確認テストが開始されます。

●地上デジタル放送を受信する場合

以下の手順で伝送チャンネルごとの受信テストをします。

- ①方向ボタン(◀/▶)で伝送チャンネルを選ぶ
- 選んだ伝送チャンネルの受信テストをします。
- ②他の伝送チャンネルをテストする場合は、手順①と同じ操作をする
- 「戻る」を押すと、テストを中止します。
- 簡易確認テストが終了したら、**「終了」**を押します。

テスト結果について

■地上D受信テスト

- 「正常に受信できています。」
→正しく受信できています。
- 「正しく受信できません。」
→「アンテナ・テレビとの接続(地上デジタルの場合)」を確認してください。
なお、放送の停止や放送の変更などのために受信できなかった場合があります。

■BS・110度CS受信テスト

- 「正常に受信できています。」
→正しく受信できています。
- 「正しく受信できません。」または「BS(110度CS)は受信できますが110度CS(BS)が受信できません。」
→「BS・110度CSデジタル放送のアンテナとの接続」などでもう一度、接続の状態を確認してください。

■カードテスト

- 「正常に動作しています。」
→本機で使用できます。
- 「このB-CASカードはご使用になれません。」
→B-CASカードが本機に付属されていたものか、確かめてください。
→B-CASカスタマーセンターにお問い合わせください。
- 「B-CASカードを正しく挿入してください。」
→B-CASカードを挿入後、もう一度簡易確認テストを行なってください。
- 「このICカードはご使用になれません。正しいB-CASカードを挿入してください。」
→B-CASカードが本機に付属されていたものか、確かめてください。
→B-CASカードを挿入後、もう一度簡易確認テストを行なってください。
- 「B-CASカードが故障しています。」
→B-CASカスタマーセンターにお問い合わせください。

■電話回線テスト

- 「電話回線の接続を確認しました。」
→正しく接続されています。
- 「ダイヤルトーンの検出ができませんでした。」
→「電話回線の接続」(▶22ページ)および「電話回線設定」(▶47ページ)を参照し、もう一度接続・設定の状態を確認してください。
- 「電話回線の接続を確認できませんでした。」
→ダイヤル方式の設定が間違っているか、ターミナルアダプターを使用していることが考えられます。詳しくは▶24、47ページをご覧ください。
- 「外線発信番号の設定により電話回線テストができませんでした。」
→▶48ページで外線発信番号ありに設定し、さらに▶50ページで外線発信番号の待ち時間を設定している場合は、電話回線テストはできません。電話回線が正しくつながっていることを確認するには、「センターと接続できるか確認する」(▶51ページ)を行なうことをおすすめします。

BS 中継器切換 / 110度CS 中継器切換

- 通常は切換の必要はありません。
- 衛星の一部の中継器が故障したために、すべての放送が受信できなくなってしまう場合があります。そのときは、右の操作で他の中継器に切り換えることによって、故障した中継器以外の放送が受信できるようになります。
- 衛星の中継器が故障した場合以外にも、外部機器からの電波の干渉などによって、一部のの中継器が受信できない場合も同様です。

1 「デジタル放送設定」(▶30ページ)から、「初回設定」を選ぶ

2 「受信設定」を選び、**決定** を押す



3 「BS 中継器切換」または「110度CS 中継器切換」を選び、**決定** を押す



4 中継器を切り換える



- BS デジタルの場合 (選択可能な中継器)
BS01、BS03、BS05、BS07、BS09、BS11、BS13、BS15
- 110度CS デジタルの場合 (選択可能な中継器)
ND02、ND04、ND06、ND08、ND10、ND12、ND14、ND16、ND18、ND20、ND22、ND24

5 放送が受信できたことを確認して、**決定** を押す

・設定を終了するときには、**終了** を押します。

地上デジタル放送用アンテナの方向調整

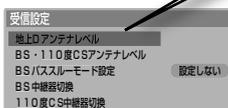
- アンテナの方向調整は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ここではアンテナレベル表示を使って、地上デジタル用アンテナの方向調整をする方法について説明します。
アンテナレベルの数値が最大になるように、アンテナの方向を調整してください。
- アンテナの方向の調整方法については、アンテナの取扱説明書をご覧ください。

1 「デジタル放送設定」(⇨30ページ)から、「初回設定」を選ぶ

2 「受信設定」を選び、「決定」を押す



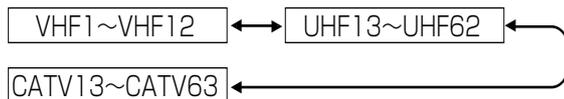
3 「地上D アンテナレベル」を選び、「決定」を押す



4 「伝送チャンネル」を選ぶ



- ・方向ボタン (◀/▶) を押すごとに、以下のよう切り換わります。



5 アンテナをゆっくり動かして、「チャンネルレベル」の数値が最大となるように調整する

- ・アンテナレベルが大きくなると ↗ が表示され、小さくなると ↘ が表示されます。

6 アンテナレベルが最大になる方向でアンテナを固定する

- ・画面のアンテナレベルの最大値を参考にアンテナを固定したあとにレベル値が下がっていないことを確認してください。
- ・固定したら「決定」を押します。
「地上D アンテナレベル」画面が消えて、設定が完了します。
- ・設定を終了するには、「終了」を押します。

BS・110度CSデジタル放送用アンテナの設定と調整

アンテナレベル表示を使って、BS または 110 度 CS デジタル放送受信のためのアンテナの方向を調整します。アンテナレベルは、アンテナの角度の最適値を確認するためのものです。この数値が最大になるようにアンテナの方向を調整してください。

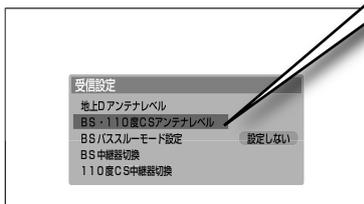
●アンテナの方向の調整方法については、アンテナの取扱説明書をご覧ください。

1 「デジタル放送設定」(▶30ページ)から、「初回設定」を選ぶ

2 「受信設定」を選び、**決定** を押す



3 「BS・110度CS アンテナレベル」を選び、**決定** を押す



4 **放送切換** を押して、放送の種類 (BS または 110 度CS) を切り換える



5 契約しているチャンネルまたは無料チャンネルを選局する

・「**チャンネル**」で選局できます。

6 アンテナをゆっくり動かして、「チャンネルレベル」の数値が最大となるように調整する

・アンテナレベルが大きくなると **↗** が表示され、小さくなると **↘** が表示されます。

7 アンテナレベルが最大になる方向でアンテナを固定する

・画面のアンテナレベルの最大値を参考にアンテナを固定したあとにレベル値が下がっていないことを確認してください。
 ・固定したら **決定** を押します。
 ・「BS・110度CS アンテナレベル」画面が消えて、設定が完了します。
 ・設定画面を消したいときは **終了** を押します。

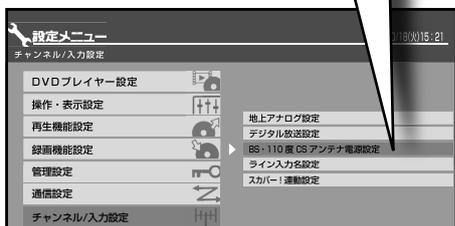
BS・110度CSデジタル放送用アンテナ電源設定



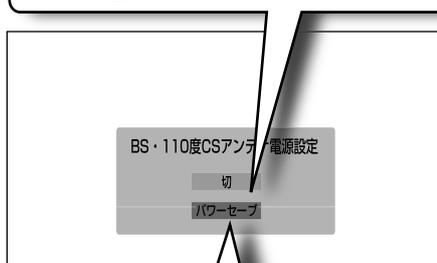
BS・110度CSアンテナのコンバーターに電源(+15V)を供給するための設定です。接続方法に合わせて設定してね!

1 「設定メニュー」(⇒30ページ)を表示し、「チャンネル/入力設定」を選び、**[決定]**を押す

2 「BS・110度CSアンテナ電源設定」を選び、**[決定]**を押す



3 「切」か「パワーセーブ」を選び、**[決定]**を押す



BS・110度CSアンテナの接続によって、選びかたが異なります。下の表をご覧ください。

・設定を終了するには、**[終了]**を押します。

接続の方法	本機の「BS・110度CSアンテナ電源設定」	テレビなどの他のBS受信機	BS・110度CSアンテナのコンバーターへの電源供給
<p>共同受信設備 本機</p> <p>テレビ共同受信設備(マンションなど)のアンテナ引込線と接続する場合</p>	<p>「切」</p> <p>BS・110度CSアンテナ電源</p> <p>切</p> <p>パワーセーブ</p>	<p>切 入(連動)</p> <p>BSアンテナ電源</p>	<p>本機の電源の入/切に関係なく、BS・110度CSコンバーターに電源を供給しません。</p>
<p>本機</p> <p>テレビ</p> <p>BS・110度CSアンテナが本機専用の場合</p>	<p>「パワーセーブ」</p> <p>BS・110度CSアンテナ電源</p> <p>切</p> <p>パワーセーブ</p>	<p>—</p>	<p>本機の電源の入/切に連動して、BS・110度CSコンバーターに電源を供給します。</p>
<p>本機</p> <p>BS内蔵テレビまたはBS受信機</p> <p>BS・110度CSアンテナを本機を経由して他の受信機に接続する場合</p>	<p>「パワーセーブ」</p> <p>BS・110度CSアンテナ電源</p> <p>切</p> <p>パワーセーブ</p>	<p>切 入(連動)</p> <p>BSアンテナ電源</p>	<p>本機の電源が切れていても、他のBS受信機の電源を入れると、BS・110度CSコンバーターに電源を供給します。</p>

お知らせ

- ・本機は、BS・110度CSアンテナへ電源を常時供給することができません。BS・U/V分波器・分配器を使用して他の機器とアンテナを共有されている場合は、常時アンテナへ電源を供給できる機器からBS・110度CSアンテナへ電源を供給してください。BS・U/V分波器・分配器は「電流通過型」を選んで、電流通過の印がついている端子に、BS・110度CSアンテナに電源を供給する機器を接続してください。
- ・「パワーセーブ」に設定しても、接続の間違いや分配器やケーブルによるショートなどが発生すると、自動的に「切」に切り換わります。自動的に「切」に切り換わった場合は、配線などを確認してから再設定をしてください。

BSパススルーモード設定

※この設定は BS デジタル放送のみで、地上デジタル放送と 110 度 CS デジタル放送は設定できません。
(CATV をご使用のお客様に限ります。)

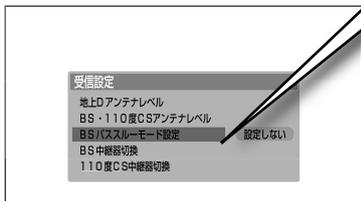
- ケーブルテレビで、BS デジタル放送サービスが行なわれている場合は、周波数アップコンバーターを接続することで、本機で BS デジタル放送をお楽しみいただけます。
- この機能や周波数アップコンバーターについては、ご加入のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

1 「デジタル放送設定」(⇨30ページ)から、「初回設定」を選ぶ

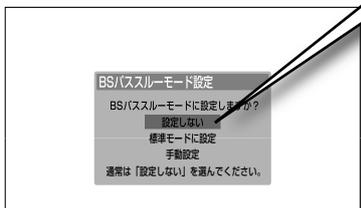
2 「受信設定」を選び、(決定) を押す



3 「BSパススルーモード設定」を選び、(決定) を押す



4 設定する状態を選び、(決定) を押す

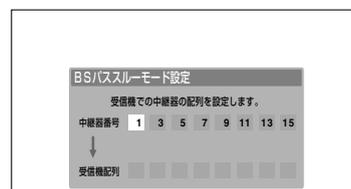
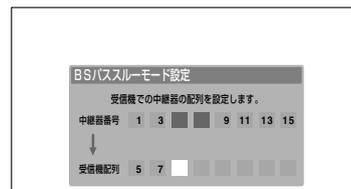


選択項目	内容
設定しない	BSパススルーモードを設定しない場合
標準モードに設定する	ケーブルテレビでの標準的なBSパススルー方式
手動設定	伝送するBS-IFチャンネルとその並びを指定する場合

- ・表で設定内容を選んでください。
- ・「設定しない」または「標準モードに設定」を選んだ場合は、その状態に設定され、手順3の画面に戻ります。
- ・BSパススルーモード方式で受信しない場合は、「設定しない」を選んでください。

5 手動設定を選んだ場合には、以下の手順で設定する

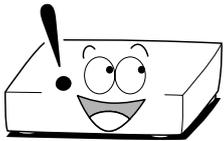
- ①現在設定されている状態を画面表示で確認し、このままでいい場合は「変更しない」を、設定を変える場合は、「変更する」を方向ボタン(▲/▼)で選んで(決定)を押す
 - ・「変更しない」を選んだ場合は、手順3の画面に戻ります。
 - ・「変更する」を選んだ場合は、次の手順に進みます。
- ②方向ボタン(◀/▶)で設定する中継器を選び、(決定)を押す



- ・中継器は、設定欄で選んだ中継器の番号が受信機の配列の左から順次設定されます。
- ・訂正する場合は、方向ボタン(▼)を押し、方向ボタン(◀)を押すと一つずつ左に戻ります。訂正したら方向ボタン(▲)を押してください。
- ・すべての設定欄に登録されると、手順3の画面に戻ります。
- ・設定を終了するときには、(終了)を押します。

項目	中心周波数 (MHz)	衛星直接受信チャンネル	BSパススルー方式受信チャンネル
BS-IF	1049.48	BS-1	BS-5
	1087.84	BS-3	BS-7
	1126.20	BS-5	BS-9
	1164.56	BS-7	BS-11
	1202.92	BS-9	BS-1
	1241.28	BS-11	BS-3
	1279.64	BS-13	BS-13
	1318.00	BS-15	BS-15

データ放送の設定について



データ放送を受信するための設定をします。

郵便番号と地域の設定

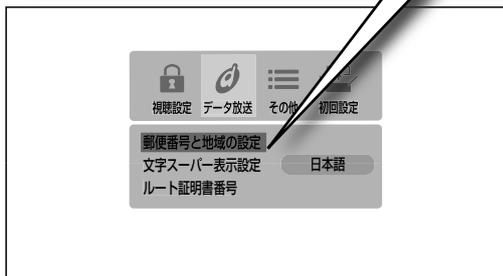
お住まいの地域に応じたデータ放送（天気予報・選挙速報）や緊急警報放送を受信したり、また電話回線を通して双方向のデータ通信をするために、最寄りのアクセスポイントでご利用いただく設定を行ないます。

1 「デジタル放送設定」を表示する
(▶30ページ)

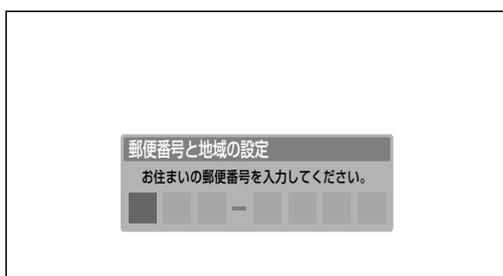
2 「データ放送」を選び、**決定** を押す



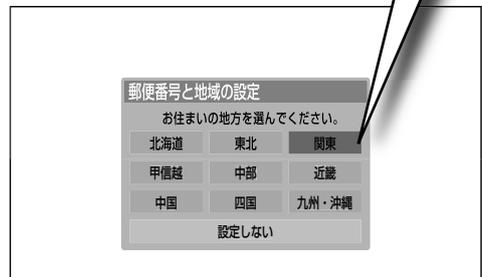
3 「郵便番号と地域の設定」を選び、**決定** を押す



4 **シフト** を押しながら番号ボタン
0～9でお住まいの郵便番号を入力し、**決定** を押す

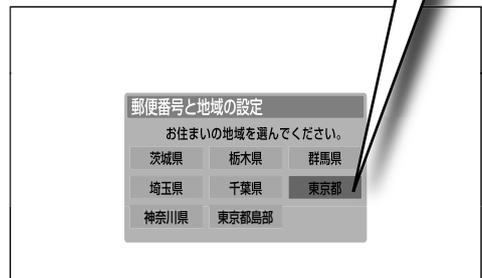


5 該当する地方を選択し、**決定** を押す



・「設定しない」を選択したときは、設定が終了します。

6 該当する地域を選択し、**決定** を押す



- ・伊豆、小笠原諸島地域の方は、「東京都島部」を選んでください。
- ・南西諸島の鹿児島県地域の方は、「鹿児島県島部」を選んでください。
- ・設定を終了するときには、**終了** を押します。

お知らせ

- ・データ放送を受信している状態でこの設定を変更した場合、設定終了後にそのままの状態では設定内容は反映されません。再度データ放送を選局しなおしてください。

文字スーパー表示設定

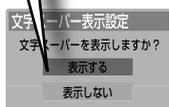
デジタル放送は、番組によって文字スーパーを表示させるサービスがあります。複数言語の文字スーパーに対応した番組を受信した場合、本機で表示する言語を選択することができます。

1 「デジタル放送設定」(⇨30ページ)から「データ放送」を選ぶ

2 「文字スーパー表示設定」を選び、**決定**を押す



3 「表示する」または「表示しない」を選び、**決定**を押す



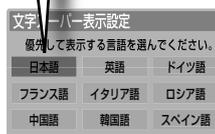
表示するを選んだ場合

手順4に進みます。

表示しないを選んだ場合

文字スーパーは表示されません。

4 設定したい言語を選び、**決定**を押す



・設定を終了するときには、**終了**を押します

お知らせ

- 「表示する」に設定した場合、設定した言語の文字スーパーがある場合は、その言語で表示します。受信している放送に設定した言語がない場合は、送信データにしたがって表示されます。

ルート証明書番号を確認する

ルート証明書番号は、地上デジタルの双方向通信サービスで、本機と接続されるサーバーの認証をおこなうときに使用されます。

これによって、双方向通信の安全性を高めることができます。

ルート証明書は地上デジタル放送によって放送局から送られ、本機内に記憶されます。

この記憶されたルート証明書の番号を以下の手順で確認することができます。

1 「デジタル放送設定」(⇨30ページ)から「データ放送設定」を選ぶ

2 「ルート証明書番号」を選び、**決定**を押す



3 ルート証明書番号を確認したら、**決定**を押す

ルート証明書番号	
1	XXXXXXXX
2	OOOOOO
3	△△△△△△
4	XXXXXXXX
5	OOOOOO
6	△△△△△△
7	XXXXXXXX
8	OOOOOO

・設定を終了するときには、**終了**を押します

お知らせ

- 最大8個のルート証明書番号が表示されます。ルート証明書が記憶されていない場合は、「---」と表示されます。各ルート証明書の詳しい情報については、東芝家電修理ご相談センター(⇨83ページ)にお問い合わせください。そのときに、ルート証明書番号をお伝えください。

暗証番号を設定する

暗証番号は、ペイ・パー・ビュー番組を購入するときや、視聴年齢制限が設定されている番組を見るときなどに使われます。

お願い

- ・暗証番号を忘れないようにご注意ください。暗証番号を忘れたときは▶応用編 87 ページをご覧ください。
- ・暗証番号を削除する場合は、「設定を出荷時に戻す」を行なってください。
(▶応用編 62 ページをよくお読みください。)

1 「デジタル放送設定」を表示する (▶30ページ)

2 「視聴設定」を選び、**決定** を押す



3 「暗証番号設定」を選び、**決定** を押す

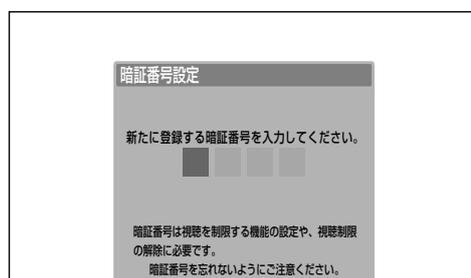


- ・新規に登録する場合は手順 5 の画面に、変更する場合は手順 4 の画面になります。

4 **シフト** を押しながら番号ボタン 0～9 で変更する前の暗証番号を入力する

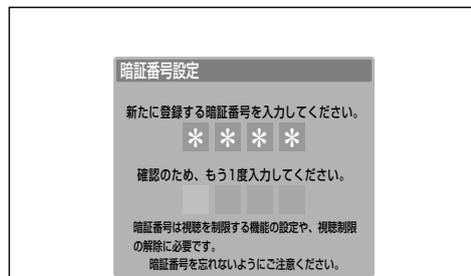


5 **シフト** を押しながら番号ボタン 0～9 で登録したい暗証番号を入力する



- ・間違って入力した場合は、方向ボタン (◀) を押して、1 ケタ目からもう一度入力してください。

6 再度、暗証番号を入力する



- ・暗証番号が登録されます。

7 確認画面が表示されたら、**決定** を押す

- ・設定を終了するときには、**終了** を押します。

お知らせ

- ・ここで設定した暗証番号は、パレンタルロック (▶応用編 52 ページ)、カギ付きフォルダ (▶操作編 86 ページ) での暗証番号とは別のものです。

視聴年齢制限の設定

- 大人向けの番組では、番組ごとに視聴年齢が設定されているものがあります。その場合、あらかじめ本機に視聴年齢制限を設定しておくことで、暗証番号を入力しないと視聴できないようにすることができます。(年齢の設定値は4歳～20歳です。)
- お買い上げのときには、設定はされていません。この状態では視聴年齢付き番組を視聴できません。
- 視聴年齢制限を使わないときには、「20歳(制限しない)」に設定してください。

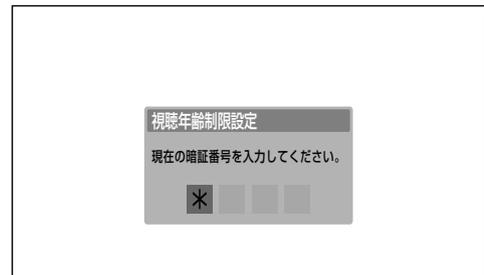
1 「デジタル放送設定」(⇨30ページ)から、「視聴設定」を選ぶ

2 「視聴年齢制限設定」を選び、**決定**を押す

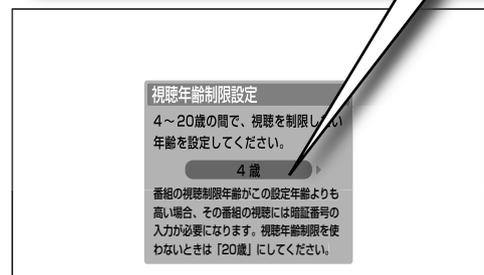


- 暗証番号が設定されていない場合は視聴年齢制限の設定ができません。暗証番号の設定をしてください。(⇨60ページ)

3 **シフト**を押しながら番号ボタン0～9で暗証番号を入力する



4 方向ボタン(◀/▶)で視聴できる年齢を設定し、**決定**を押す



- ・視聴できる年齢は、4歳から20歳(制限しない)のあいだで設定できます。
- ・設定を終了するときには、**終了**を押します。

番組購入についての設定

- ペイ・パー・ビュー番組の1番組ごとの購入限度額を設定できます。限度額を超える番組の場合、購入するためには暗証番号の入力が必要です。
- 金額に関係なくすべてのペイ・パー・ビュー番組について、暗証番号の入力が必要となるように設定することもできます。
- お買い上げのときには、「すべての購入を制限」に設定されています。

番組購入限度額の設定

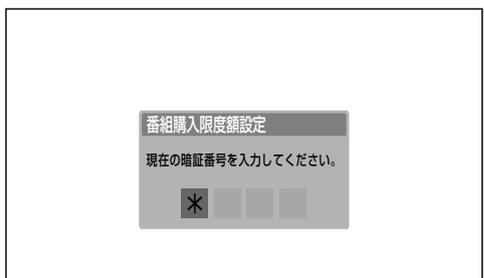
1 「デジタル放送設定」(⇨30ページ)から、「視聴設定」を選ぶ

2 「番組購入限度額設定」を選び、**(決定)** を押す



- 暗証番号が設定されていない場合は番組購入限度額の設定ができません。番組購入限度額の設定をする場合は、暗証番号を設定してください。(⇨60ページ)

3 **[シフト]** を押しながら番号ボタン0～9で暗証番号を入力する



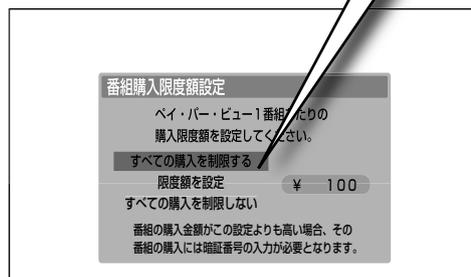
- 間違えて入力した場合は、方向ボタン(◀)を押して、1ケタ目から入力してください。

お知らせ

- 番組によって視聴金額と録画料金が異なる場合は高いほうの金額で購入限度額の判定を行いません。
- 複数映像、複数音声または複数データで課金対象になっている番組は、切り換えるときに購入限度額の判定を行いません。

4

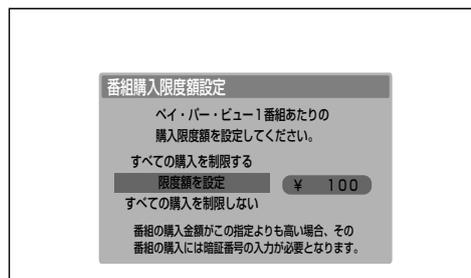
制限モードを選ぶ



- すべての購入を制限する：すべてのペイ・パー・ビュー番組について購入するためには暗証番号の入力が必要です。
- 限度額を設定：限度額を超える番組の場合、暗証番号の入力が必要です。
- すべての購入を制限しない：ペイ・パー・ビュー番組の購入について、制限しません。

5

(「限度額を設定」を選んだ場合)限度額を選ぶ



- 金額について
100円～1000円の範囲で
100円単位
1000円～3000円の範囲で
500円単位
3000円～10000円の範囲で
1000円単位

6

(決定) を押す

- 設定が終わったら、**[終了]** を押します。

番組購入履歴を見る

ペイ・パー・ビュー番組を購入した履歴画面を見ることができます。

1 「デジタル放送設定」(⇨30 ページ)から、「視聴設定」を選ぶ

2 「番組購入履歴」を選び、**決定** を押す



3 購入履歴を見る



- 購入状況が以下のように表示されます。
 - 購入済み
 - 購入エラー
録画予約実行時に受信障害、停電、番組が放送されなかったなどの理由で購入されなかった場合に表示されます。
 - 取り消し
録画予約実行前に、取り消された場合に表示されます。
 - 番組購入履歴をすべて削除したい場合
 - ① **青** を押す
 - ② 方向ボタン (◀▶) で「はい」を選ぶ
 - ③ **決定** を押す
番組購入履歴がすべて削除されます。
- ・設定が終わったら、**終了** を押します。

お知らせ

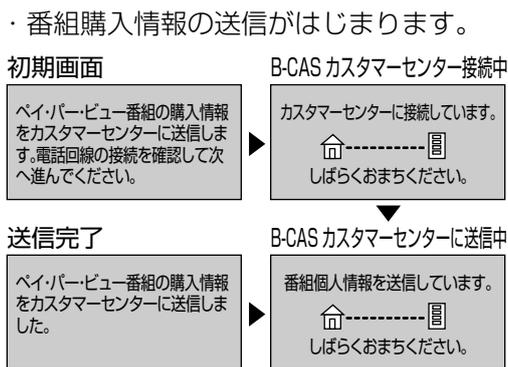
- ・番組購入履歴には 32 番組まで表示されます。
- ・32 番組を越えた場合は、リスト表示された古いものから順番に削除されます。
- ・購入料金表示には、信号を追加で購入した場合の料金も含まれます。

番組購入情報の送信

通常、ペイ・パー・ビュー番組の購入情報は電話回線を通じて自動的に送られますが、何らかの事情で自動送信ができなかった場合、以下の操作で送信します。

1 「デジタル放送設定」(⇨30 ページ)から、「視聴設定」を選ぶ

2 「番組購入情報の送信」を選び、**決定** を押す



- ・送信が終了後、**決定** を押すと、設定メニュー画面に戻ります。
- ・設定を終了するときには、**終了** を押します。

■次のメッセージが表示された場合

番組購入情報を送信する必要はありません。

・現在は番組購入情報を送信する必要はありません。

センターと通信できません。電話機コードの接続が正しくない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。コード:E301

・電話回線の接続 (⇨22 ページ) および電話回線設定 (⇨47 ページ) を参照し、もう一度接続、設定の状態を確認してください。

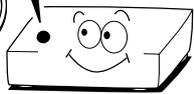
B-CASカスタマーセンターに番組購入情報を送信することができませんでした。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

・B-CAS カスタマーセンターとの通信中にエラーが発生しました。もう一度電話コードの接続を確認してください。

お知らせ

- ・B-CAS カスタマーセンターについては、付属の B-CAS カード説明紙 (台紙) をご覧ください。

3 ジャストクロック



ジャストクロック（自動時刻合わせ）機能とは、NHK 教育テレビの時報放送を利用して、正午に本機の時計の誤差を自動的に修正する機能です。± 3 分未満の誤差が修正されます。また時計サーバを使っでの時刻調整もできます。

1

➡ 31 ページの手順 1 ~ 3 の方法で「時刻設定」を選ぶ

- 「デジタル」または「ADAMS」と表示されて選択ができない場合は、設定の必要はありません。
(➡ 65 ページの「お知らせ」を参照)

2

ジャストクロックの種類を選ぶ



切： この機能は働きません。

時報： 時報を利用して自動で時刻を調整します。➡ 手順 3 へ

時計サーバ：

専用のサーバーに本機が自動的にアクセスし、ネットワークタイムプロトコルを使って時刻を調整します。

サーバーにアクセスが失敗した場合は通信設定の「イーサネット設定」を確認してください。

この機能は「ネット de ナビ」が使える状態にある場合に働きます。

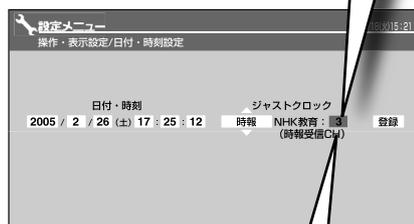
時報 & 時計サーバ：

時報と時計サーバを併用して時刻を調整します。➡ 手順 3 へ

3

NHK教育テレビを受信しているリモコン番号を入力する

例



NHK 教育テレビが見られるリモコン番号をあらかじめ確認しておき（例：大阪 12、名古屋 9、福岡 6 など）。

➡ 72 ~ 75 ページの「地域番号と放送局一覧表」参照）、必ずその番号を設定してください。初期値は「3」になっていますので、3 以外で NHK 教育テレビをご覧になる方は変更が必要です。例えば神戸では受信チャンネルが 26 チャンネルで、リモコン番号は 12 となります。この場合、ジャストクロックの NHK 教育テレビを「12」に設定すると、正しい設定となります。

- 入力したら、方向ボタン (◀/▶) で「登録」を選び (決定) を押します。メッセージ画面が表示されたら、方向ボタン (◀/▶) で「はい」を選び、(決定) を押します。
- 設定を終了するときには、[終了] を押します。

お知らせ

- ジャストクロック機能は時刻設定が正しく行なわれていないと、時刻調整できません。▶ 31 ページの方法で正しく時刻設定してください。
- 「ジャストクロック」に「デジタル」と表示され、選択できない場合は、デジタル放送の放送波から、自動で時刻調整されますので、「ジャストクロック」を設定する必要はありません。デジタル放送を受信できる環境にないときは、「番組ナビチャンネル設定」(▶操作編 128 ページ) ですべてのデジタルチューナーを表示しない設定にしてください。
- 「番組ナビ設定 - 番組データダウンロード」(▶ 45 ページ) で「ADAMS」が選択されている場合は、番組表データを取得する際に自動で時刻調整されますので、「ジャストクロック」を設定する必要はありません。ただし、次のようなときは、「ADAMS」によるジャストクロック機能は動きません。
 - ADAMS の番組データが受信できない場合
 - 現在時刻とのずれが± 3 分以上あるとき
 - 録画、再生、編集やダビング中などの本体操作中
 - 予約録画準備中から予約録画終了までのあいだに ADAMS の受信動作が行なわれた場合
- 「時報」や「時計サーバ」を使ってジャストクロック設定をしたい場合は、「番組ナビ設定 - 番組データダウンロード」で「ADAMS」を選択しないでください。また、「番組ナビチャンネル設定」(▶操作編 129 ページ) ですべてのデジタルチューナーを表示しない設定にしてください。

「時報」のお知らせ

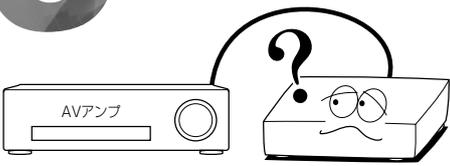
- 次のようなときは、時報による自動時刻合わせ（ジャストクロック）機能は動きません。
 - NHK 教育テレビのチャンネルが設定されていないとき。
 - 時報の 10 分前から時報までの間、本機の電源が「入」になっているとき。
 - 現在時刻とのずれが± 3 分以上あるとき。
 - 時報のバックに音楽が流れているとき。
 - 「ポップポップーン」でなく「ポーン」だけの時報のとき（例：高校野球などの特別番組の放送時など）。
- ジャストクロック機能が動作するには、時報の約 10 分前から本機が待機状態であることが必要です。
- ジャストクロック機能が動作している間は、一時的に電源がはいった状態になります。ジャストクロック機能が完了すると電源が切れた状態に戻ります。
- ジャストクロック機能は時報の音声を検出して時刻を合わせるため、動作する時刻の近辺に、時報によく似た音声の放送があると、誤検出して逆に時計をずらしてしまう場合があります。誤動作が多い場合は「切」にしてください。本機の時計はクォーツ方式を使用しています。（月差約± 30 秒程度 →これは 1 日約 1 秒ずれるということではありません。）

「時計サーバ」のお知らせ

- 「時計サーバ」を選択した場合、1 日 1 回時刻合わせを不定期で行ないます。また、1 秒未満の誤差は調整されません。
- 「時計サーバ」による時間調整は、マンション等の共有ネットワーク環境等では使用できない場合があります。
- 次のようなときは「時計サーバ」を使用するジャストクロック機能は動きません。
 - ネットワークが接続されないとき
 - イーサネット設定が正しくないとき
 - 現在時刻とのずれが± 3 分以上あるとき
 - 録画、再生、編集やダビング中などの本体操作中
 - 24 時間以内に時刻合わせが行なわれたとき
- 「時計サーバ」を使用したジャストクロックが働くタイミングは以下のとおりです。
 - 手動で電源を入れたとき
 - 約 1 日 1 回（不定時：番組データダウンロードで「iNET」設定時）
 - 前の自動時刻合わせから約 1 日後（番組データダウンロードで「しない」設定時）

3

音声出力の設定をする



接続しているテレビやオーディオシステムに合わせて、音声出力方式を設定しましょう！

1 「設定メニュー」を表示する
(▶ 30 ページ)

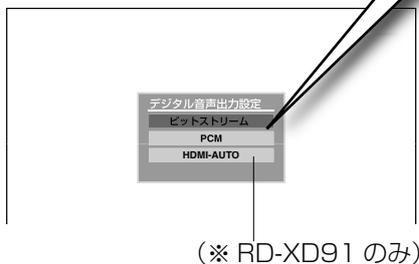
2 「再生機能設定」を選び、
決定 を押す



3 「デジタル音声出力設定」を選び、決定 を押す

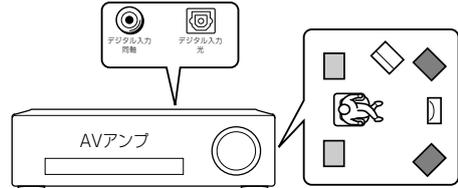


4 出力する音声方式を選ぶ



ビットストリーム：

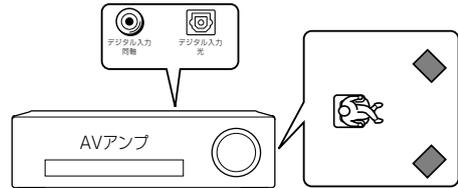
ドルビーデジタル、AAC、DTS の各デコーダーを内蔵したアンプを本機に接続しているとき。
(▶ 19 ページ)



ドルビーデジタル、AAC、DTS で記録されたコンテンツを再生すると、それぞれのビットストリーム音声を出力します。

PCM：

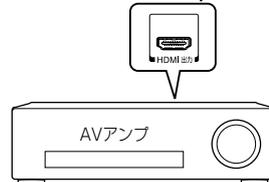
2ch デジタルステレオアンプを本機に接続しているとき。(▶ 19 ページ)



ドルビーデジタルで記録された DVD ディスクを再生すると、PCM (2ch) に音声を変換して出力します。

HDMI-AUTO：(※ RD-XD91 のみ)

ドルビーデジタル、DTS、MPEG の各デコーダーを内蔵した HDMI 対応機器を本機に接続しているとき。(▶ 18 ページ)



ドルビーデジタル、DTS、MPEG で記録されたタイトルを再生すると、それぞれのビットストリーム音声を出力します。それらに対応していない HDMI 機器が接続されている場合は、リニア PCM に音声を変換して出力します。(ただし DTS を除く)

5

設定が終わったら、決定 を押す

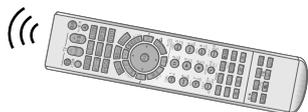
- 設定画面を消すときには、終了 を押します。

リモコンの設定 (本機のリモコンでテレビを操作する)

はじめに

接続

設定



他のメーカーのテレビを本機のリモコンで操作できます。

1

放送切換 を押したまま、テレビのメーカー番号を番号ボタンで入力する

例：メーカー番号 07 を入力するには

放送切換 押したまま →

メーカー	メーカー番号
東芝	00*
松下 A	01*
松下 B	02
日立	03*
三菱	04
シャープ A	05
シャープ B	06*
日本ビクター	07
三洋 A	08
三洋 B	09
ソニー	10*
N E C	11
富士通ゼネラル	12
パイオニア	13*
エプソン	16*

• メーカーによっては、二つ以上の設定番号があります。本機のリモコンで操作できるように、一つずつ入力してみてください。

2

放送切換 から指を離す

メーカー番号が指定されます。

リモコンでテレビを操作する

テレビのメーカー番号を指定したあとに、リモコンをテレビに向けて操作します。

※ RD-XD91 のリモコン図を使用しています。



- 電源：** テレビの電源の入/切
- 入力切換：** ビデオ入力の切換え
- チャンネル：** テレビのチャンネルの切換え
- 音量：** テレビの音量調節

左の表で*の付いているメーカー番号のテレビをお使いの場合は、本機のリモコンで放送の切換えを行うことができます。

シフト を押しながら以下の各ボタンを押すと、放送が切り換わります。

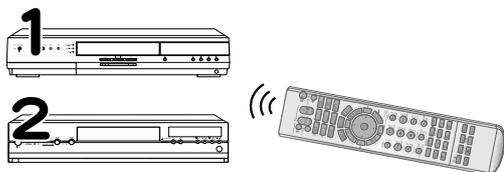
- 地上アナログ放送
- 地上デジタル放送
- BSデジタル放送
- 110度CSデジタル放送

お知らせ

- 出荷時は東芝のテレビに設定されています。
- テレビの種類によっては、本機のリモコンで操作できない場合や、一部操作できないボタンがあります。
- リモコンの電池を入れ換えたときは、メーカー番号を設定し直してください。

3

リモコンの設定 (2台目、3台目をリモコンで操作する)



当社製のHDD&DVDビデオレコーダーを2台または3台お使いになるときは、リモコンモードを別々に設定しておく、誤動作の防止に役立ちます。(1台だけお使いになるときは、設定を変更する必要はありません。)

設定例：

別の当社製 HDD & DVD ビデオレコーダーが DR1 に設定してあるので、本機のリモコンモードを DR2 にする (リモコンモードは、本体とリモコンのそれぞれを設定する必要があります。)

本体側のリモコンモードを設定する

1 「設定メニュー」を表示する (▶ 30 ページ)

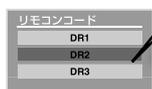
2 「操作・表示設定」を選び、**決定** を押す



3 「リモコンモード」を選び、**決定** を押す



4 本例では、「DR2」を選び、**決定** を押す



● **決定** を押したあとは、リモコンモードが切り換わるので、右のリモコン側の設定をするまで、リモコンが働かなくなります。

リモコン側のリモコンモードを設定する

1 **編集ナビ** を押したまま、**番号ボタン** **2** を押す

本体と同じリモコンモードを選びます。

	本体側	リモコン側
DR1 のモードで操作するとき	設定画面で「DR1」に設定	編集ナビ + コマ戻し 1 あ
DR2 のモードで操作するとき	設定画面で「DR2」に設定	編集ナビ + コマ戻し 2 かABC
DR3 のモードで操作するとき	設定画面で「DR3」に設定	編集ナビ + コマ送り 3 さDEF

お知らせ

- リモコンのリモコンモードと本体のリモコンモードが違うときは、操作したときに本体側のリモコンモードが本体の表示窓に約 3 秒間表示されます。
- 他の当社製 HDD&DVD ビデオレコーダーは、リモコン操作できる機能が異なることがあります。
- リモコンの電池を入れ換えたとき、または本体の時刻表示が点滅したときには、それぞれのリモコンモードを確認してください。

リモコン操作を一時的にオフにする

当社製の HDD&DVD ビデオレコーダーを複数台お使いのときなど、DR1、DR2、DR3 のモードの使い分けで足りない場合、本機が動作しないよう一時的に本機のリモコン信号受信を止めることができます。

本体の **DR と **DR** を同時に約 3 秒以上押す**

本体表示部に「DR - OFF」の表示が出て、リモコンは働かなくなります。

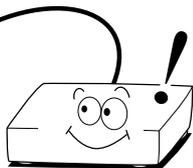
解除するときは、もう一度同様の操作をします。

(このとき、設定に応じて「DR - 1」、「DR - 2」または「DR - 3」が表示されます。)

スカパー！連動設定

予約録画に便利

スカパー！
チューナー



本機にスカパー！チューナーを接続してお使いになるときに設定してください。接続は、▶20ページをご覧ください。

ここでの設定をすると、スカパー！チューナーを接続して予約録画したとき、本機からの制御で、自動的にチューナーの電源を入れ、録画チャンネルの選局も自動的に行なうので便利です。

スカパー！チューナーの設定とは？

スカパー！チューナーを本機に接続して予約録画を行なうときなどに以下の設定が必要となります。

スカパー！チューナーのメーカー設定

本機に接続しているチューナーのメーカーに合わせて設定します。

スカパー！連動（連動機能）

- ・予約録画を行なうときに、本機からの制御で、連動予約機能を利用するかを設定します。（予約録画を行なうときに、本機からスカパー！チューナーの選局を行ないません。）
- ・連動機能を使うときに、チューナーを本機のどこの入力端子に接続しているかを設定します。

スカパー！電源連動

「スカパー！連動」機能を「入」にしているとき、本機とチューナー側の電源連動を行なうか設定します。「入」に設定すると、本機電源の入／切に合わせてチューナー側の電源入／切を実行します。「スカパー！連動」を「切」にしている場合は、録画開始の約10分前にチューナーの電源を入れてください。

スカパー！の設定をする

1 **簡単メニュー** を押す

2 方向ボタンで「設定メニュー」を選び、**決定** を押す

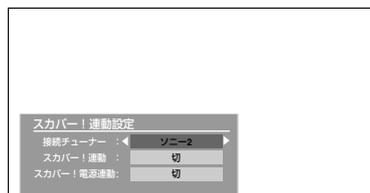
3 「チャンネル／入力設定」を選び、**決定** を押す



4 「スカパー！連動設定」を選び、**決定** を押す



5 方向ボタン(▲/▼)で設定する項目を選び、方向ボタン(◀/▶)で設定内容を選んだあと **決定** を押す



設定項目	設定内容
<p>接続チューナー</p> <p>接続しているスカパー！チューナーのメーカーを設定します。チューナーの形名に合わせてメーカー名を設定してください。</p> <p>・形名と動作確認は、東芝調べによるものです。</p>	<p>東芝： CSR-B3、CSR-B4、CSR-B5 松下1： TU-DSR35ST 松下2： TU-DSR45ST、TU-DSR46ST、TU-DSR50ST ソニー1： DST-MS9、DST-D900 ソニー2： DST-CR1、DST-DP1、DST-SP1、DST-SD5、DST-SP5 日立： CS-SP80 ユニデン： DS150JFG ビクター： TU-VCS1 HUMAX： CS-5000 予備： 上記以外のチューナーが使用できることがあります。</p> <p>・上記機種でもスカパー！連動機能が正しく動作しない場合もあります。最新情報は、http://www.rd-style.com/user/をご覧ください。</p>
<p>スカパー！連動</p> <p>本機からの制御で自動的にスカパー！チューナーの選局をしたりするかどうかを設定します。予約録画を本機の制御で行なうときには、この機能を「入」にします。</p>	<p>切：この機能を使いません。</p> <p>入（L1～L3）：スカパー！チューナーの選局を連動させます。 入力（L1）：スカパー！チューナーを本機背面の入力1端子に接続しているとき。 入力（L2）：スカパー！チューナーを本機前面の入力2端子に接続しているとき。 入力（L3）：スカパー！チューナーを本機背面の入力3端子に接続しているとき。（入力3端子に接続すると入力3スルー機能が使えます。▶操作編21ページ）</p> <p>・チューナーの機種によっては、連動できないものがあります。</p>
<p>スカパー！電源連動</p> <p>「スカパー！連動」を「入」にしたときだけ設定できます。本機の電源入／切に合わせたスカパー！チューナーの電源入／切を自動的に行ないます。予約録画を本機の制御で行なうときには、この機能を「入」にします。</p>	<p>切：スカパー！チューナーの電源入／切を連動しません。</p> <p>入：本機の電源入／切に合わせて、スカパー！チューナーの電源を入／切します。</p> <p>・チューナーの機種によっては、電源の制御ができないものがあります。 ・電源制御が正しく動作しないスカパー！チューナーをご使用の場合は、この設定を「切」に設定し、録画開始の約10分前にはチューナーの電源を入れた状態にしてください。</p>

お知らせ

- ・形名CS-SP80（日立）は、衛星切換に対応していませんので、視聴中の衛星と異なる場合は、チューナー側で事前に衛星切換を行なってください。
- ・スカパー！チューナーを複数機器で併用している場合、本機のスカパー！連動機能によって、接続される別機器の録画内容が別チャンネルに切り換わったり、スカパー！チューナーのメッセージ画面やミュート画面等が録画されたりする場合があります。
- ・スカパー！連動予約と同一番組をスカパー！チューナーでも予約設定すると、予約した番組が正しく選局できない場合があります。スカパー！チューナー側で同一番組を予約設定する場合、本機側は通常外部入力予約として予約登録してください。
- ・スカパー！連動では、スカパー！番組の放送時間変更には対応していません。

番組データ (DEPG) について

※ DEPG = Dynamic Electronic Program Guide (電子番組情報統合提供システム)

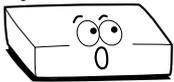
「番組ナビ」で使用する番組データは、以下の三つの取り込み方法があります。

番組データを取り込むには、はじめに「番組ナビ設定」をすることが必要です。(⇒ 45 ページ～)

1 : デジタル放送波から番組データを受信

- デジタル放送波 (地上デジタル放送 / BS デジタル放送 / 110 度 CS デジタル放送) から送信される番組データを、アンテナから自動的に受信します。

?



デジタル放送の特長は?

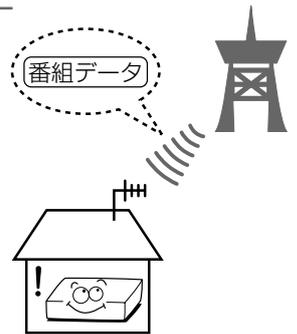
- インターネット環境がなくても、番組データが取り込めます。
- 8 日分の番組データを取り込みます。(放送局によって変わる場合があります。)
- テレビの放送波を利用して、本機の時刻を自動調整します。
- 番組表からの録画予約中に番組の放送時間に変更があっても、リアルタイムに対応します。

2 : ADAMS でテレビの放送波 (地上アナログ放送) から番組データを受信

※ ADAMS = TV-Asahi Data and Multimedia Service

- テレビ朝日系列の地上アナログ放送の電波から送信される番組データを、アンテナを通して自動受信します。

※テレビ朝日系列を受信できない地域では、ADAMS からのデータを利用できません。



?



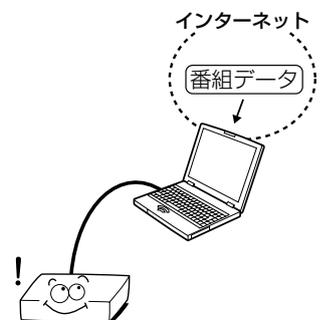
ADAMSの特長は?

- インターネット環境がなくても、番組データが取り込めます。
- 8日分の番組データを取り込みます。(地域によっては2日分の場合や、提供されていない場合があります。)
- 1日2回の選択した時刻に番組データを自動受信します。
- テレビの放送波 (地上アナログ放送) を利用して、本機の時刻を自動調整します。

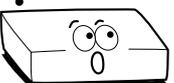
3 : iNET でインターネットから番組データをダウンロード

※ iNET = 東芝提供のインターネット接続型番組情報提供サービス
データ提供元：株式会社日刊編集センター、株式会社スカイパーフェクト・コミュニケーションズ (2005 年 8 月現在)

- インターネットを利用して番組データサーバーから番組データをダウンロードします。
- iNET を利用するには、インターネット常時接続のルーターへの接続が必要です。



?



iNETの特長は?

- ADAMSが提供されていない地域でも番組データが取り込めます。
- 8日分の番組データを取り込みます。
- 24時間いつでも番組データをダウンロードできます。
- 時計サーバーを利用して、本機の時刻を自動調整することができます。
- 内蔵チューナー (地上アナログ) と接続した外部機器 / チューナーを合わせて、最大50チャンネルまで番組表で表示できます。(内蔵地上デジタル、BS/110度CSデジタルは最大2100チャンネルまで表示します。)

3

地域番号と放送局一覧表

⇨34ページの手順で地域番号を設定すると、この表にある放送局が各リモコン番号に自動設定されます。この表は2005年8月現在のものです。放送局等の変更があった場合は、初めに「地上アナログ放送のチャンネル設定(自動)」(⇨34ページ)をしたあと、「手でチャンネルを合わせる(変更)」(⇨36ページ)で修正してください。地上デジタル放送開始にともなう地上アナログ放送チャンネル移動の場合も変更が必要です。

都道府県	地域名	地域番号	リモコン番号とチャンネル名・受信チャンネル											
			1		2		3		4		5		6	
			チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH
北海道	札幌	01	HBCテレビ	1			NHK総合	3	TVHテレビ	17	STVテレビ	5		
	函館	02	UHBテレビ	27			HTBテレビ	35	NHK総合	4	TVHテレビ	21	HBCテレビ	6
	旭川	03			NHK教育	2			TVHテレビ	33	UHBテレビ	37	HTBテレビ	39
	帯広	04	UHBテレビ	32			HTBテレビ	34	NHK総合	4			HBCテレビ	6
	釧路	05			NHK教育	2	HTBテレビ	39	UHBテレビ	41				
	苫小牧	06			NHK教育	49			HTBテレビ	61	UHBテレビ	53		
	小樽	07			NHK教育	2			HTBテレビ	4	UHBテレビ	26		
	北見	08			NHK教育	2			HTBテレビ	61	UHBテレビ	59		
	室蘭	09			NHK教育	2			TVHテレビ	29	UHBテレビ	37	HTBテレビ	39
	網走	10	HBCテレビ	1			NHK総合	3			STVテレビ	5		
	稚内	11			UHBテレビ	26			NHK総合	28			STVテレビ	22
	名寄	12			UHBテレビ	26			NHK総合	4			STVテレビ	6
	根室	13			NHK教育	2					UHBテレビ	62	HTBテレビ	60
	青森	青森	14	青森放送	1			NHK総合	3	ABA	34	NHK教育	5	
八戸		15			IBCテレビ	2	テレビ岩手	37	めんこいテレビ	29			岩手朝日テレビ	27
むつ		16							NHK総合	4			ABA	56
盛岡		17	テレビ岩手	35					NHK総合	4			IBCテレビ	6
岩手	釜石	18			NHK総合	2			岩手朝日テレビ	62			めんこいテレビ	60
	二戸	19			IBCテレビ	2			岩手朝日テレビ	27	NHK総合	5		
	仙台	20	東北放送	1			NHK総合	3			NHK教育	5		
宮城	石巻	21	東北放送	59			NHK総合	51			NHK教育	49		
	気仙沼	22			NHK総合	2			東北放送	4			仙台放送	6
	秋田	23			NHK教育	2					秋田朝日放送	31		
秋田	大館	24	青森放送	1					NHK総合	4	秋田朝日放送	59	秋田放送	6
	大曲・横手	25			NHK教育	43					秋田朝日放送	41		
	山形	26							NHK教育	4			テレビユー山形	36
山形	鶴岡・酒田	27	山形放送	1			NHK総合	3					NHK教育	6
	米沢	28			さくらんぼテレビ	60			NHK教育	50			テレビユー山形	56
	新庄	29			NHK教育	2			さくらんぼテレビ	28			テレビユー山形	26
	福島・郡山	30			NHK教育	2			テレビユー福島	31			福島中央テレビ	33
福島	いわき	31							NHK総合	4			福島中央テレビ	58
	会津若松	32	NHK総合	1			NHK教育	3	テレビユー福島	47			福島テレビ	6
	水戸	33	NHK総合	44			NHK教育	46	日本テレビ	42			TBSテレビ	40
茨城	日立	34	NHK総合	52			NHK教育	50	日本テレビ	54			TBSテレビ	56
	宇都宮	35	NHK総合	51			NHK教育	49	日本テレビ	53	栃木テレビ	31	TBSテレビ	55
栃木	矢板	36	NHK総合	40			NHK教育	30	日本テレビ	36	栃木テレビ	33	TBSテレビ	42
	前橋	37	NHK総合	52			NHK教育	50	日本テレビ	54	放送大学	40	TBSテレビ	56
群馬	桐生	38	NHK総合	51			NHK教育	57	日本テレビ	53	放送大学	40	TBSテレビ	55
	さいたま	39	NHK総合	1			NHK教育	3	日本テレビ	4	放送大学	16	TBSテレビ	6
埼玉	熊谷・児玉	40	NHK総合	51			NHK教育	35	日本テレビ	53			TBSテレビ	55
	秩父	41	NHK総合	14			NHK教育	49	日本テレビ	16			TBSテレビ	18
	千葉・船橋	42	NHK総合	1	東京MXテレビ	14	NHK教育	3	日本テレビ	4	放送大学	16	TBSテレビ	6
千葉	銚子	43	NHK総合	51			NHK教育	49	日本テレビ	53			TBSテレビ	55
	23区	44	NHK総合	1	放送大学	16	NHK教育	3	日本テレビ	4	東京MXテレビ	14	TBSテレビ	6
	八王子	45	NHK総合	33			NHK教育	29	日本テレビ	35	東京MXテレビ	40	TBSテレビ	37
	多摩	46	NHK総合	49			NHK教育	47	日本テレビ	51	東京MXテレビ	61	TBSテレビ	53
神奈川	横浜・川崎	47	NHK総合	1			NHK教育	3	日本テレビ	4	放送大学	16	TBSテレビ	6
	横浜みなと	48	NHK総合	52			NHK教育	50	日本テレビ	54			TBSテレビ	56
	平塚・茅ヶ崎	49	NHK総合	33			NHK教育	29	日本テレビ	35			TBSテレビ	37
	小田原	50	NHK総合	52			NHK教育	50	日本テレビ	54			TBSテレビ	56
	秦野	51	NHK総合	47			NHK教育	49	日本テレビ	51			TBSテレビ	53
新潟	新潟	52					新潟テレビ21	21	テレビ新潟	29	新潟放送	5		
	上越	53	NHK教育	1			NHK総合	3					新潟テレビ21	37
富山	富山	54	KNBテレビ	1			NHK総合	3					チューリップテレビ	32
	高岡	55	KNBテレビ	50			NHK総合	48					チューリップテレビ	42
	金沢	56							NHK総合	4			北陸放送	6
石川	七尾	57	テレビ金沢	57				北陸朝日	59			NHK教育	5	
	福井	58					NHK教育	3						
山梨	敦賀	59												
	甲府	60	NHK総合	1			NHK教育	3			山梨放送	5	NHK総合	6
長野	長野(美ヶ原)	61			NHK総合	2			長野朝日	20			テレビ信州	30
	長野(善光寺平)	62			NHK総合	44			長野朝日	50			テレビ信州	40
	松本	63			NHK総合	44			長野朝日	50			テレビ信州	48
	飯田	64					NHK教育	3	NHK総合	4			信越放送	6
	岡谷・諏訪	65	長野朝日	61					NHK総合	4			信越放送	6
	岐阜	66	東海テレビ	1			NHK総合	3			CBCテレビ	5		三重テレビ
岐阜	長良	67	東海テレビ	57			NHK総合	53			CBCテレビ	55		
	高山	68			NHK教育	2	中京テレビ	26	NHK総合	4			CBCテレビ	6
	各務原	69	東海テレビ	1			NHK総合	3			CBCテレビ	5		
	中津川	70					中京テレビ	26	NHK総合	4			メ〜テレ	6
静岡	静岡	71			NHK教育	2			第一テレビ	31			あさひテレビ	33
	浜松	72			第一テレビ	30			NHK総合	4			SBS	6
	三島・沼津	73			NHK教育	51	第一テレビ	61			あさひテレビ	57		
	島田	74	NHK総合	56			NHK教育	54			SBS	62		
	富士	75			NHK教育	54	第一テレビ	27			あさひテレビ	29		
	藤枝	76	NHK総合	42			NHK教育	44			SBS	40		

表の見方

チャンネル名	受信CH
NHK 総合	1

リモコン番号

選局の順番です。1 から64 までが使用できます。

受信チャンネル

リモコン番号とチャンネル名・受信チャンネル											
7		8		9		10		11		12	
チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH
UHBテレビ	27					HTBテレビ	35			NHK教育	12
						NHK教育	10			STVテレビ	12
STVテレビ	7			NHK総合	9			HBCテレビ	11		
						STVテレビ	10			NHK教育	12
STVテレビ	7			NHK総合	9			HBCテレビ	11		
STVテレビ	57			NHK総合	51			HBCテレビ	55	TVHテレビ	47
STVテレビ	7			HBCテレビ	9			NHK総合	11	TVHテレビ	24
STVテレビ	7			NHK総合	9			HBCテレビ	53		
STVテレビ	7			NHK総合	9			HBCテレビ	11		
UHBテレビ	27			HTBテレビ	35					NHK教育	12
		HTBテレビ	24			HBCテレビ	10			NHK教育	30
		HTBテレビ	24			HBCテレビ	10			NHK教育	12
STVテレビ	7			NHK総合	9			HBCテレビ	11		
										青森テレビ	38
NHK教育	7			NHK総合	9	ABA	31	青森放送	11	青森テレビ	33
		青森テレビ	58			青森放送	10			NHK教育	12
		NHK教育	8			めんこいテレビ	33			岩手朝日テレビ	31
		テレビ岩手	58			IBCテレビ	10			NHK教育	12
		めんこいテレビ	29			テレビ岩手	37			NHK教育	12
東日本放送	32			ミヤギテレビ	34					仙台放送	12
東日本放送	61			ミヤギテレビ	55					仙台放送	57
		東日本放送	43			NHK教育	10			ミヤギテレビ	37
				NHK総合	9			秋田放送	11	秋田テレビ	37
		NHK教育	8							秋田テレビ	57
				NHK総合	45			秋田放送	47	秋田テレビ	51
		NHK総合	8			山形放送	10	さくらんぼテレビ	30	山形テレビ	38
		テレビユー山形	22					さくらんぼテレビ	24	山形テレビ	39
		NHK総合	52			山形放送	54			山形テレビ	58
				NHK総合	9			山形放送	11	山形テレビ	58
				NHK総合	9						
テレビユー福島	62	福島テレビ	8			福島放送	35	福島テレビ	11	福島放送	60
		福島中央テレビ	37			NHK教育	10				
		フジテレビ	38			福島放送	41				
		フジテレビ	58			テレビ朝日	36			テレビ東京	32
		フジテレビ	57			テレビ朝日	60			テレビ東京	62
		フジテレビ	45			テレビ朝日	41			テレビ東京	44
		フジテレビ	58			テレビ朝日	59			テレビ東京	61
テレビ埼玉	38	フジテレビ	58			テレビ朝日	60	群馬テレビ	48	テレビ東京	62
		フジテレビ	35			テレビ朝日	59	群馬テレビ	41	テレビ東京	61
テレビ埼玉	38	フジテレビ	8			テレビ朝日	10	群馬テレビ	48	テレビ東京	12
テレビ埼玉	30	フジテレビ	57			テレビ朝日	59	群馬テレビ	48	テレビ東京	61
テレビ埼玉	47	フジテレビ	29			テレビ朝日	38			テレビ東京	44
tvk	42	フジテレビ	8	ちばテレビ	46	テレビ朝日	10			テレビ東京	12
		フジテレビ	57	ちばテレビ	39	テレビ朝日	59			テレビ東京	61
tvk	42	フジテレビ	8	ちばテレビ	46	テレビ朝日	10	テレビ埼玉	38	テレビ東京	12
		フジテレビ	31			テレビ朝日	45			テレビ東京	62
		フジテレビ	55			テレビ朝日	57			テレビ東京	59
tvk	42	フジテレビ	8	ちばテレビ	46	テレビ朝日	10			テレビ東京	12
tvk	48	フジテレビ	58	ちばテレビ	46	テレビ朝日	60			テレビ東京	62
tvk	31	フジテレビ	39			テレビ朝日	41			テレビ東京	43
tvk	46	フジテレビ	58			テレビ朝日	60			テレビ東京	62
tvk	61	フジテレビ	55			テレビ朝日	57			テレビ東京	59
		NHK総合	8			新潟総合テレビ	35			NHK教育	12
		テレビ新潟	27			新潟放送	10			新潟総合テレビ	33
						NHK教育	10			富山テレビ	34
						NHK教育	46			富山テレビ	44
北陸朝日	25	NHK教育	8			テレビ金沢	33			石川テレビ	37
石川テレビ	55			NHK総合	9			北陸放送	11		
				NHK総合	9			福井放送	11	福井テレビ	39
		福井放送	8			福井テレビ	38			NHK教育	12
				NHK教育	9	長野放送	38	信越放送	11		
				NHK教育	46	長野放送	42	信越放送	48		
				NHK教育	46	長野放送	42	信越放送	40		
		テレビ信州	42			長野放送	40			長野朝日	44
		NHK教育	8			テレビ信州	59			長野放送	47
テレビ愛知	25			NHK教育	9	GBS	37	メ〜テレ	11	中京テレビ	35
				NHK教育	49	GBS	61	メ〜テレ	59	中京テレビ	47
		東海テレビ	8			GBS	38			メ〜テレ	12
				NHK教育	9	GBS	37	メ〜テレ	11	中京テレビ	35
		CBCテレビ	8			東海テレビ	10	GBS	28	NHK教育	12
				NHK総合	9			SBS	11	テレビ静岡	35
		NHK教育	8			あさひテレビ	28			テレビ静岡	34
テレビ静岡	59			NHK総合	53			SBS	55		
第一テレビ	48					あさひテレビ	50			テレビ静岡	58
テレビ静岡	39			NHK総合	52						
第一テレビ	24					あさひテレビ	26			テレビ静岡	38

(つづく)

設定

地域番号と放送局一覧表 (つづき)

⇒ 34 ページの手順で地域番号を設定すると、この表にある放送局が各リモコン番号に自動設定されます。

(つづき)

都道府県	地域名	地域番号	リモコン番号とチャンネル名・受信チャンネル												
			1		2		3		4		5		6		
			チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	
愛知	名古屋	77	東海テレビ	1			NHK総合	3			CBCテレビ	5	三重テレビ	33	
	豊橋	78	東海テレビ	56			NHK総合	54			CBCテレビ	62	三重テレビ	33	
	豊田	79	東海テレビ	57			NHK総合	53			CBCテレビ	55	三重テレビ	33	
三重	津	80	東海テレビ	1			NHK総合	3			CBCテレビ	5	三重テレビ	33	
	伊勢	81	東海テレビ	57			NHK総合	53			CBCテレビ	55	三重テレビ	59	
	名張	82	東海テレビ	62			NHK総合	52			CBCテレビ	60	三重テレビ	58	
滋賀	大津	83			NHK総合	28			毎日テレビ	36			ABCテレビ	38	
	彦根	84			NHK総合	52			毎日テレビ	54			ABCテレビ	58	
京都	京都	85			NHK総合	32	テレビ大阪	19	毎日テレビ	4			ABCテレビ	6	
	山科	86			NHK総合	52			毎日テレビ	54			ABCテレビ	56	
	福知山	87			NHK総合	50			毎日テレビ	54			ABCテレビ	58	
	舞鶴	88			NHK総合	51			毎日テレビ	53			ABCテレビ	55	
大阪	大阪	89			NHK総合	2	テレビ大阪	19	毎日テレビ	4	サンテレビ	36	ABCテレビ	6	
	神戸	90			NHK総合	28			毎日テレビ	31	テレビ大阪	19	ABCテレビ	41	
兵庫	姫路	91			NHK総合	50			毎日テレビ	54			ABCテレビ	58	
	明石	92			NHK総合	51			毎日テレビ	53	テレビ大阪	19	ABCテレビ	57	
	川西	93			NHK総合	29			毎日テレビ	35			ABCテレビ	37	
	灘	94			NHK総合	52			毎日テレビ	54	テレビ大阪	19	ABCテレビ	56	
	長田	95			NHK総合	44			毎日テレビ	38			ABCテレビ	40	
	北淡・垂水	96			NHK総合	51			毎日テレビ	53			ABCテレビ	57	
	三木	97			NHK総合	44			毎日テレビ	34			ABCテレビ	38	
奈良	奈良	98			NHK総合	2			毎日テレビ	4	KBS京都	34	ABCテレビ	6	
	生駒	99			NHK総合	2			毎日テレビ	4			ABCテレビ	6	
	五條	100			NHK総合	43			毎日テレビ	33			ABCテレビ	35	
和歌山	和歌山	101			NHK総合	32			毎日テレビ	42	テレビ和歌山	30	ABCテレビ	44	
	海南・田辺	102			NHK総合	50			毎日テレビ	54	テレビ和歌山	56	ABCテレビ	58	
	新宮	103			NHK総合	44			毎日テレビ	36	テレビ和歌山	34	ABCテレビ	38	
鳥取	鳥取	104	日本海テレビ	1			NHK総合	3	NHK教育	4					
	米子	105					NHK総合	42			NHK教育	5			
	倉吉	106	日本海テレビ	1			NHK総合	3	NHK教育	4					
島根	松江	107	日本海テレビ	30									NHK総合	6	
	浜田	108			NHK総合	2	日本海テレビ	54			山陰放送	5			
	岡山	109					NHK教育	3			NHK総合	5	テレビせとうち	23	
岡山	津山	110			NHK総合	2			テレビせとうち	56			瀬戸内海放送	62	
	笠岡	111			NHK総合	2			NHK教育	4	テレビせとうち	19	山陽放送	6	
	広島	広島	112	テレビ新広島	31			NHK総合	3						
		福山	113	テレビ新広島	54			NHK教育	3			NHK総合	5		
		呉	114	NHK教育	1			広島ホームテレビ	24	中国放送	4	広島テレビ	5		
山口	115	NHK総合	1			広島ホームテレビ	24			テレビ新広島	26				
山口	山口	116	NHK教育	42									山口朝日放送	52	
	下関	117	NHK教育	41			TVQ	23	山口放送	4			山口朝日放送	21	
	宇部	118	NHK教育	55									山口朝日放送	24	
	岩国	119	NHK教育	1									山口朝日放送	28	
	防府	120	NHK教育	1									山口朝日放送	28	
徳島	徳島	121	四国放送	1			NHK総合	3	毎日テレビ	4			ABCテレビ	6	
	高松	122					NHK教育	39			NHK総合	37	テレビせとうち	19	
	丸亀	123					NHK教育	40			NHK総合	44	テレビせとうち	46	
愛媛	松山	124			NHK教育	2							NHK総合	6	
	今治	125			NHK教育	30							NHK総合	32	
	新居浜	126			NHK総合	2			NHK教育	4			南海放送	6	
	宇和島	127	NHK教育	1									NHK総合	6	
高知	高知	128							NHK総合	4			NHK教育	6	
	中村	129	NHK総合	1			高知放送	3					テレビ高知	32	
	福岡	130	KBC	1			NHK総合	3	RKB	4	TVQ	19	NHK教育	6	
	北九州	131			KBC	2	FBS	35			TVQ	23	NHK総合	6	
	久留米	132	KBC	57			NHK総合	46	RKB	48	TVQ	14	NHK教育	54	
福岡	大牟田	133	KBC	58			NHK総合	53	RKB	61	TVQ	19	NHK教育	50	
	行橋	134			KBC	57	FBS	43			TVQ	19	NHK総合	49	
	佐賀	135			NHK教育	40	FBS	52	STS	36	TVQ	14	KBC	57	
	伊万里	136	NHK教育	44			FBS	52	STS	41	TVQ	14	KBC	57	
長崎	長崎	137	NHK教育	1			NHK総合	3			NBC	5			
	佐世保	138			NHK教育	2							NCC	31	
	諫早	139	NHK教育	45			NHK総合	47			NBC	49			
熊本	熊本	140			NHK教育	2	KAB	16	KKT	22			TKU	34	
	水俣	141	NHK教育	1			KAB	32	NHK総合	4			RKK	6	
大分	大分	142					NHK総合	3			OBS	5	OAB	24	
	中津	143					NHK総合	48			OBS	51	OAB	17	
	佐伯	144	NHK教育	1							TOS	49	OAB	31	
宮崎	宮崎	145					UMK	35							
	延岡	146			NHK教育	2			NHK総合	4			MRT	6	
鹿児島	鹿児島	147	MBC	1			NHK総合	3			NHK教育	5			
	鹿屋	148			NHK教育	2			NHK総合	4			MBC	6	
沖縄	阿久根	149							KKB	23			KTS	35	
	那覇	150			NHK総合	2							QAB	28	

表の見方

1		リモコン番号
チャンネル名	受信C H	
NHK 総合	1	受信チャンネル

リモコン番号

選局の順番です。1 から64 までが使用できます。

受信チャンネル

リモコン番号とチャンネル名・受信チャンネル											
7		8		9		10		11		12	
チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H	チャンネル名	受信C H
テレビ愛知	25			NHK教育	9	GBS	37	メ〜テレ	11	中京テレビ	35
テレビ愛知	52			NHK教育	50	GBS	37	メ〜テレ	60	中京テレビ	58
テレビ愛知	49			NHK教育	51	GBS	37	メ〜テレ	61	中京テレビ	59
テレビ愛知	25			NHK教育	9	GBS	37	メ〜テレ	11	中京テレビ	35
テレビ愛知	25			NHK教育	49	GBS	37	メ〜テレ	61	中京テレビ	47
テレビ愛知	25			NHK教育	50	GBS	37	メ〜テレ	56	中京テレビ	54
KBS京都	34	関西テレビ	40	びわ湖放送	30	読売テレビ	42			NHK教育	46
		関西テレビ	60	びわ湖放送	56	読売テレビ	62			NHK教育	50
KBS京都	34	関西テレビ	8			読売テレビ	10			NHK教育	12
KBS京都	62	関西テレビ	58			読売テレビ	60			NHK教育	50
KBS京都	56	関西テレビ	60			読売テレビ	62			NHK教育	52
KBS京都	57	関西テレビ	59			読売テレビ	61			NHK教育	49
KBS京都	34	関西テレビ	8			読売テレビ	10			NHK教育	12
		関西テレビ	43	サンテレビ	36	読売テレビ	47			NHK教育	45
		関西テレビ	60	サンテレビ	56	読売テレビ	62			NHK教育	52
		関西テレビ	59	サンテレビ	55	読売テレビ	61			NHK教育	49
		関西テレビ	39	サンテレビ	33	読売テレビ	41			NHK教育	31
		関西テレビ	58	サンテレビ	62	読売テレビ	60			NHK教育	50
		関西テレビ	42	サンテレビ	34	読売テレビ	48			NHK教育	46
		関西テレビ	59	サンテレビ	55	読売テレビ	61			NHK教育	49
		関西テレビ	40	サンテレビ	36	読売テレビ	42			NHK教育	46
		関西テレビ	8			読売テレビ	10	奈良テレビ	55	NHK教育	12
		関西テレビ	8			読売テレビ	10	奈良テレビ	26	NHK教育	22
		関西テレビ	37			読売テレビ	39	奈良テレビ	41	NHK教育	45
		関西テレビ	46			読売テレビ	48			NHK教育	25
		関西テレビ	60			読売テレビ	62			NHK教育	52
		関西テレビ	40			読売テレビ	42			NHK教育	46
						山陰放送	22			山陰中央テレビ	24
		日本海テレビ	8			山陰放送	10			山陰中央テレビ	34
		山陰中央テレビ	58			山陰放送	56				
		山陰中央テレビ	34			山陰放送	10			NHK教育	12
		山陰中央テレビ	58	NHK教育	9						
瀬戸内海放送	25			西日本放送	9			山陽放送	11	岡山放送	35
山陽放送	7			西日本放送	58			岡山放送	60	NHK教育	12
				西日本放送	17	瀬戸内海放送	21	岡山放送	60		
NHK教育	7			広島ホームテレビ	35					広島テレビ	12
中国放送	7			広島ホームテレビ	57			広島テレビ	11		
テレビ新広島	26			中国放送	9			NHK総合	11		
NHK教育	7					中国放送	10			広島テレビ	12
テレビ山口	49			NHK総合	44			山口放送	46		
テレビ山口	33			NHK総合	39	TNC	10			FBS	35
テレビ山口	44			NHK総合	58	TNC	10	山口放送	61		
テレビ山口	22			NHK総合	9			山口放送	11		
テレビ山口	38			NHK総合	9			山口放送	11		
		関西テレビ	8			読売テレビ	10			NHK教育	38
瀬戸内海放送	33			西日本放送	41			山陽放送	29	岡山放送	31
瀬戸内海放送	42			西日本放送	50			山陽放送	48	岡山放送	52
		あいテレビ	29	EAT	25	南海放送	10	広島ホームテレビ	35	愛媛放送	37
		あいテレビ	27	EAT	17	南海放送	34			愛媛放送	36
EAT	14	あいテレビ	27							愛媛放送	36
		あいテレビ	34	EAT	16	南海放送	10			愛媛放送	32
		高知放送	8			テレビ高知	38			高知さんさんテレビ	40
		高知さんさんテレビ	14					NHK教育	11		
				TNC	9					FBS	37
		RKB	8			TNC	10			NHK教育	12
				TNC	60					FBS	52
				TNC	55					FBS	43
		RKB	60			TNC	54			NHK教育	46
		RKB	48	NHK総合	38	TNC	60	RKK	11		
		RKB	48	NHK総合	51	TNC	60	RKK	11		
KTN	37			NCC	27			NIB	25		
KTN	35	NHK総合	8			NBC	10	NIB	17		
KTN	42			NCC	24			NIB	20		
				NHK総合	9			RKK	11		
		KKT	36			TKU	38				
TOS	36									NHK教育	12
TOS	37									NHK教育	45
NHK総合	7			OBS	9						
		NHK総合	8			MRT	10			NHK教育	12
		UMK	39								
KKB	32			KTS	38			KYT	30		
		KKB	31			KTS	33			KYT	25
		NHK総合	8			MBC	10	KYT	17	NHK教育	12
		沖縄テレビ	8			琉球放送	10			NHK教育	12

地上デジタル放送の放送(予定)一覧表

- この表は、地上デジタル放送の放送予定を表したものです。
- この表の内容は目安です。放送局の開局の状況などによっては、この表のとおりにならない場合があります。

地方名	地域・都市名	リモコン番号と放送局名					
		1	2	3	4	5	6
北海道	北海道全域 (区域放送開始前)	HBC北海道放送	NHK教育・札幌	NHK総合・札幌		STV札幌テレビ	HTB 北海道テレビ
	旭川 (区域放送開始後)	HBC旭川	NHK教育・旭川	NHK総合・旭川		STV旭川	HTB旭川
	釧路 (区域放送開始後)	HBC釧路	NHK教育・釧路	NHK総合・釧路		STV釧路	HTB釧路
	北見 (区域放送開始後)	HBC北見	NHK教育・北見	NHK総合・北見		STV北見	HTB北見
	帯広 (区域放送開始後)	HBC帯広	NHK教育・帯広	NHK総合・帯広		STV帯広	HTB帯広
	札幌 (区域放送開始後)	HBC札幌	NHK教育・札幌	NHK総合・札幌		STV札幌	HTB札幌
	函館 (区域放送開始後)	HBC函館	NHK教育・函館	NHK総合・函館		STV函館	HTB函館
東北	室蘭 (区域放送開始後)	HBC室蘭	NHK教育・室蘭	NHK総合・室蘭		STV室蘭	HTB室蘭
	青森	RAB青森放送	NHK教育・青森	NHK総合・青森		青森朝日放送	ATV青森テレビ
	岩手	NHK総合・盛岡	NHK教育・盛岡		テレビ岩手	岩手朝日テレビ	IBCテレビ
	宮城	TBCテレビ	NHK教育・仙台	NHK総合・仙台	ミヤギテレビ	KHB東日本放送	
	秋田	NHK総合・秋田	NHK教育・秋田		ABS秋田放送	AAB 秋田朝日放送	
	山形	NHK総合・山形	NHK教育・山形		YBC山形放送	YTS山形テレビ	テレビユー山形
関東	福島	NHK総合・福島	NHK教育・福島		福島中央テレビ	KFB福島放送	テレビユー福島
	茨城	NHK総合・水戸	NHK教育・東京		日本テレビ	テレビ朝日	TBS
	栃木	NHK総合・東京	NHK教育・東京	とちぎテレビ	日本テレビ	テレビ朝日	TBS
	群馬	NHK総合・東京	NHK教育・東京	群馬テレビ	日本テレビ	テレビ朝日	TBS
	埼玉	NHK総合・東京	NHK教育・東京	テレビ埼玉	日本テレビ	テレビ朝日	TBS
	千葉	NHK総合・東京	NHK教育・東京	ちばテレビ	日本テレビ	テレビ朝日	TBS
	東京	NHK総合・東京	NHK教育・東京		日本テレビ	テレビ朝日	TBS
甲信越	神奈川	NHK総合・東京	NHK教育・東京	tvk	日本テレビ	テレビ朝日	TBS
	新潟	NHK総合・新潟	NHK教育・新潟		TeNYテレビ新潟	新潟テレビ21	BSN
	山梨	NHK総合・甲府	NHK教育・甲府		YBS山梨放送		UTY
中部	長野	NHK総合・長野	NHK教育・長野		テレビ信州	ABN 長野朝日放送	SBC 信越放送
	富山	KNB北日本放送	NHK教育・富山	NHK総合・富山			チューリップ テレビ
	石川	NHK総合・金沢	NHK教育・金沢		テレビ金沢	北陸朝日放送	MRO
	福井	NHK総合・福井	NHK教育・福井				
中部	静岡	NHK総合・静岡	NHK教育・静岡		静岡第一テレビ	静岡朝日テレビ	SBS

リモコン番号と放送局名					
7	8	9	10	11	12
TVH	UHB				
TVH旭川	UHB旭川				
TVH釧路	UHB釧路				
TVH北見	UHB北見				
TVH帯広	UHB帯広				
TVH札幌	UHB札幌				
TVH函館	UHB函館				
TVH室蘭	UHB室蘭				
	めんこいテレビ				
	仙台放送				
	AKT秋田テレビ				
	さくらんぼテレビ				
	福島テレビ				
テレビ東京	フジテレビジョン				放送大学
テレビ東京	フジテレビジョン				放送大学
テレビ東京	フジテレビジョン				放送大学
テレビ東京	フジテレビジョン				放送大学
テレビ東京	フジテレビジョン				放送大学
テレビ東京	フジテレビジョン	東京MXテレビ			放送大学
テレビ東京	フジテレビジョン				放送大学
	NST				
	NBS長野放送				
	BBT富山テレビ				
	石川テレビ				
FBCテレビ	福井テレビ				
	テレビ静岡				

設定

地上デジタル放送の放送(予定)一覧表(つづき)

地方名	地域・都市名	リモコン番号と放送局名					
		1	2	3	4	5	6
中部	愛知	東海テレビ	NHK教育・名古屋	NHK総合・名古屋	中京テレビ	CBC	メ〜テレ
	三重	東海テレビ	NHK教育・名古屋	NHK総合・津	中京テレビ	CBC	メ〜テレ
	岐阜	東海テレビ	NHK教育・名古屋	NHK総合・岐阜	中京テレビ	CBC	メ〜テレ
近畿	滋賀	NHK総合・大津	NHK教育・大阪	BBCびわ湖放送	MBS毎日放送		ABCテレビ
	京都	NHK総合・京都	NHK教育・大阪		MBS毎日放送	KBS京都	ABCテレビ
	大阪	NHK総合・大阪	NHK教育・大阪		MBS毎日放送		ABCテレビ
	兵庫	NHK総合・神戸	NHK教育・大阪	サンテレビ	MBS毎日放送		ABCテレビ
	奈良	NHK総合・奈良	NHK教育・大阪		MBS毎日放送		ABCテレビ
	和歌山	NHK総合・和歌山	NHK教育・大阪		MBS毎日放送	テレビ和歌山	ABCテレビ
中国	鳥取	日本海テレビ	NHK教育・鳥取	NHK総合・鳥取			BSSテレビ
	島根	日本海テレビ	NHK教育・松江	NHK総合・松江			BSSテレビ
	岡山	NHK総合・岡山	NHK教育・岡山		RNC 西日本テレビ	KSB 瀬戸内海放送	RSKテレビ
	広島	NHK総合・広島	NHK教育・広島	RCCテレビ	広島テレビ	広島ホームテレビ	
	山口	NHK総合・山口	NHK教育・山口	TYSテレビ山口	KRY山口放送	YAB山口朝日	
四国	徳島	四国放送	NHK教育・徳島	NHK総合・徳島			
	香川	NHK総合・高松	NHK教育・高松		RNC 西日本テレビ	KSB 瀬戸内海放送	RSKテレビ
	愛媛	NHK総合・松山	NHK教育・松山		南海放送	愛媛朝日	あいテレビ
	高知	NHK総合・高知	NHK教育・高知		高知放送		テレビ高知
九州・沖縄	福岡	KBC 九州朝日放送	NHK教育・福岡 NHK教育・北九州	NHK総合・福岡 NHK総合・北九州	RKB毎日放送	FBS福岡放送	
	佐賀	NHK総合・佐賀	NHK教育・佐賀	STSサガテレビ			
	長崎	NHK総合・長崎	NHK教育・長崎	NBC長崎放送	NIB 長崎国際テレビ	NCC 長崎文化放送	
	熊本	NHK総合・熊本	NHK教育・熊本	RKK熊本放送	KKT くまもと県民	KAB 熊本朝日放送	
	大分	NHK総合・大分	NHK教育・大分	OBS大分放送	TOSテレビ大分	OAB 大分朝日放送	
	宮崎	NHK総合・宮崎	NHK教育・宮崎	UMKテレビ宮崎			MRT宮崎放送
	鹿児島	MBC南日本放送	NHK教育・鹿児島	NHK総合・鹿児島	KYT 鹿児島読売TV	KKB鹿児島放送	
	沖縄	NHK総合・那覇	NHK教育・那覇	RBCテレビ		QAB 琉球朝日放送	

リモコン番号と放送局名					
7	8	9	10	11	12
			テレビ愛知		
三重テレビ					
	岐阜テレビ				
	関西テレビ		よみうりテレビ		
	関西テレビ		よみうりテレビ		
テレビ大阪	関西テレビ		よみうりテレビ		
	関西テレビ		よみうりテレビ		
	関西テレビ	奈良テレビ	よみうりテレビ		
	関西テレビ		よみうりテレビ		
	山陰中央テレビ				
	山陰中央テレビ				
テレビせとうち	OHKテレビ				
	TSS				
テレビせとうち	OHKテレビ				
	テレビ愛媛				
	さんさんテレビ				
TVQ九州放送	TNC テレビ西日本				
	KTN テレビ長崎				
	TKU テレビ熊本				
	KTS 鹿児島テレビ				
	沖縄テレビ (OTV)				

メモ

メモ

はじめに

接続

設定

メモ

商品のお問い合わせに関して

— 本機に関する初期導入などよく使われる機能に関する取扱い方法 —

- ・新製品などの商品選びのご相談
 - ・初期導入／各種ケーブルの接続などのご相談
 - ・リモコン設定／時刻合わせ等の基本的な設定
 - ・内蔵チューナーのチャンネル設定
 - ・電子番組表 (ADAMS) の設定
 - ・録画／再生／削除等の基本操作
- 注) ネットワーク接続設定を除きます。

上記についてのお問い合わせは

『東芝 DVD インフォメーションセンター』

〔一般回線からのご利用は〕 **フリーダイヤル (通話料無料) 0120-96-3755** 〔携帯電話からのご利用は〕 **ナビダイヤル (通話料有料) 0570-00-3755**

(フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません)

(PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合がございます)

月～土 10:00～20:00 (年末年始、当社指定夏季休業日等を除く)

日曜日・祝日 10:00～16:00 (年末年始、当社指定夏季休業日等を除く)

— 本機に関する編集やネットワークなどの高度な取扱い方法 —

- ・ネットワークに関してのご相談
- ・録画／編集などの高度な操作について
- ・その他の RD / AK シリーズの機能に関してのご相談

上記についてのお問い合わせは

『RD シリーズサポートダイヤル』

ナビダイヤル (通話料有料) 0570-00-0233

(PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合がございます)

月～土 10:00～18:00 (年末年始、当社指定夏季休業日等を除く)

日曜日・祝日 10:00～16:00 (年末年始、当社指定夏季休業日等を除く)
(12:30～13:30 は休止)

■ホームページ上によくあるお問い合わせ情報を掲載しておりますのでご利用ください。

また、番組データ提供に関する情報、メンテナンス情報やトラブル情報につきましても、お問い合わせの前に、以下のホームページをご確認ください。

『<http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/support/>』

- 「東芝 DVD インフォメーションセンター」「RD シリーズサポートダイヤル」は株式会社東芝デジタルメディアネットワーク社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 東芝グループ会社もしくは協力会社より対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

©2005 Toshiba Corporation
無断複製および転載を禁ず



古紙配合率70%再生紙を使用しています

株式会社 東芝

デジタルメディアネットワーク社

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1

*所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

79101393

ⓂPM0023184011